仕様

本　体

MASPRO

品名	地上･BCディジタルチューナー	
品番	DT200	
使用電源	AC100 V　50 Hz／60 Hz両用	
消費電力	電源オン	15 W　（アンテナへの電源供給なし時）
	電源オフ	0.2 W　（機能待機時：12 W）（アンテナへの電源供給なし時）
受信衛星	BSAT-2、N-SAT-110	
放送方式	BS･110度CSデジタル：衛星デジタル放送方式（日本）、地上デジタル：地上デジタル放送方式（日本）	
受信周波数	BS･110度CSデジタル：1 032 MHz~2 071 MHz、地上デジタル：470 MHz~770 MHz（UHF13~62ch）	
接続端子	●地上デジタル入力端子　：－75 dBm（標準）～－20 dBm、75 Ω ●BS･110度CS-IF入力端子　：－61 dBm～－28 dBm、75Ω ●コンポーネント映像出力端子：D4／D3／D2／D1映像（Y：1.0 V[p-p]、75 Ω　P_B、P_R：0.7 V[p-p]、75 Ω） ●出力1／出力2端子　：S1／S2映像（Y：1.0 V[p-p]、75 Ω　C：0.286 V[p-p]、75 Ω） 映像（1.0 V[p-p]、75 Ω） 音声（250 mV[rms]（標準）、2.2 kΩ以下） ●光デジタル音声出力端子　：－18 dBm 660 nm JEITA CP-1201準拠 ●i.LINK端子（2系統）　：IEEE1394準拠　4ピン、S400、MPEG2-TS信号 ●電話回線（モジュラー）端子：V.22bis（2 400 bps、着呼機能なし） ●Irシステム端子　：Irシステムケーブル用 ●LAN端子（10BASE-T）	
アンテナ電源供給	右旋円偏波時：DC15 V、最大4 W、左旋円偏波時：DC11 V、最大3 W	
外形寸法	幅28 cm･高さ5.7 cm（脚含む）･奥行き29.2 cm（端子含む）	
質量	1.7 kg	
環境条件	使用周囲温度 0 ℃～40 ℃　許容相対湿度 10 %～80 %（結露のないこと）	

リモコン

使用電源	DC3 V（単3形乾電池2個使用）
操作距離	約7 m以内（チューナー正面距離）
操作範囲	左右各約30°以内、上下各約20°以内
質量	約150 g（乾電池含む）

● 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※ 本機を使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
（This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）

愛情点検　長年ご使用のチューナーの点検を！

このような症状はありませんか？	●映像も音も出ない。 ●映像が時々消える。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。	▶	このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品　番	DT200
	販 売 店 名	☎　（　）－		
	ID番号 86ページに記載の「メール／情報」画面の「B-CASカード」、「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID（B-CASカード番号）		
		デコーダーID		

＝マスプロ電工＝

本社　〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町　営業部　TEL 名古屋（052）802-2244

インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

TQZW362
S0903 - 0　OCT..2003

2K55-570 PS 310-4570-1L

マスプロ 地上･BCディジタルチューナー　DT200

MASPRO

地上・BCディジタルチューナー取扱説明書

地上・BS・110°CS DIGITAL Hi-Vision TUNER

DT200

もくじ

必ず ご確認ください

確認

まず ご使用の前に接続・設定を

接続・設定（アンテナ、B-CASカードなど）

すぐ 使いたいとき

「接続・設定」は
お済みですか？
（☞16～47ページ）

番組を見る

番組を探す

録画予約する

Tナビで楽しむ

もっと 使いこなしたいとき

もし 必要なとき

デジタル放送を楽しむ

外部機器の接続・設定

必要なとき

ご使用の前に

お買上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

1 アンテナを接続する

（☞16ページ）

BS・110度CSデジタル
ハイビジョンアンテナ（別売）

地上デジタル放送用
UHFアンテナ（別売）

2 テレビと接続する

（☞18ページ）

映像・音声入力端子付きテレビ

3 B-CASカードを挿入する

（☞20ページ）

B-CASカード
（付属品）

4 電話回線やネットワークの接続をする

（☞21～23ページ）

モジュラーケーブルを接続

LANケーブルを接続

5 各機器を接続する

（☞ 92～98ページ）

機器	参照
i.LINK対応機器（D-VHS、HDR）	☞92ページ
録画機器（DVDレコーダーなど）	☞94ページ
オーディオ機器	☞98ページ

6 リモコンに電池を入れる

ふたをあけ

電池を入れ、ふたをしめる
（⊖側から先に入れます）

お願い

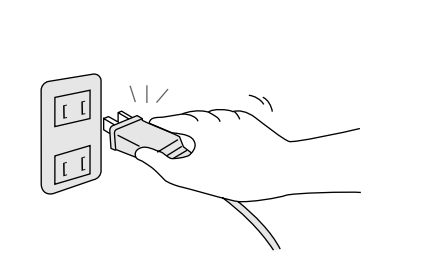
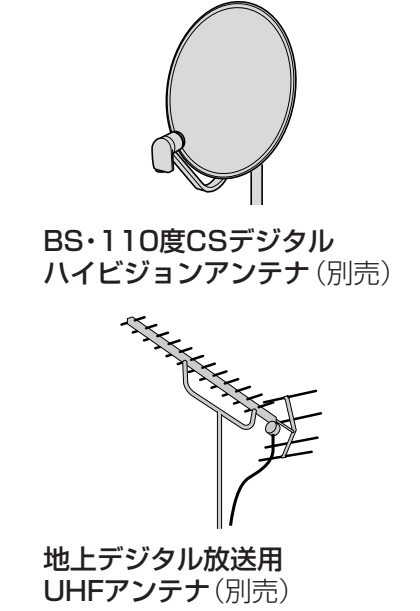
- ●リモコンに液状のものをかけないように。
- ●リモコンを落とさないように。

7 電源プラグを差し込み電源を入れる

8 テレビの画面を本機の入力に切り換える

例：テレビのビデオ1に本機を接続したとき

9 「かんたん設置設定」をする

（☞ 24～27ページ）

●必要な場合はアンテナの向きを調整してください。
（アンテナ設定 ☞32ページ）

これで、基本の接続と設定は終了です。

50ページからの説明をご覧になり、放送をお楽しみください。

●本機ご使用の前に

付属品の確認

設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。（　）は個数です。

□リモコン ……………（1）

□単3形乾電池 ……（2）
（リモコン用）

□モジュラーケーブル …（1）
10m

□モジュラー分配器 …（1）
（2分配用）

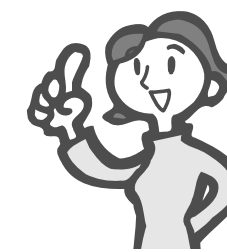
□Irシステムケーブル …（1）
両面テープ …………（1）
1.5m

□B-CASカード …（1）

□電源コード …………（1）
1.7m

□映像・音声コード …（1）
1.5m

● イラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

本機の特長と楽しみかた

本機でこんなことができます

デジタル放送を楽しむ
（☞ 50ページ～）

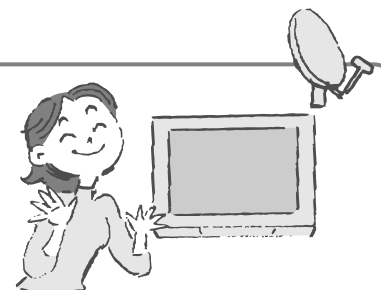
デジタル放送は、従来の地上アナログ放送（VHF、UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化することで、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しむことができます。

●本機は、地上・BS・110度CSデジタルチューナーです。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を接続してテレビに接続すれば、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送が視聴できます。

地上デジタル

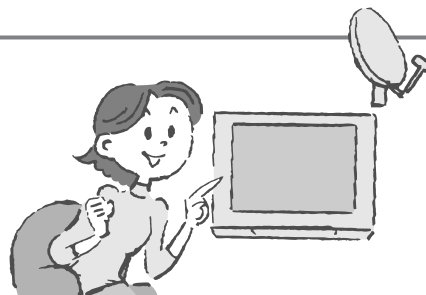
●地上波のUHF放送（13～62ch）の周波数帯を使って行うデジタル放送で、2003年末に関東・近畿・中京の三大都市圏から始まり、徐々に全国へ広がっていきます。当初の放送内容は、アナログ放送と同じ番組や、それをハイビジョン化したものが中心となる予定ですが、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども予定されています。（2003年11月現在）

BSデジタル

●放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。

110度CSデジタル

●通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
各局への加入申し込みと契約が必要です。
●「プラットワン」（CS1）と「スカパー！2」（CS2）の2つの放送事業者があり、その中に多くの放送局があります。

お問い合わせ先

●「プラットワン」カスタマーセンター
0570−001−012（ナビダイヤル）（携帯電話やPHSからは、ご利用になれません）
受付時間 10：00 ～20：00（年中無休）
●「スカパー！2」カスタマーセンター
0570−088−222（ナビダイヤル）（または**045−339−0002**）
受付時間 10：00 ～20：00（年中無休）

番組表を使う
（☞ 54ページ）

本機の画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。（1週間分）
●番組表から選局や録画予約ができます。
●地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送と一緒に送られています。

番組を探す
（☞ 56ページ）

●今の時間帯で放送されている他の番組（裏番組）が一覧できます。
●「ジャンル別に」 条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

本機で録画機器を操作する
（☞58、96ページ）

●i.LINKで接続した、松下製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー（HDR）を本機のリモコンで操作できます。
●i.LINKや付属のIrシステムケーブルを使うと、ビデオデッキやDVDレコーダーへの録画予約が簡単にできます。

Tナビを使う
（☞ 66ページ）

インターネットを利用したテレビ向けの双方向情報提供サービスを受けることができます。
●Tナビでは、専用のホームページ（ポータルサイト）を入り口に、テレビ関連情報や生活便利情報などの情報を閲覧することができます。
●ADSLなどのブロードバンド環境に本機を接続した場合に、このサービスを利用することができます。
●TナビではEメール（電子メール）は使用できませんが、Tナビサイトで提供されるWEBメールが利用できる場合があります。

●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる有料番組）
本機の画面上で購入操作することで、番組の視聴や録画ができます。
この場合、B-CASカードの挿入と電話回線の接続が必要です。

●データ放送
本機の画面の説明に従い操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。
例えば、BS101を視聴中にリモコンの「d」ボタン（データ）を押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報がご覧になれます。（2003年11月現在）

●デジタル放送の録画
D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーをi.LINKで接続すると、高画質で録画できます。
通常のVHSビデオデッキでも録画できますが、画質は従来の地上アナログ放送と同等になります。

●Tナビをお楽しみになる場合
プログレッシブテレビやハイビジョンテレビに接続されることをお勧めします。一般のテレビに接続されると文字などが見えにくい場合があります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

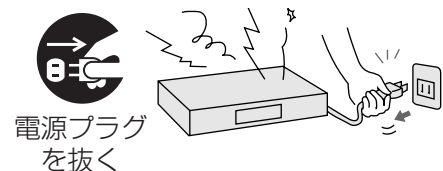
⚠警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■ 故障や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

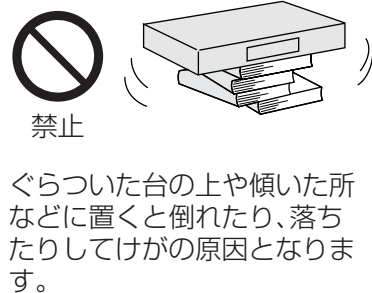
電源プラグを抜く

■ 内部に異物や水などが入ったり、落としたり、カバーが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

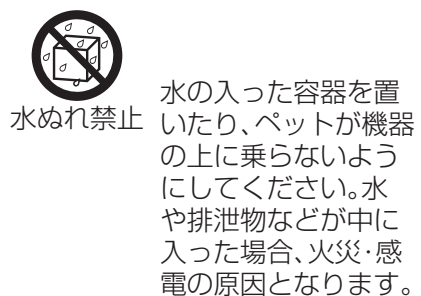
煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■ 不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

■ 水が入ったり、ぬらしたりしないようにしてください

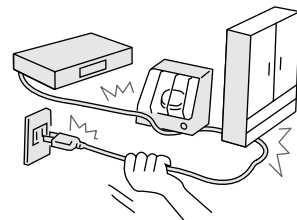
水ぬれ禁止

水の入った容器を置いたり、ペットが機器の上に乗らないようにしてください。水や排泄物などが中に入った場合、火災・感電の原因となります。

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

⚠警告

電源コードについて

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり重いものを載せたり束ねたりしないでください。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■ コンセントや配線機器の定格を超える使い方や交流100 V以外での使用はしないでください

禁止

たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

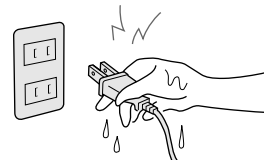
■ 電源プラグのほこりは定期的に掃除をしてください

湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

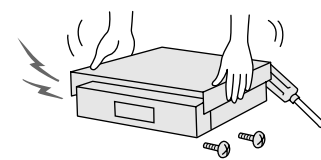
■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。
● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

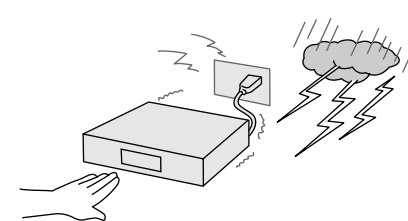
■ ぬれた手で電源プラグの抜き差しは、しないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■ カバーを外したり、改造したりしないでください

分解禁止

内部に触れないでください。火災・感電の原因となります。
● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■ 雷が鳴り出したら、機器やケーブルには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

■ 異物を入れないでください

禁止

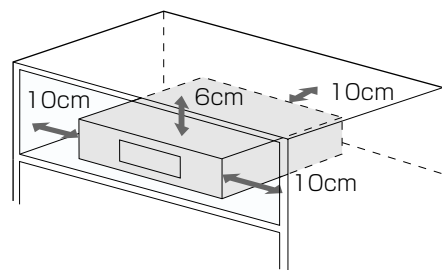
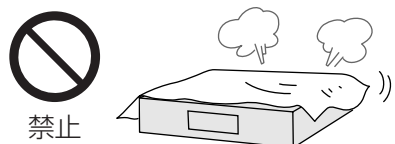
通風孔やB-CASカード挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
● 特にお子様にはご注意ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

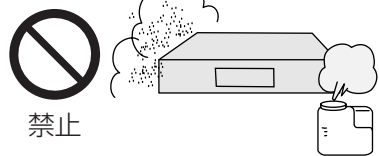
⚠注意

■通風孔をふさがないでください

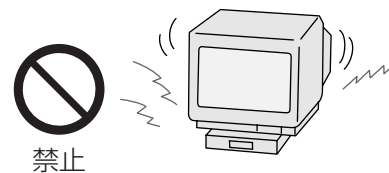
禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。
- テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、左右と後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。

- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

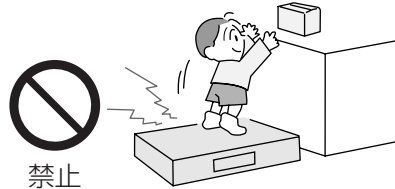
■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気があたるような所に置かないでください

禁止

調理台や加湿器のそばなどに置くと火災・感電の原因となることがあります。

■上に重い物を置かないでください

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■機器に乗らないでください

禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
- 特に小さなお子様にはご注意ください。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

⚠注意

■移動されるときは、必ず接続線を外してから行ってください

コードや接続している機器が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線を外したことを確認のうえで行ってください。

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特に受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

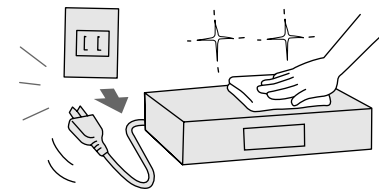
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

■1年に一度は内部の清掃を販売店にご依頼ください

機器の内部にほこりがたまったまま、長い間清掃しないと火災の原因となることがあります。

- 特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。販売店にご依頼ください。なお、内部清掃費用については販売店にご相談ください。

使用上の注意点

電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10 PPS／20 PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470 MHz~2 071 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

長時間動かない画像を映さないでください

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

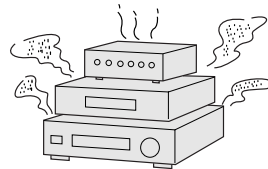
ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください

電源プラグをはずしたり、電源「入」にしているとダウンロードが実行されません。
ダウンロードを実行するには、本機の電源プラグをコンセントに接続し、電源「切」の状態にしてください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください

本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

次の点にご留意ください。

■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■本機はARIB（電波産業会）規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

●商標などについて
●i.LINKとi.LINKロゴ"i."は商標です。 ●D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
●CP8 PATENT ●Tnaviロゴは登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。

各部のはたらき

リモコン

- 見ている画面に関連した機能を表示（☞52ページ）
- 電源を「入」「切」する
- Tナビを使うとき（☞66ページ）
- データ放送の画面を表示する（☞76ページ）
- 番組表を表示（☞54ページ）
- 番組ナビ画面を表示
- i.LINK接続した機器を操作する（☞96ページ）
- 文字の入力モードを切り換える（☞72ページ）
- 画面上で選択や決定をする
- 放送を切り換える
  ●押すとボタンが点滅します。
  （数字や文字入力のためにチャンネルボタンを押したときも点滅します。）
  ●選択した放送を記憶します。
- 1つ前のチャンネルに戻す
- サービスを切り換える（テレビ、ラジオ、独立データ）
  ●選局したチャンネルは、それぞれに記憶します。
- ステレオ/2ヵ国語など音声を切り換える（☞82ページ）
- 字幕を「オン」「オフ」する（☞77ページ）
- テレビ放送の画面に戻す
- テレビの操作をする
  ・電源を「入」「切」する
  ・ビデオなどを見るとき
  ・音を消す
- 見ている番組のタイトルなどを表示する（☞52ページ）
- 画面上で指示が出たときに使う（カラーボタン）
- 番組内容を表示
- 1つ前の画面に戻す
- 入力した文字を消す
- チャンネルを選ぶ◀
  文字入力を行う
- お好み選局の画面を出す（☞50ページ）
- チャンネル番号を入力して選局するとき（☞51ページ）
- テレビの音量を調整する
- チャンネルを順送りで選ぶ◀

テレビ側にすると、チャンネル∧∨や数字ボタンで、テレビの操作ができます。（テレビメーカーの設定☞47ページ）

MASPRO
DIGITAL TUNER

お願い

●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。

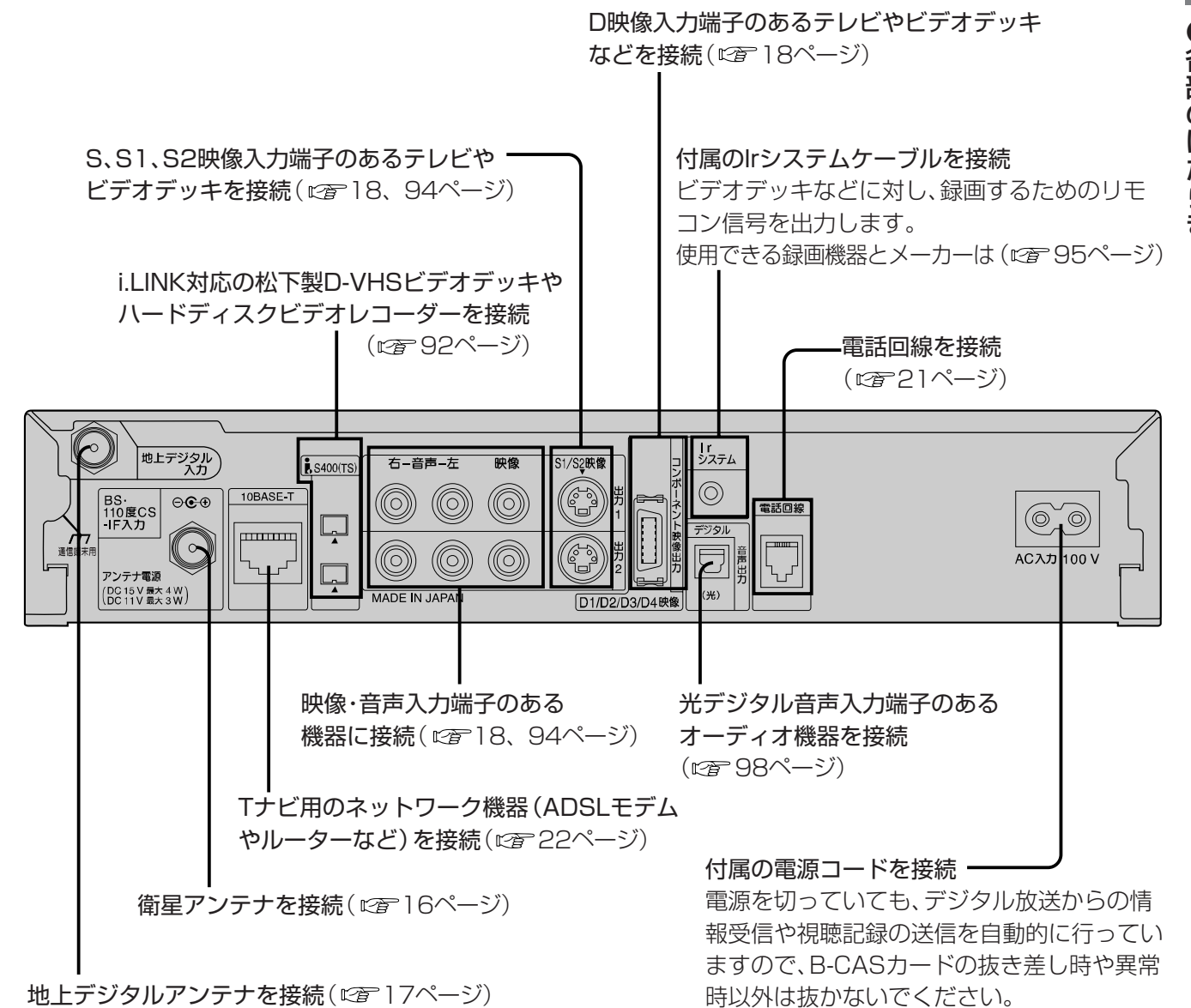
各部のはたらき

本体前面

お願い

●予約録画中は、操作できなくなるボタンがあります。受信異常ではありませんので、リセットボタンを押さないでください。予約録画中に録画を中止したい場合は、前面の電源ボタンを押してください。

●電源「切」時（電源表示ランプが赤色の状態）でも、デジタル放送からの情報受信中や視聴記録の送信を自動的に行います。

本体背面

お知らせ

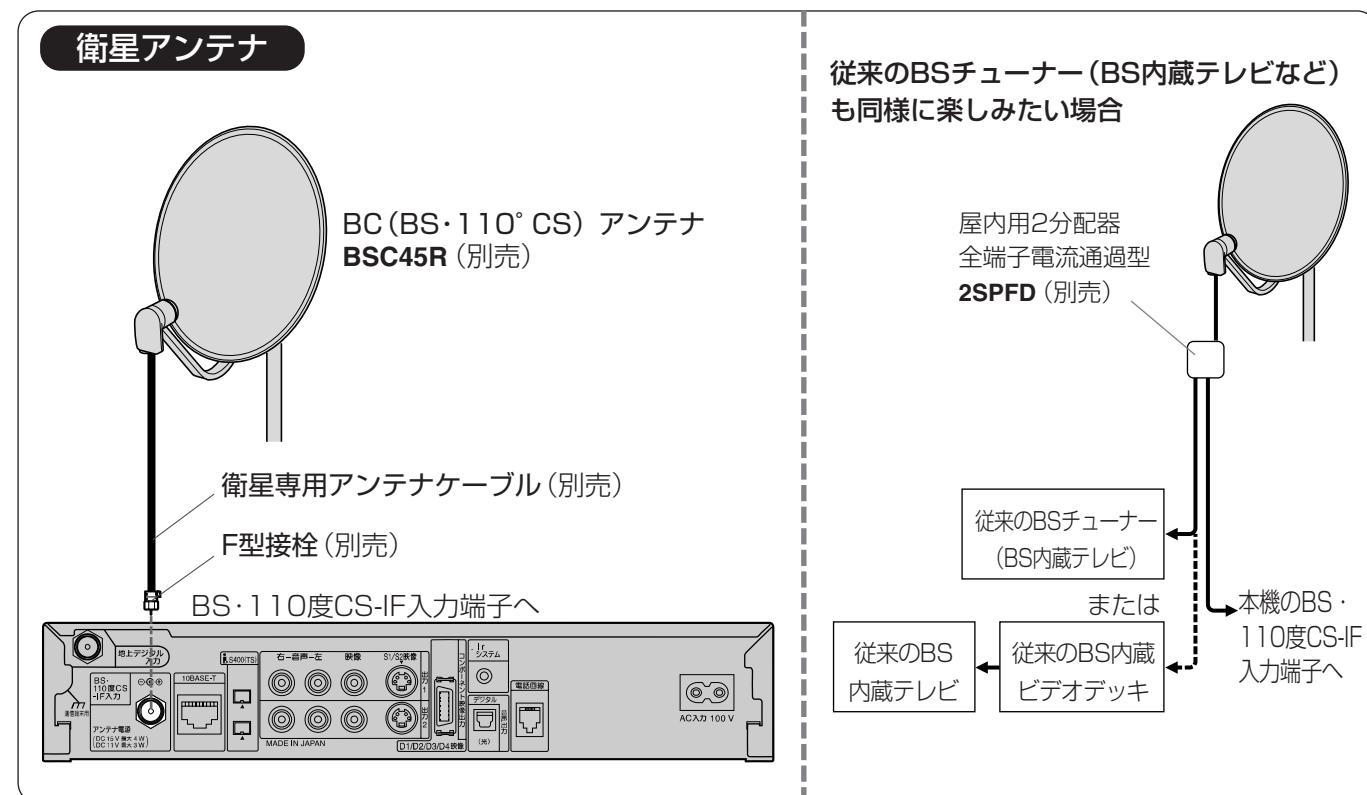
●出力1、出力2の端子からは同じ信号を出力します。

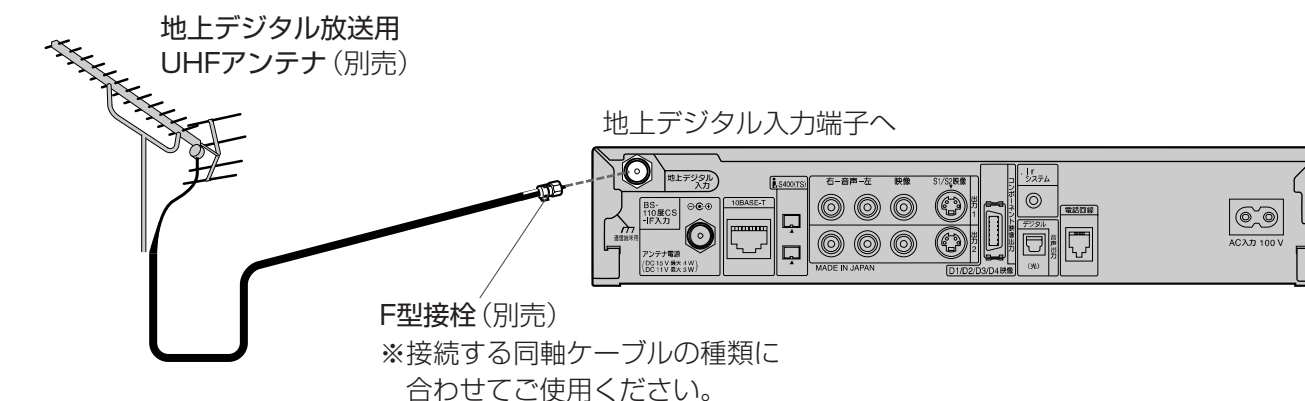
●出力1、出力2のS1／S2映像端子からは、ワイド映像を自動判別するための識別信号も出力しますので、テレビのS1／S2映像入力端子と接続した場合は、テレビ側が識別信号を検出すると自動的に「フル」や「ワイド」画面になります。

●出力1、出力2の映像端子からは、ワイド画像や画面の上下に映像のないアスペクト比の映像を自動判別するための識別信号も出力しますのでID-1検出機能付のテレビを接続すると、テレビ側が識別信号を検出して自動的に「フル」画面や「ワイド」画面になります。接続するテレビによっては、識別信号（例 ID-1等）により4：3画面になることがあります。

●コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

アンテナの接続

本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。

お願い

- ●BS・110度CS-IF入力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。
  締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- ●アンテナの設置方法についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- ●アンテナケーブルは衛星専用ケーブルをご使用ください。
- ●BS・110度CSデジタル放送を受信するには、下記の当社製アンテナをご使用ください。
  BCアンテナ（別売）
  BSC45R-SET（取付金具、ケーブルなどのセット）
  BSC45R

- ●地上デジタル放送は現在の地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で開始されますので、受信エリアが限定されます。
- ●受信するためには、地上デジタルの送信局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- ●専用のＵＨＦアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- ●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。

■地上デジタル放送について

●放送開始と放送エリア
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の施策として決定されています。

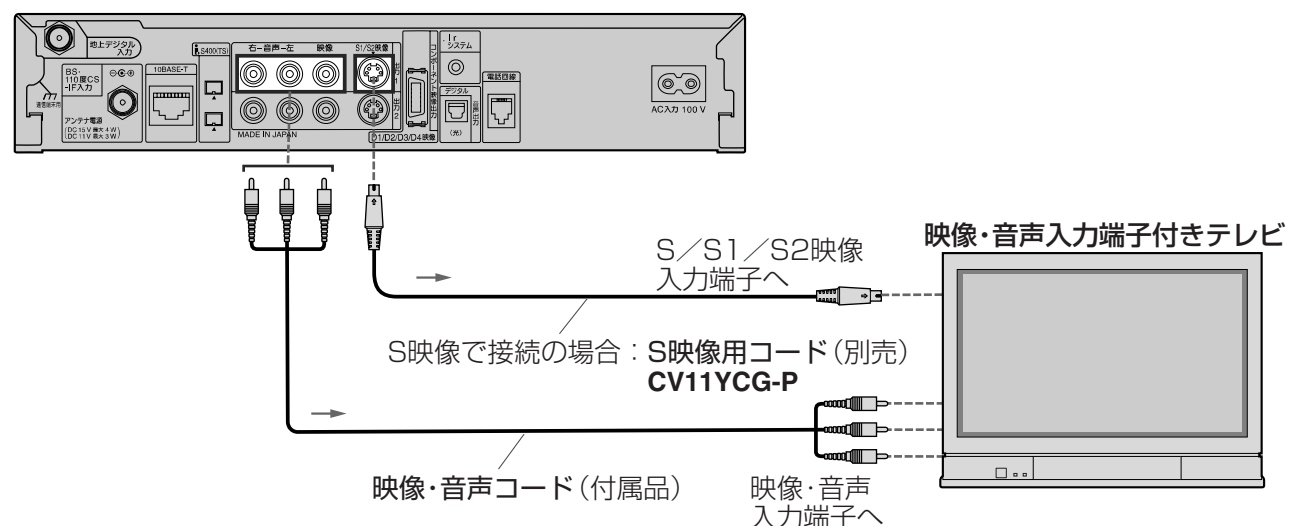
●チャンネルが変更になると
本機では、地上デジタル放送の電波の送出が変更される情報（新規の開局など）を電波を通して受信すると、電源を入れたときにお知らせのメッセージを表示します。この場合は、地上デジタル受信チャンネルの再設定をしてください。

●3桁チャンネル番号と代表チャンネル
地上デジタル放送では、1つの放送局で、複数チャンネルの放送が可能です。
例えば、ある放送局が□□1～□□3の3つのチャンネルで放送する場合、この□□1、□□2、□□3を3桁チャンネル番号、下一桁が「1」のチャンネルを代表チャンネルと呼びます。
（2003年12月の放送開始時は、代表チャンネルのみを放送する局が多いと予想されます）

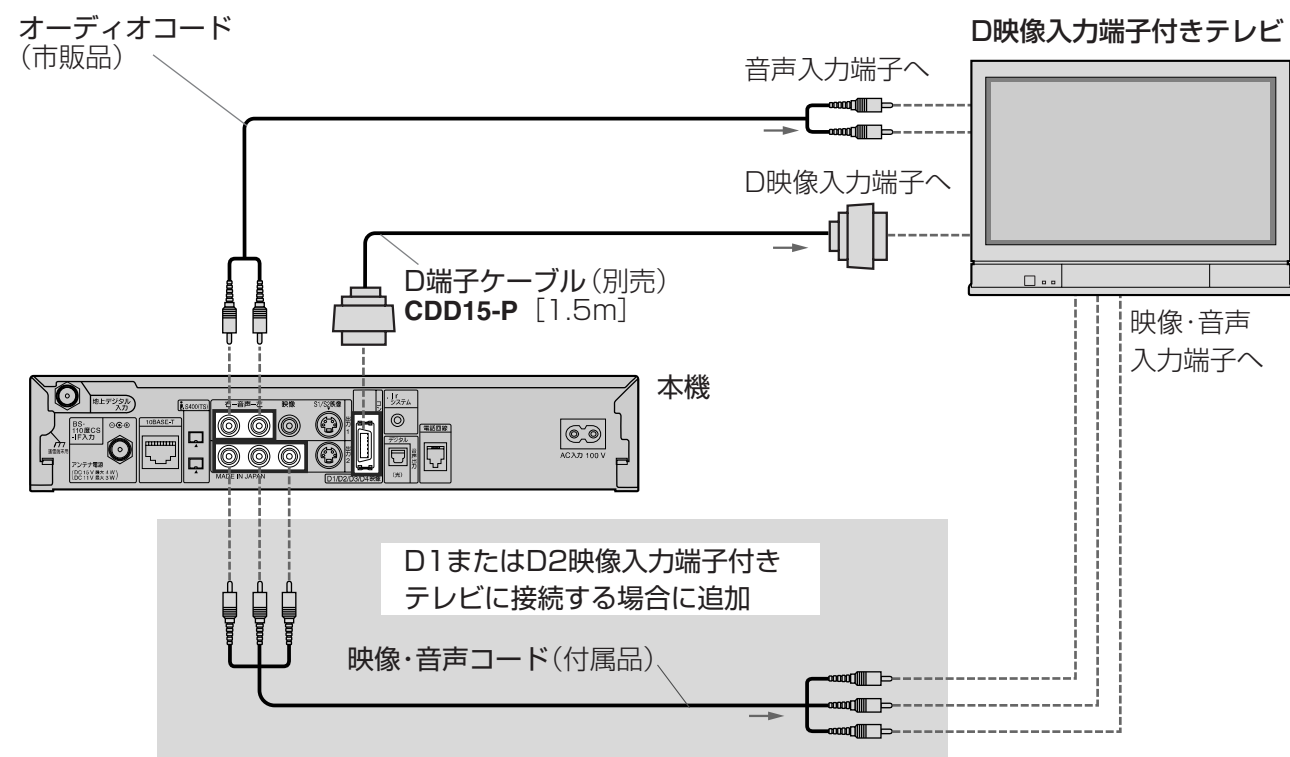
●チャンネル設定について
本機は１つの放送局で複数の放送がある場合、代表チャンネルをリモコンボタンに設定します。
代表チャンネル以外のチャンネルは、順送り選局ボタンや「お好み選局」で選局できます。また、お好みに合わせて登録を入れ換えたりすることもできます。（受信チャンネルの修正 ☞30ページ）

テレビの接続 （→ は信号の流れる方向を示します。）

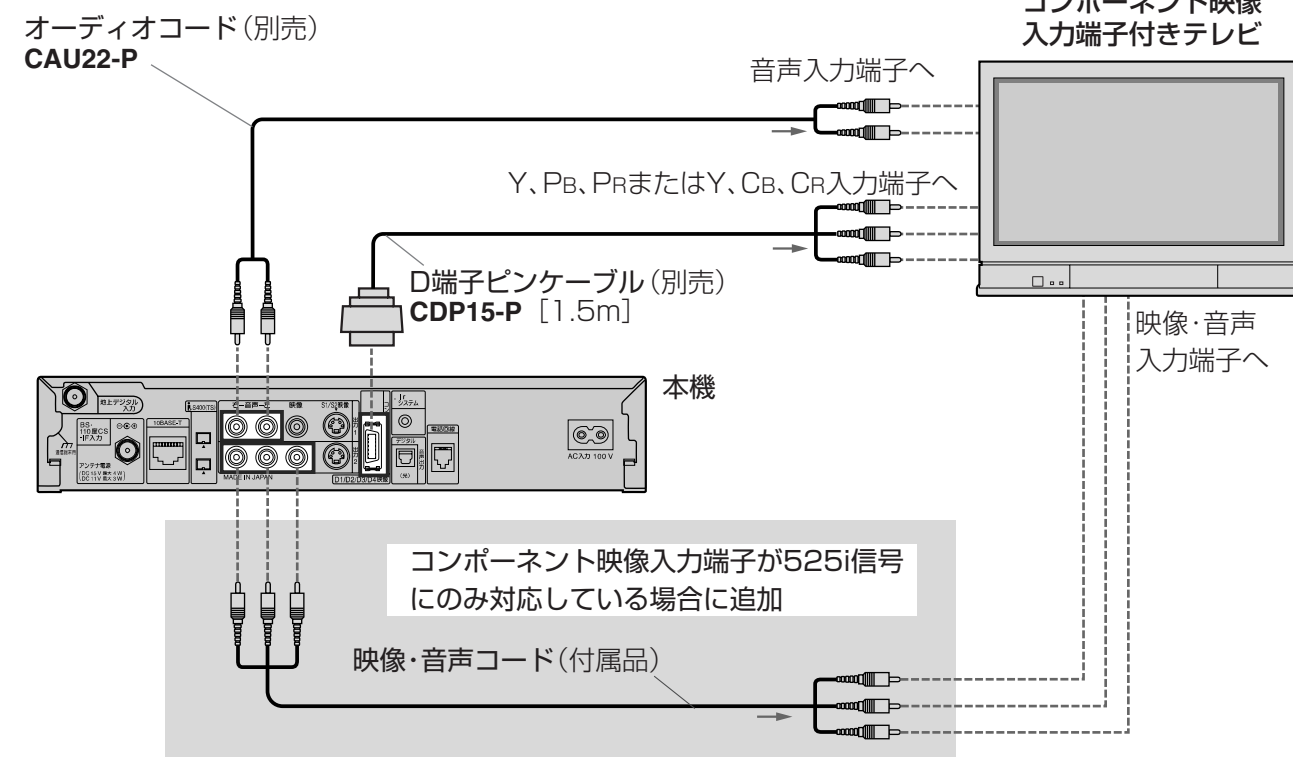
接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。
接続後、テレビに合わせて「接続テレビ設定」を行ってください。（☞39ページ）

映像・音声入力端子付きやS／S１／S2映像入力端子付きテレビの場合

お願い

●S1／S2映像入力端子付きテレビと接続の場合は、「S端子出力」の設定をしてください。（☞41ページ）

D映像入力端子付きテレビの場合

お願い

●接続するテレビのD入力端子に合わせて「D端子出力」の設定をしてください。（☞40ページ）
（D1またはD2映像の端子の場合は上図の映像音声コードも接続しビデオ入力画面で設定してください。）

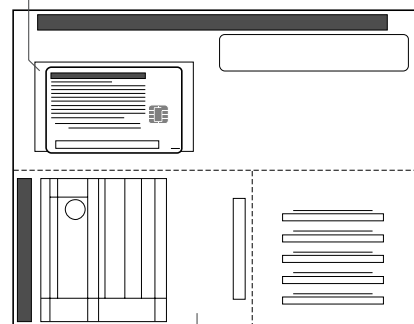
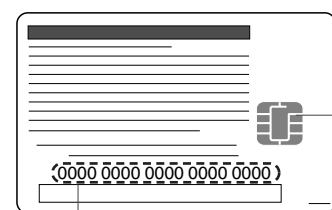
コンポーネント映像入力端子付きテレビの場合

お願い

●接続するテレビのコンポーネント入力端子が対応している信号方式に合わせて「D端子出力」の設定をしてください。（☞40ページ）
（525i信号のみに対応している場合は、上図の映像音声コードも接続しビデオ入力画面で設定してください。）

B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
●挿入しないと、有料番組はご覧になれません。
●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

■B-CASカード取り扱い上の留意点

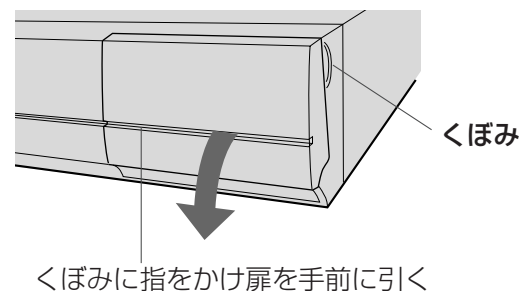
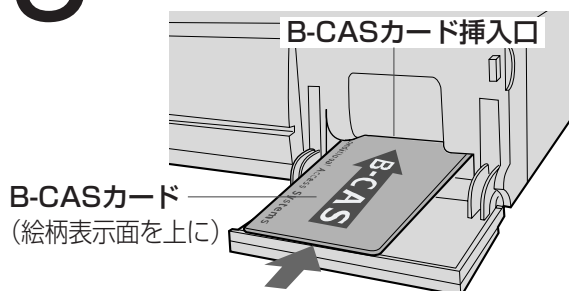
●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC（集積回路）部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせは

（株）ビーエス・コンディショナルアクセス・システムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
（電源プラグを抜いた状態）

2 前面の扉を開ける

くぼみに指をかけ扉を手前に引く

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは

（☞ 38ページ）

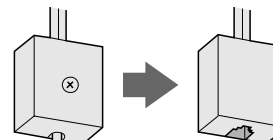
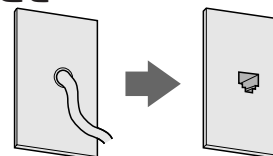
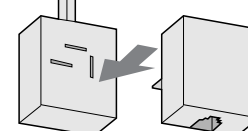
■B-CASカードを抜くとき

➡（1）電源プラグを電源コンセントから抜く。
（2）ゆっくりとB-CASカードを抜く。
●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 112ページ）
●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞ 38ページ）

電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●直付型ローゼットのとき
モジュラーコンセントへの工事が必要です。

●埋め込み型プレートのとき
モジュラーコンセントへの工事が必要です。

●3ピンジャックコンセントのとき
3ピン変換アダプター（市販品）が必要です。

■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。

■以下の電話回線の場合は、接続できないことがあります

●ホームテレフォンやビジネスフォンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）
➡ ご購入の販売店もしくはお使いの電話機メーカーにご相談ください。

■工事をされる場合は

●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

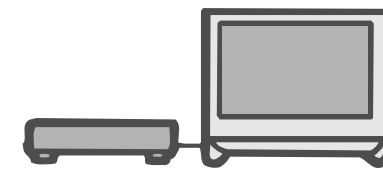
■接続するときは

ご注意
●電話用のモジュラーケーブルを、10BASE-T端子に、誤挿入しないでください。故障の原因となります。

電話回線コンセント
または
モジュラー分配器（付属品）
モジュラーケーブル（付属品）
電話回線
背面端子部
モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）
電話機

●Tナビをお使いになる場合は、次ページの接続をご覧ください。

■接続上のお願い

●モジュラー分配器について
●本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
●1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
●モジュラーケーブルについて
●設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
●付属品（10m）で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合や、松下製デジタルコードレス電話機でワイヤレスリンク接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。
（☞ 36ページ）

ネットワーク接続

本機では、ブロードバンド環境を既にお持ちであることを前提に説明しています。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- ●ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。
- ●お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ●本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、ADSL事業者にご相談ください。

※ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ADSL モデム
本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。

ハブ
複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

ブロードバンドルーター
複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定の詳細は、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

スプリッター
電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号を分ける機器です。

お知らせ

- ●契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターやハブは、必ず10BASE-Tに対応していることをご確認ください。（100BASE-TX専用の環境ではお使いいただけません。10BASE-T／100BASE-TX両対応のルーターやハブは、お使いいただけます。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

●ルーターの設定などで「MACアドレス」を確認される場合の手順です。

（1）番組ナビボタンを押す。
（2）▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
（3）▼で「設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
（4）▼で「ネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す。
（5）▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

必要な機器を接続する

（接続例）

●詳しくは、販売店にご相談ください。

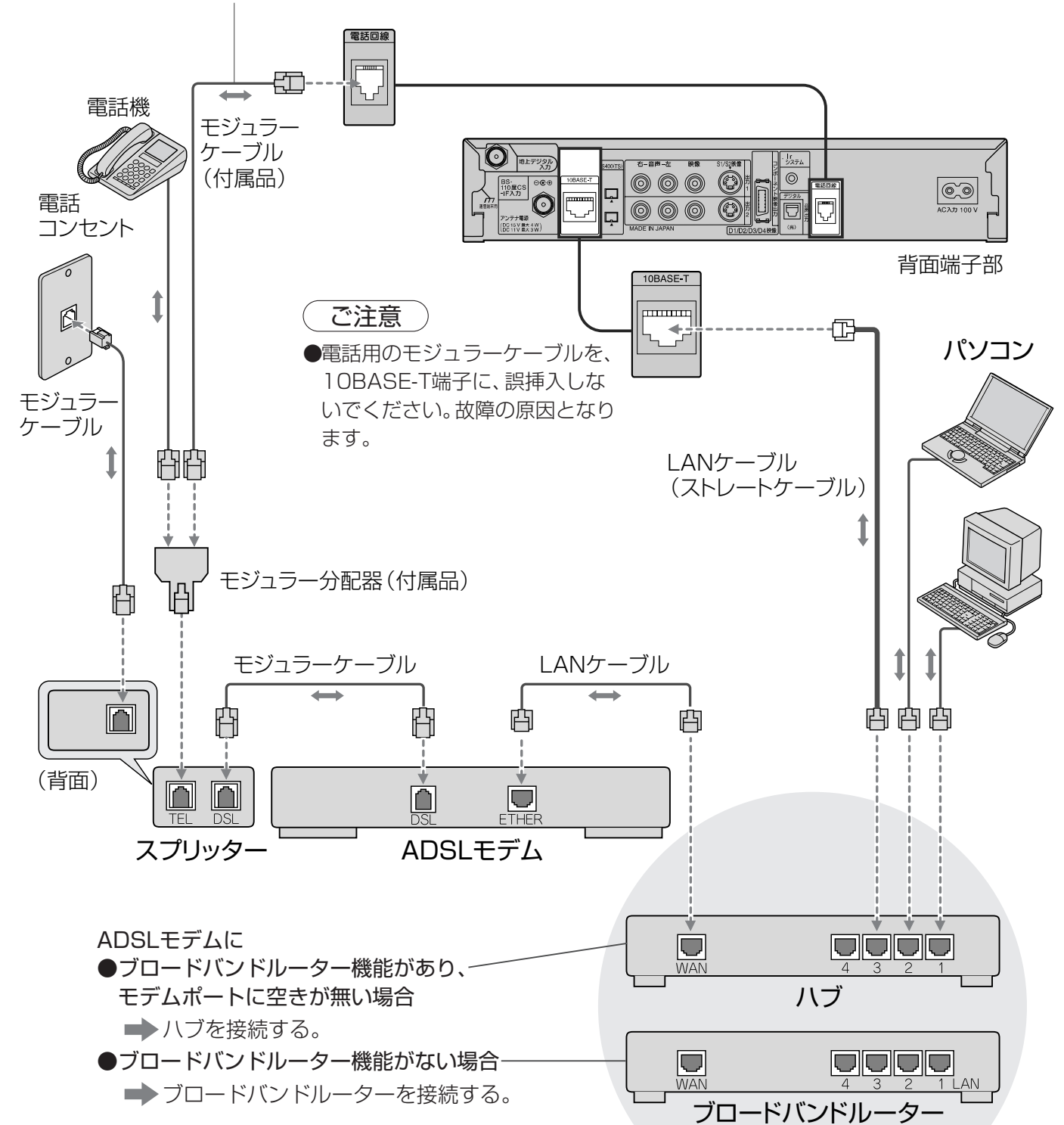
●電話回線の接続
有料番組や視聴者参加番組を楽しむとき
（☞21ページ）

電話機
モジュラーケーブル（付属品）
電話コンセント
モジュラーケーブル
電話回線
10BASE-T
背面端子部

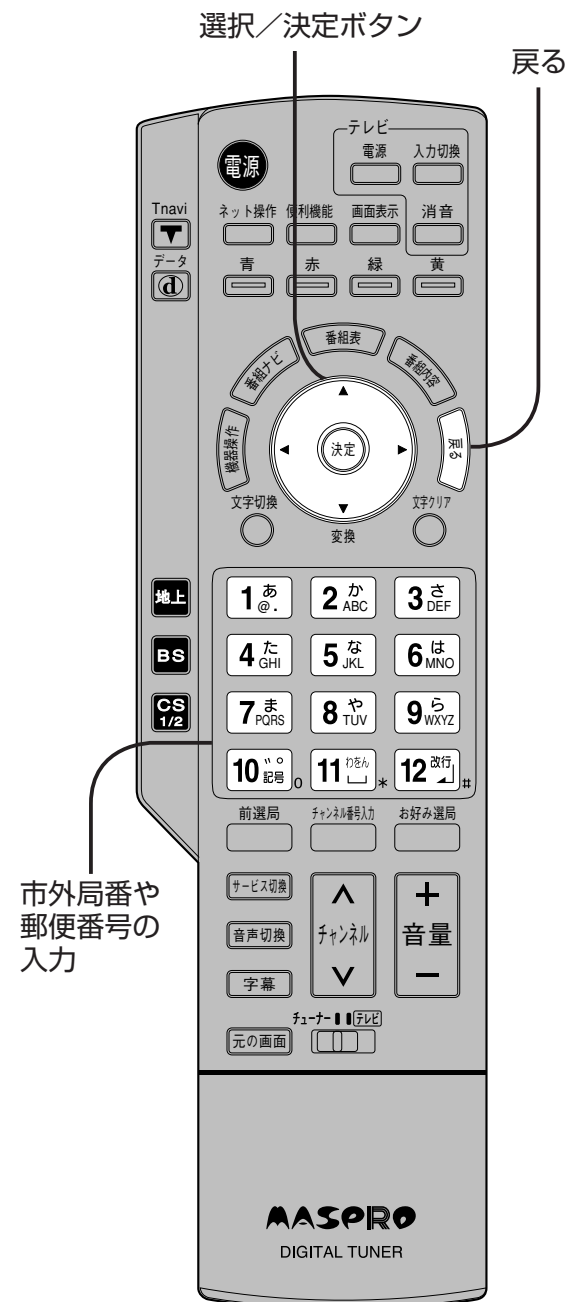
ご注意
●電話用のモジュラーケーブルを、10BASE-T端子に、誤挿入しないでください。故障の原因となります。

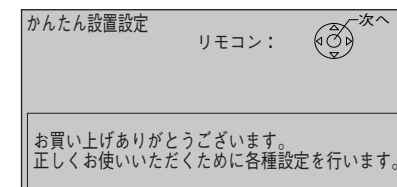
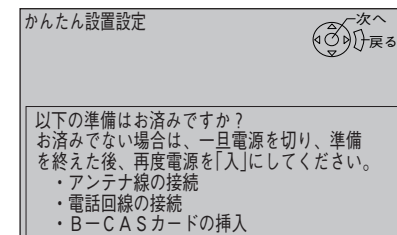
パソコン
LANケーブル（ストレートケーブル）
モジュラー分配器（付属品）
モジュラーケーブル
LANケーブル
（背面）
TEL DSL
スプリッター
DSL ETHER
ADSLモデム

ADSLモデムに
●ブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きが無い場合
➡ハブを接続する。
●ブロードバンドルーター機能がない場合
➡ブロードバンドルーターを接続する。

WAN 4 3 2 1
ハブ
WAN 4 3 2 1 LAN
ブロードバンドルーター

■接続後は、必ずネットワーク設定（☞42ページ）を行ってください。

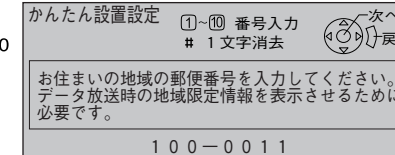
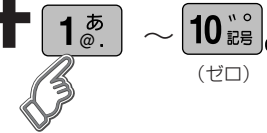
●「WAN」は「UPLINK」と表示されている場合もあります。

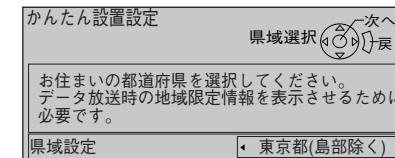
かんたん設置設定

ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、
設置設定を行ってください
●やり直すときは(☞ 27ページ)

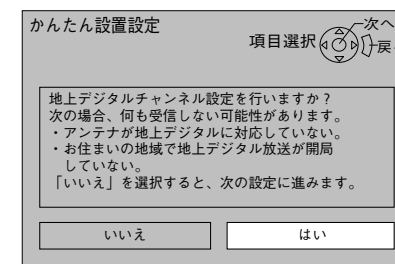
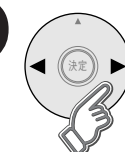
1 本体の
電源を入れる

2 「決定ボタン」
を押す

3 アンテナを接続済
のときは
「決定ボタン」
を押す

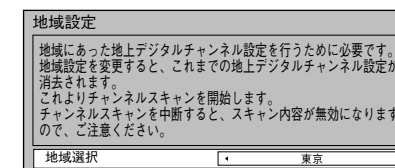
■アンテナが接続されて
いないときは
➡ 本体の電源を「切」にして、
アンテナを接続する。
(☞ 16ページ)

地域の情報を
受信するために
地域を
登録する
地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定する

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「はい」を選び、決定する

●設定しないときは➡「いいえ」を選び決定ボタンを押す(手順10へ)

地上デジタル放
送のチャンネル
を受信する
受信チャンネル設定

7 お住まいの地域を選び、決定する

お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送
のチャンネルを調べて一覧表示しますので、
しばらくお待ちください。(チャンネルスキャン)

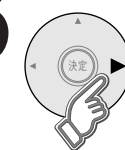
お知らせ
●受信される地域によっては、
一覧表を表示するまで約10分
程度かかる場合があります。

8 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

チャンネル設定

修正 / 入替 / 終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	――――	―――
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	――――	―――
11	----	――――	―――
12	----	――――	―――

放送局名
3桁チャンネル番号
放送サービスの種類
(テレビ・データなど)
リモコンの選局ボタン
(13～36に設定されたチャンネルは、∧∨ ボタンやお好み選局で選べます)

●修正したいときは
➡「修正」を選び決定ボタンを押す
(次ページへ)

かんたん設置設定（つづき）

前のページから
のつづき

受信チャンネル設定

■修正したいときは

（1）▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選び、
（2）◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正（変更）する。
（3）修正が終わったら 戻る を押す。
（4）「終了」を選び、決定ボタンを押す。

チャンネル設定

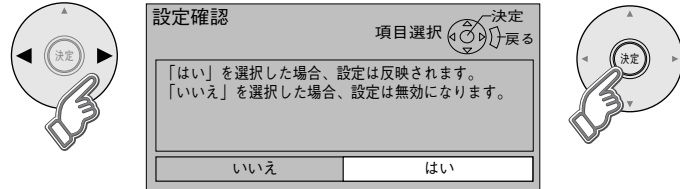
修正 / 入替 / 終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	ＮＨＫ総合	テレビ
2	021	ＮＨＫ教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	ＴＢＳ	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	ＭＸテレビ	テレビ
10	----	ーーーー	ーーー
11	----	ーーーー	ーーー
12	----	ーーーー	ーーー

■入替したいときは

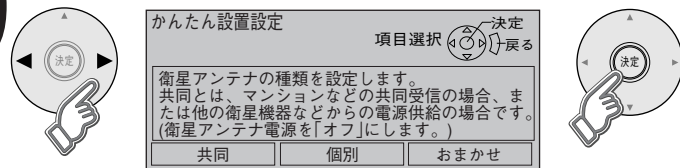
31ページの「マニュアル」をご覧ください。

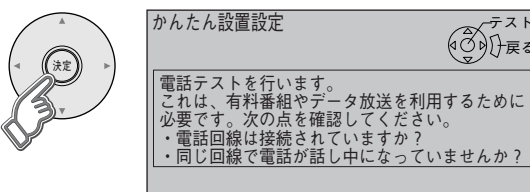
9 「はい」を選び、決定する

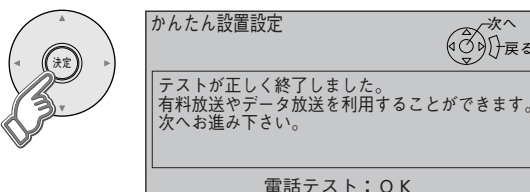
衛星アンテナの
種類を設定する

衛星アンテナ設定

10 衛星アンテナの種類（共同または個別）を選び、決定する

電話回線を
接続しているとき

電話回線が
正しく接続
されているか
確認する

電話テスト

11 決定ボタンを押す（電話テストが開始される）

●最大約3分間かかります。

12 「OK」の表示を確認し、決定する

■「NG」が出たときは

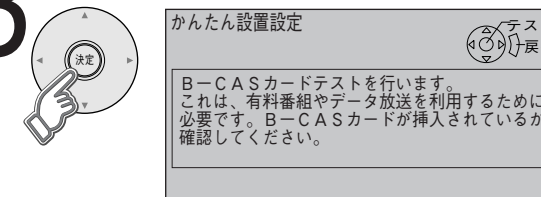
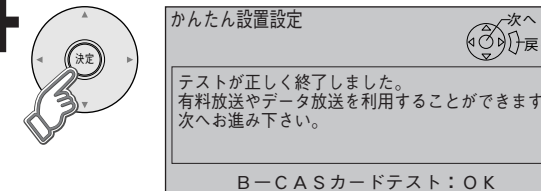
➡ そのまま手順13に進み、手順15終了後に電話設定を行う。（☞36ページ）

●視聴者参加番組や有料番組（ペイ・パー・ビュー）などを利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

B-CASカード
の動作を
確認する

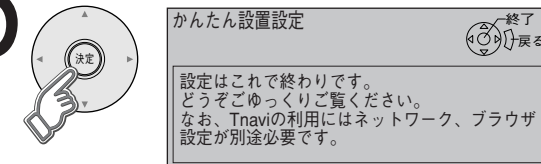
B-CASカードテスト

13 決定ボタンを押す（B-CASカードテストが開始される）

かんたん設置設定
テスト
戻る
Ｂ－ＣＡＳカードテストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。Ｂ－ＣＡＳカードが挿入されているか確認してください。

14 「OK」の表示を確認し、決定する

■「NG」が出たときは

➡ そのまま手順15に進み、設定終了後にB-CASカードを正しく挿入（☞ 20ページ）し、再テストを行う。（☞38ページ）

「かんたん
設置設定」を
終了する

15 決定ボタンを押して、終了する

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

➡ （1）番組ナビボタンを押す。
（2）「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
（3）「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
（4）25ページ手順4からの手順で再設定する。

■メニューから一部の項目を設定する

➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞28～38ページ）

受信チャンネルの修正

チャンネル設定について
●BS、CS1、CS2は工場出荷時、地上デジタルは「かんたん設置設定」で、いくつかのチャンネルが自動的に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
●普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
●チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。
（同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します）

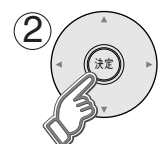
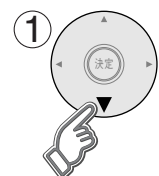
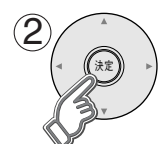
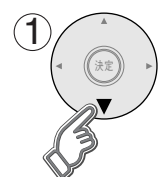
1 「番組ナビ」を押す

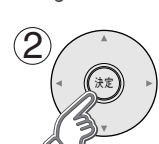
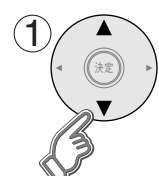
2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②
3秒以上押す

番組を探す / かんたん設置設定
予約する / 設置設定
機器を操作する / 接続機器関連設定
メール／情報 / 自動更新設定
システム設定 / 設定リセット
初期設定

4 「チャンネル設定」を選び、決定する

①
②

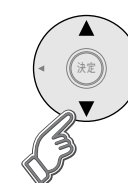
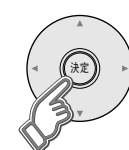
設置設定　1／2
チャンネル設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く☞）

衛星デジタル放送の修正

リモコンのボタンに割り当てられた**衛星デジタルのチャンネルを変える**

BS
CS1
CS2

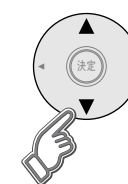
① 「BS」「CS1」「CS2」を選び、決定する

チャンネル設定
地上デジタル
BS
CS1
CS2

地上デジタルのチャンネル設定は次ページへ

例 BSを選ぶ

② 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ・

③ 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	200	テレビ	スターチャンネル
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ・

●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
●選局対象、（☞ 78ページ）を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

お好み設定（衛星デジタル放送・地上デジタル放送）

お好み選局 ボタンで**チャンネルを設定するとき**

お好み設定

① 設定したいチャンネルを受信中に
お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする。

お好み設定　BS　101 LOGO

1／3ページ			2／3ページ			3／3ページ		
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO	①300 LOGO	②316 LOGO	③320 LOGO	①900 LOGO	②910 LOGO	③933 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO	④744 LOGO	⑤755 LOGO	⑥766 LOGO	④940 LOGO	⑤955 LOGO	⑥963 LOGO
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO	⑦777 LOGO	⑧780 LOGO	⑨791 LOGO	⑦	⑧	⑨999 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO	⑩800 LOGO	⑪333 LOGO	⑫633 LOGO	⑩	⑪	⑫

▲▼◀▶ 選択　決定 登録　お好み選局1秒押し削除

お好み設定画面

② ▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、決定ボタンを押す。
●受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
●設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

受信チャンネルの修正

地上デジタル放送の修正

番組ナビ　選択／決定ボタン

元の画面　戻る

1「番組ナビ」を押す

2「初期設定」を選び、決定する

①②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3「設置設定」を選び、決定する

①②

3秒以上押す

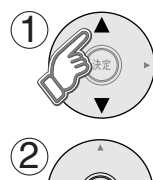
かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4「チャンネル設定」を選び、決定する

①②

設置設定　1／2
チャンネル設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

5「地上デジタル」を選び、決定する

①②

チャンネル設定
地上デジタル
BS
CS1
CS2

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき

改めて自動で受信設定する

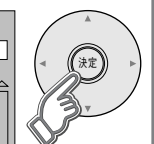
初期スキャン

①「初期スキャン」を選び、決定する

●自動的に現在受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（チャンネルスキャン）
※今までの設定は全てリセットされます。

②お住まいの地域を選び、決定する

●10分程度、乱れた映像になります。

③正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

④確認画面で「はい」を選び、決定する

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき

受信できる局を自動で追加

再スキャン

①「再スキャン」を選び、決定する

●10分程度、乱れた映像になります。

●新たに受信できた放送局は自動的に追加します。

②正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定する

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

③確認画面で「はい」を選び、決定する

自動で設定したチャンネル設定を

修正したいとき

マニュアル

①「マニュアル」を選び、決定する

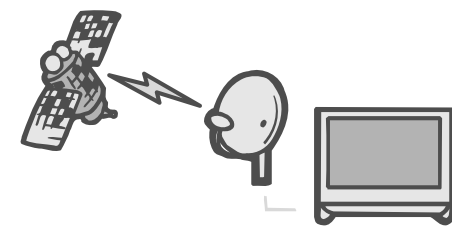
②「修正」を選び、決定する

③26ページ上部の手順（1）～（3）を行う

④「終了」を選び、決定する

⑤確認画面で「はい」を選び、決定する

■リモコン番号ごとに設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を全て入れ替えたいときは

➡（1）「入替」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
（3）▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
（4）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

アンテナ設定

デジタル放送を見るための設定

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②

3 「設置設定」を選び、決定する

①
②

3秒以上押す

4 「アンテナ設定」を選び、決定する

①
②

（右ページの選択へ続く ☞）

地上（UHF）アンテナが個別のとき

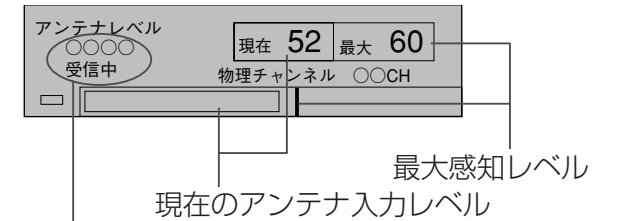
アンテナの入力レベルを最大にする

地上デジタル

●共同アンテナのときは不要。

① 「地上デジタル」を選び、決定する

●受信中は、その放送局を表示します。それ以外のときはNHK総合またはNHK教育が選択できます。

② アンテナの向きを調整し、アンテナ入力レベルを最大値にする

受信可能レベルに達したときに表示。

●**物理チャンネルについて**
地上デジタルの放送は、UHF放送の周波数（13～62ch）を使って行われますが、この放送局ごとの周波数を、**物理チャンネル**と呼んでいます。

お知らせ

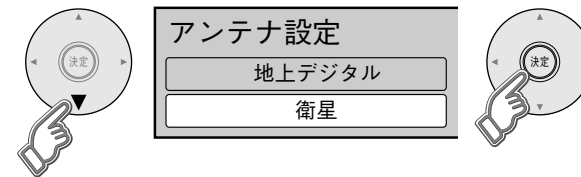
●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
●アンテナの入力レベルは、天候、季節、地域などにより異なります。

衛星アンテナが個別のとき

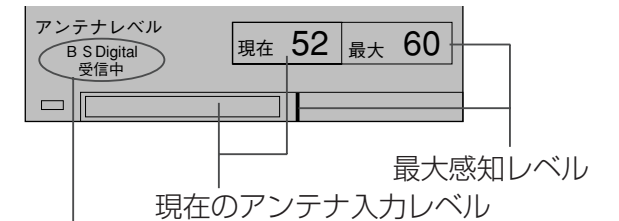
アンテナの入力レベルを最大にする

衛星

●共同アンテナのときは不要。

① 「衛星」を選び、決定する

② 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

③ アンテナの向きを調整し、アンテナ入力レベルを最大値にする

受信可能レベルに達したときに表示。
●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

上記の画面表示中は前面パネルにも入力レベルを表示します。テレビがアンテナ設置場所から遠い場合のレベル確認に、ご利用ください。
①画面を表示させたままで電源コードを抜く
②本機をアンテナ設置場所へ移動させる
③アンテナを接続し、電源コードを接続する
④電源を入れ前面パネルで入力レベルを確認する

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
●アンテナの入力レベルは、天候、季節、地域などにより異なります。

（ 戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

地域設定

番組ナビ　選択／決定ボタン

戻る

元の画面　郵便番号の入力

1「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

2「初期設定」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3「設置設定」を選び、決定する

①
②

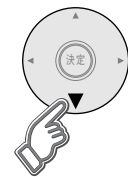
3秒以上押す

（右ページの選択へ続く☞）

データ放送で
お住まいの
地域の情報を
受信するために

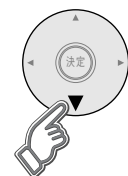
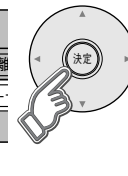
**地域を
変更する**

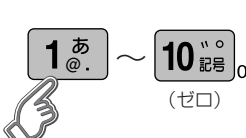
地域設定

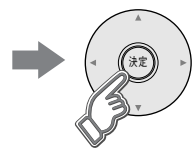
①「地域設定」を選び、決定する

②「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定　戻る
県域設定　東京都(島部を除く)
郵便番号　－－－-－－－－
地域設定取消し

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

③「郵便番号」を選び、決定する

地域設定
県域設定　東京都(島
郵便番号
地域設定取消し

郵便番号を入力し、決定する

1 ～ 10（ゼロ）

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

④ 確認画面で「はい」を選び、決定する

■地域設定を工場出荷時に戻すには

➡（1）▼で「地域設定取消し」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

電話設定

番組ナビ　選択／決定ボタン
青ボタン　赤ボタン

戻る

元の画面　内線番号や電話番号の入力

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①

②

3 「設置設定」を選び、決定する

①

②

3秒以上押す

4 「電話設定」を選び、決定する

①

②

設置設定 1／2
チャンネル設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

（右ページの選択へ続く ☞）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

「回線設定」を選び、設定する

電話設定 1／2	戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない　する
内線設定	9
電話テスト	――

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき→
●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。
●通常ご使用のとき→「する」
受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき
内線設定

① 「内線設定」を選び、決定する

回線設定
トーン検出
内線設定
電話テスト

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

② 0発信の電話のときは 「0」を入力し、決定する

(例)

●間違えたときは ➡ (赤ボタン)を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき ➡ (青ボタン)を押す。
(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知

「発信者番号通知」を選び、設定する

(2ページ目になるまで▼を押す)

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

本機から電話をかけるときのみ 電話会社を変えたいとき
電話会社設定
マイラインプラス

① 「電話会社設定」を選び、決定する

③ 確認画面で「はい」を選び、決定する

② 電話会社の番号を入力し、決定する

●間違えたときは
➡ (赤ボタン)を押す。

④ マイラインプラスを契約のとき、「解除する」を選ぶ

電話設定が正しく設定されているか確認する
電話テスト

「電話テスト」を選び、決定する

電話設定 1／2	戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない　する
内線設定	9
電話テスト	――

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。(最大約3分間かかります)

(戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

受信設定／B-CASカードテスト

1 「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

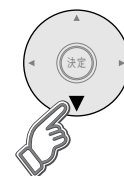
2 「初期設定」を選び、決定する

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

3秒以上押す

（右の選択へ続く ☞）

放送局から案内がある場合のみ

衛星周波数などを変える

受信設定

「受信設定」を選び、決定する

項目を送るとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

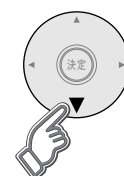
お願い

- ●放送局からの案内に従って、操作してください。
- ●案内がない限り、変えないでください。視聴できなくなることがあります。

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

- ●B-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

「B-CASカードテスト」を選び、決定する

- ●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。（☞20ページ）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

接続テレビ設定

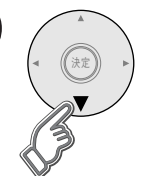
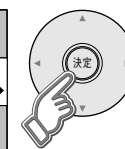
接続したテレビに合わせて設定

接続テレビ

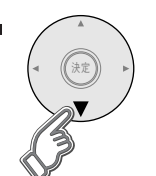
接続テレビについて…
- ●本機は、接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換える機能があります。

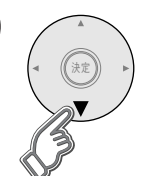
1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

メール／情報
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

3秒以上押す

4 「接続テレビ設定」を選び、決定する

項目を送るとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

5 「接続テレビ」を選び、設定する

ノーマル 普通のテレビ（4：3）のとき

ワイド ワイドテレビ（16：9）のとき

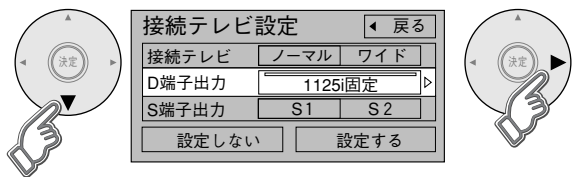
- ●ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

（次のページへ続く ☞）

接続テレビ設定（つづき）

前ページからのつづき

D入力端子付きのテレビの場合にのみ
テレビに合わせて設定する
D端子出力

6 「D端子出力」を選び、設定する

コンポーネント映像出力端子（D端子）を使用していない場合は、設定不要です。（手順7へ ☞）

出荷時は「1125i固定」に設定

テレビのD映像入力端子が	テレビのコンポーネント映像入力（Y、PB／CB、PR／CR）端子が		本機の設定
D1映像のとき	525i（480i）の信号に対応のとき	→	D1
D2映像のとき	525i（480i）、525p（480p）の信号に対応のとき	→	D2
D3映像のとき	1125i（1080i）、525i（480i）、525p（480p）の信号に対応のとき	→	1125i固定 または D3
D4映像のとき	1125i（1080i）、750p（720p）、525i（480i）、525p（480p）の信号に対応のとき	→	1125i固定 または D4
	1125i（1080i）の信号に対応のとき	→	1125i固定

●「接続テレビ」設定が「ノーマル」の場合は、「D1」と「D3」のみ選択可能

お知らせ

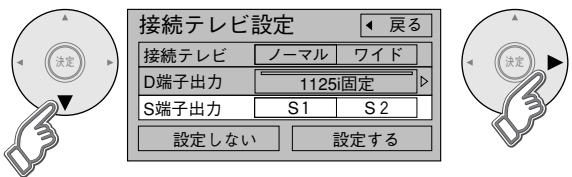
●コンポーネント映像出力端子（D端子）から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とD端子出力の設定により異なります。
正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の（画質）にならないことがあります。
（詳しくは91ページをご覧ください。）

「1125i固定」の設定でご使用の場合は、下記の点にご留意ください。

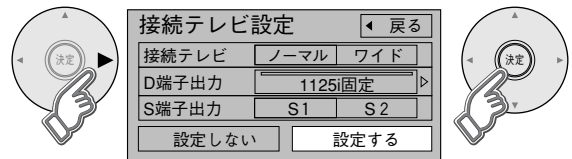
●「1125i固定」にすると画面モードが固定されるため、接続されるテレビによっては、ハイビジョン放送以外の放送を画面いっぱいに広げることができない場合があります。この場合、テレビの入力端子がD3またはD4端子であれば、D端子の設定を「D3」や「D4」に変更してみてください。
●接続されるテレビによっては、映像が若干縦伸びする場合があります。
この場合はテレビ側で画面サイズを調整してください。ただし、一部機種にはこの機能がない場合があります。（テレビの取扱説明書をご確認ください。）

（手順7へ続く ☞）

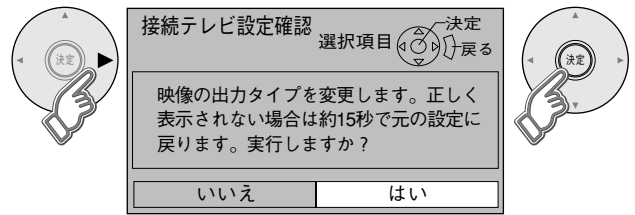
S1またはS2映像入力端子付きのテレビの場合に
テレビに合わせて設定する
S端子出力

7 「S端子出力」を選び、設定する

S1／S2映像出力端子を使用しない場合は設定不要です。（手順8へ ☞）

S1 S1入力端子付きテレビのとき
S2 S2入力端子付きテレビのとき

正しく設定されているかどうかの確認
設定する
設定しない

8 「設定する」を選び、決定する

●設定しない場合は、「設定しない」を選ぶ。
●設定を変更していない場合は、「設定する」を選ぶことはできません。

9 「はい」を選び、決定する

●「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
D端子出力の設定を変更した場合は15秒の間にテレビを色差ビデオ入力（D端子）に切り換えて、正しく映るか確認してください。
正しく映らなかった場合は、元のビデオ入力画面に戻して、再度D端子出力の設定を行ってください。
●設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

10 映像が正しく映れば「はい」を選び、終了する

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

●接続テレビ設定

ネットワーク設定

本機で、お使いのブロードバンド環境へ接続するための設定です。

番組ナビ　選択／決定ボタン　戻る　元の画面　数字の入力

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3 「設置設定」を選び、決定する

3秒以上押す

4 「ネットワーク設定」を選び、決定する

項目を送るとページが変わります。

(設置設定2ページ目)

(右ページの選択へ続く☞)

ルーターなどの仕様に従って アドレスの設定を行う

IPアドレス
サブネットマスク
ゲートウェイアドレス

●用語解説
(☞115ページ)

■ DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるときは、「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ

(ネットワーク設定1/2ページ)

ネットワーク設定 1/2	戻る
接続テスト	―――
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	--- --- --- ---
サブネットマスク	--- --- --- ---
ゲートウェイアドレス	--- --- --- ---

●取得したアドレスを表示。

●ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■手動で入力するときは

(1)上記で「しない」を選ぶ。
(2)▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、決定ボタンを押す。
(3)ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

●入力画面例(IPアドレス)

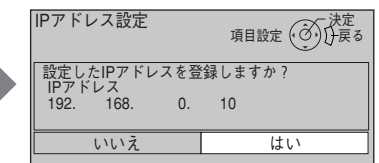
IPアドレスを修正するときは 12 (1文字消去)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

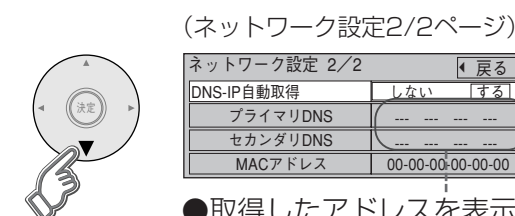
※設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

DNSの設定を行う

プライマリDNS
セカンダリDNS

●用語解説
(☞115ページ)

■DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるときは、「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ

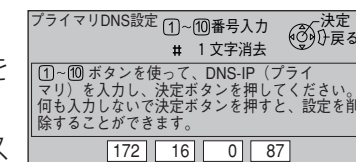
(ネットワーク設定2/2ページ)

ネットワーク設定 2/2	戻る
DNS-IP自動取得	しない　する
プライマリDNS	--- --- --- ---
セカンダリDNS	--- --- --- ---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは

(1)上記で「しない」を選ぶ。
(2)▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、決定ボタンを押す。
(3)プロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

※設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。(ネットワーク設定1/2ページ)

●入力画面例(プライマリDNS)

IPアドレスを修正するときは 12 (1文字消去)で消去後に入力してください。

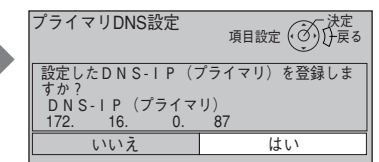
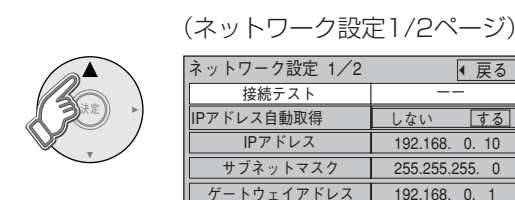
IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

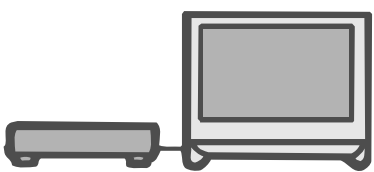
ネットワーク設定が 正しく設定されているか確認する

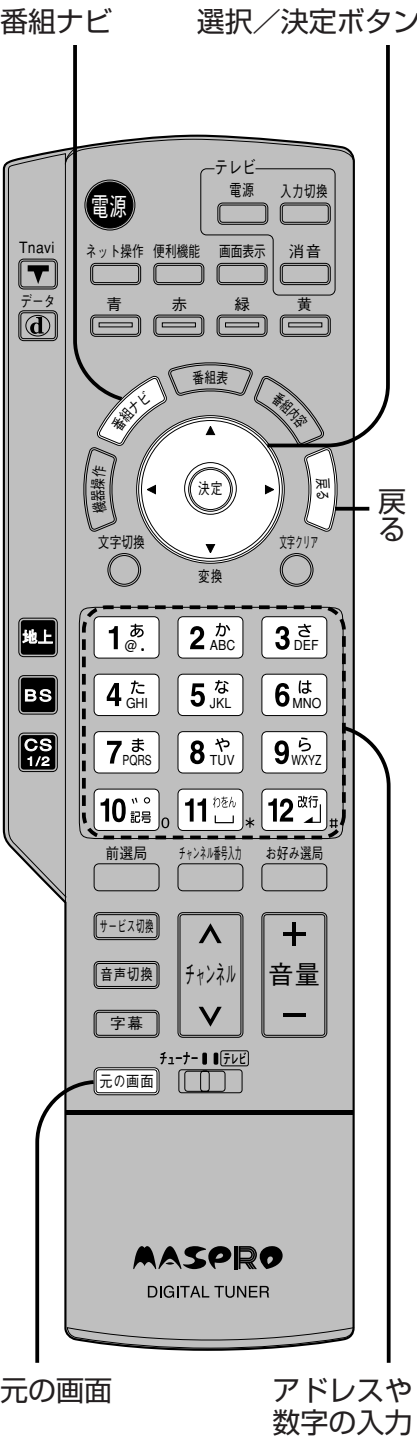
接続テスト

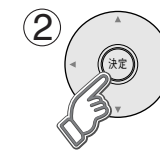
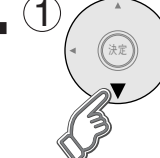
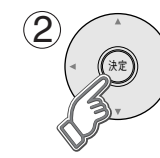
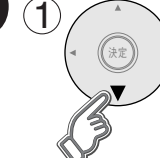
「接続テスト」を選び、決定する

(ネットワーク設定1/2ページ)

ネットワーク設定 1/2	戻る
接続テスト	――
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	192.168. 0. 10
サブネットマスク	255.255.255. 0
ゲートウェイアドレス	192.168. 0. 1

OK	接続が完了です。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。(☞110ページ)
テスト中	テスト中。

(で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

ブラウザ設定

本機のTナビ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

① ②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

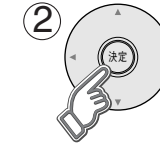
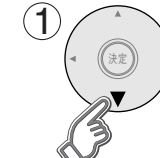
3 「設置設定」を選び、決定する

① ②

3秒以上押す

4 「ブラウザ設定」を選び、決定する

①

項目を送るとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

設置設定 2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
受信設定
接続テレビ設定
リモコン設定

②

（右ページの選択へ続く☞）

プロバイダーから指定があるとき

プロキシを設定する

プロキシ設定

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。（例：proxy.○○○.ne.jp）

●プロキシポート番号　プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。（例：8000）

①「プロキシアドレス」を選び、決定する

②アドレスを入力し、決定する

●文字の入力方法は（☞72～75ページ）

③「はい」を選び、決定する

④「プロキシポート番号」を選び、決定する

⑤ポート番号を入力し、決定する

⑥「はい」を選び、決定する

ホームのアドレスを確認する

ホームアドレス

●「ネット操作」（☞69ページ）で「ホーム」を選んだときに表示されるページのアドレス（URL）を確認できます。

ネットワーク設定とプロキシ設定が終わった後に、ポータルサイトに

接続できるか確認する

接続テスト

「接続テスト」を選び、決定する

●接続テスト用サイトにつながり正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき
→正しく設定ができています。

●正しく接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
（☞22、42～45ページ）

（戻る で1つ前の画面、 でテレビ放送の画面に戻る）

リモコン設定

リモコン使用中に周辺機器が誤動作する場合に設定

リモコン設定

1「番組ナビ」を押す

リモコン設定について…
●工場出荷時は「A」に設定されています。この設定で周辺機器が誤動作しない場合は変更する必要ありません。

2「初期設定」を選び、決定する

3「設置設定」を選び、決定する

3秒以上押す

4「リモコン設定」を選び、決定する

項目を送るとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

5＜リモコン側の設定をする＞

① テレビ／チューナー切換スイッチを「チューナー」側に切り換える

ﾁｭｰﾅｰ テレビ

② リモコンの信号を変更する

リモコン信号種別

（右ページへ続く ☞ ）

6＜本体側の設定をする＞

リモコン設定

取扱説明書に従い、リモコン自体の設定を変更後、地上・ＢＳ・１１０度ＣＳデジタルチューナーのリモコン受光部に向けて決定ボタンを押してください。

リモコン信号種別	A

➡

リモコン設定

リモコン の設定が完了しました。

リモコン信号種別	B

▼ボタンを押すと、リモコンに設定した種別が本体にも自動設定されます。

新しく設定されたリモコン信号種別に表示が切り換わり、5秒後に「設置設定」画面へ戻ります。

（ 戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

お願い

●「リモコン設定」画面を表示させない状態でリモコン側の設定を変えると、「リモコン設定」画面が表示できなくなります。この場合は再度、手順5の方法でリモコン側の設定を本機が操作できる種別に戻してから、もう一度リモコン信号の設定を行ってください。
●電池の交換などで設定が「A」に戻った場合は、手順5の方法で再設定してください。

テレビに合わせたメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
（電源の入切、テレビ／ビデオの切り換え、チャンネルアップ／ダウン、音量調整）

設定手順

①テレビ／チューナー切換スイッチを「テレビ」側に切り換える ﾁｭｰﾅｰ テレビ

②リモコンの信号を変更する

ボタンを押したまま、

下表より
お手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを選び、順番に押す。（工場出荷時は松下（新1）に設定）

テレビメーカー	ボタン	テレビメーカー	ボタン	テレビメーカー	ボタン
松下（新1）	1 と 1	SONY（2）	3 と 6	三洋（1）	6 と 1
松下（新2）	1 と 2	パイオニア	4 と 1	三洋（2）	6 と 2
松下（旧）	1 と 3	シャープ（1）	4 と 5	NEC（1）	6 と 5
ビクター	2 と 1	シャープ（2）	4 と 6	NEC（2）	6 と 6
東芝	2 と 5	シャープ（3）	4 と 7	AIWA	7 と 1
日立（1）	3 と 1	三菱（1）	5 と 1	FUNAI	7 と 2
日立（2）	3 と 2	三菱（2）	5 と 2	――	――
SONY（1）	3 と 5	富士通ゼネラル	5 と 5	――	――

●同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
●接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
●電池の交換などで設定が「松下（新1）」に戻った場合は、再設定してください。

●リモコン設定

設定リセット

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3 「設定リセット」を選び、決定する

3秒以上押す

かんたん設置設定
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右ページの選択へ続く ☞）

アンテナ設定（衛星デジタル）、電話設定の設定値を工場出荷状態に戻す　設定項目リセット

① 「設定項目リセット」を選び、決定する

② 「はい」を選び、決定する

●「アンテナ設定（衛星デジタル）」「電話設定」の項目が、工場出荷状態に戻ります。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

本機を廃棄されるとき　個人情報リセット

① 「個人情報リセット」を選び、決定する

3秒以上押す

② 「はい」を選び、決定する

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて消去されます。

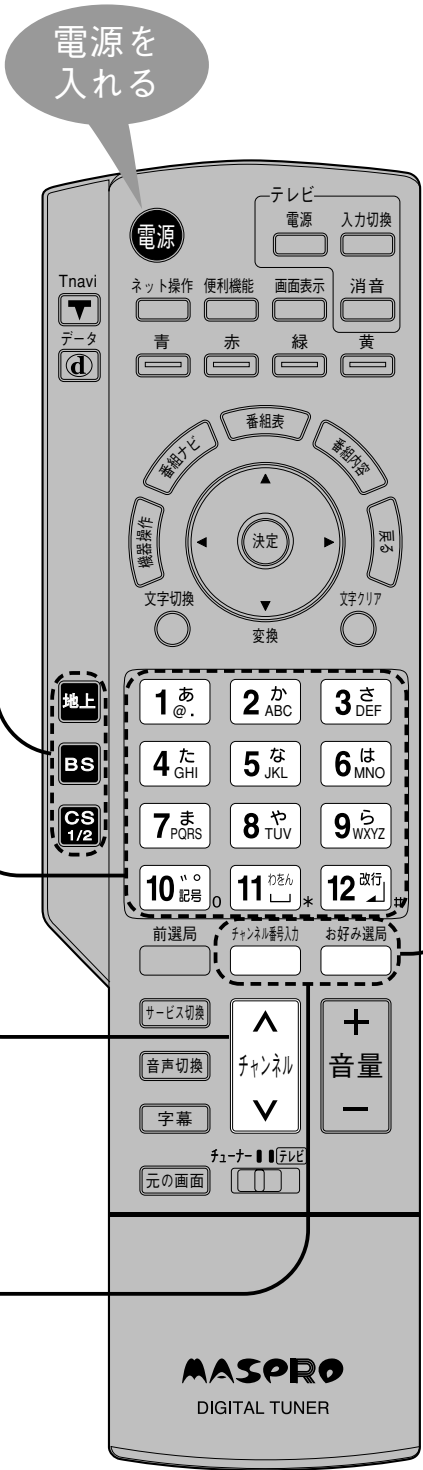
廃棄などで本機を手放される場合以外には、実行しないでください。

リセットが終了しました。
AC電源を抜いてください。

リセットが終了したら、このメッセージが表示されます。

テレビ放送を見る

準備：テレビの電源を入れて、画面を切り換える

お知らせ
●番組表で選局するには（☞ 54ページ）
●順送りで選局するチャンネルを変更するには（☞ 78ページ）
●数字ボタン（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞28～31ページ）
●お好み選局表で選局するチャンネルを変更するには（☞ 29ページ）

3桁のチャンネル番号を入力して選局する

1 チャンネル番号入力
●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入力します。

2 例：「101」チャンネルを選ぶとき
1 10 1（5秒以内 5秒以内）
●番組表などを参考にして3桁のチャンネル番号を入力します。

●チャンネル番号入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは前回選んだボタンが点滅します。

■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

●枝番号とは同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。
（1）枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、便利機能ボタンを押す
（2）▲▼で枝番選局を選び、決定する
（3）表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する
●手順（3）でチャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。
（チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します）

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局（工場出荷時）

●BS デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ1
12	701	NHK データ2

●CS 1（プラットワン）

番号	チャンネル	放送局名
1	001	プロモCH
2	999	カルチャーTV
3	963	ハローTivi！
4	011	CS日本
5	055	epプラザ
6	900	おー当りch
7	700	Sound Terior
8		
9	090	WOWOW PPVナビ
10		
11		
12		

●CS 2（スカパー！2）

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー！2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	128	
5	250	アクティブ!スポーツチャンネル
6	160	C-TBSウェルカムチャンネル
7	170	BAZ
8	182	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	190	TAKARAZUKA SKY STAGE
11	135	
12		

（2003年11月現在）

●放送局名やチャンネル名は、実際の表示と異なる場合があります。
●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。（BSデジタル放送）

お知らせ
●地上デジタル放送は、お住まいの地域によって放送局が異なるため、出荷時は未設定です。
かんたん設置設定やチャンネル設定で、お住まいの地域に合わせて受信設定してからお使いください。

画面表示／便利機能

便利機能　画面表示

選択／決定ボタン

見ている番組のタイトルなどを表示する

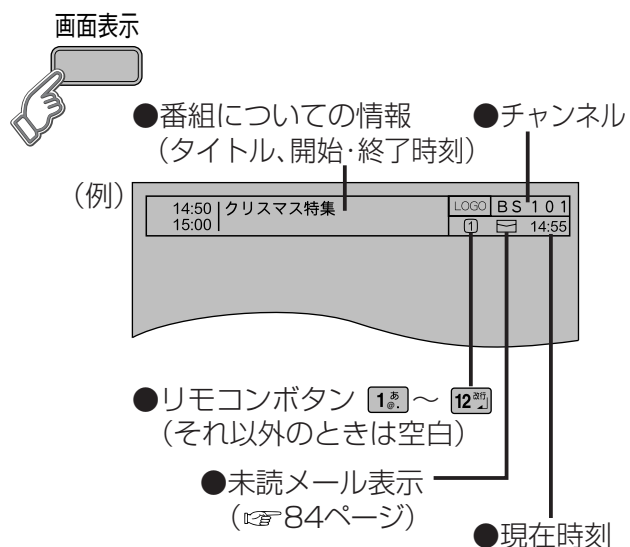
画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

●番組についての情報（タイトル、開始・終了時刻）
●チャンネル

（例）

●リモコンボタン 1～12（それ以外のときは空白）
●未読メール表示（☞84ページ）
●現在時刻

■チャンネル表示を消すとき ➡ 再度押す。

操作中の画面からワンタッチで機能を呼び出す

便利機能

1 「便利機能」を押す

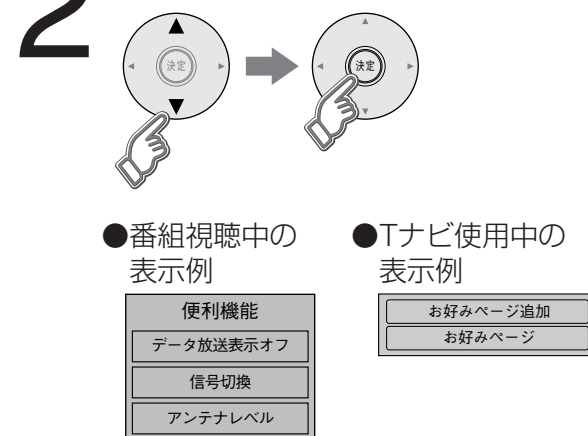
●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

2 項目を選び、決定する

●番組視聴中の表示例

便利機能
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル

●Tナビ使用中の表示例

お好みページ追加
お好みページ

●便利機能ボタンを押す前の画面によって、表示する機能が変わります。

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を見る

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を見る

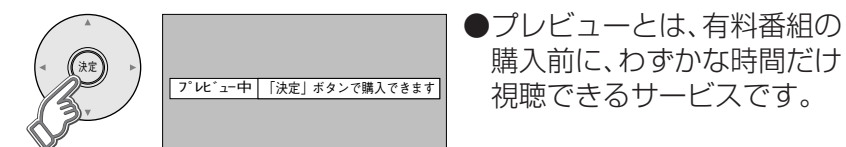
●デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、放送会社との契約が必要です。
●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる）の番組を視聴、録画するには、放送会社とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
●電話回線の接続（☞ 21ページ）が必要です。

1 ペイ・パー・ビューの番組を選局したとき（番組によっては、プレビューが表示される）

決定ボタンを押す

●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定する

購入金額

●番組により、選べる項目が変わります。

購入する
番組を購入したことになり視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない
番組を購入しません。

視聴購入（料金を払うと視聴できるときのみ表示）
視聴できますが、コピーガードのある番組は録画できません。

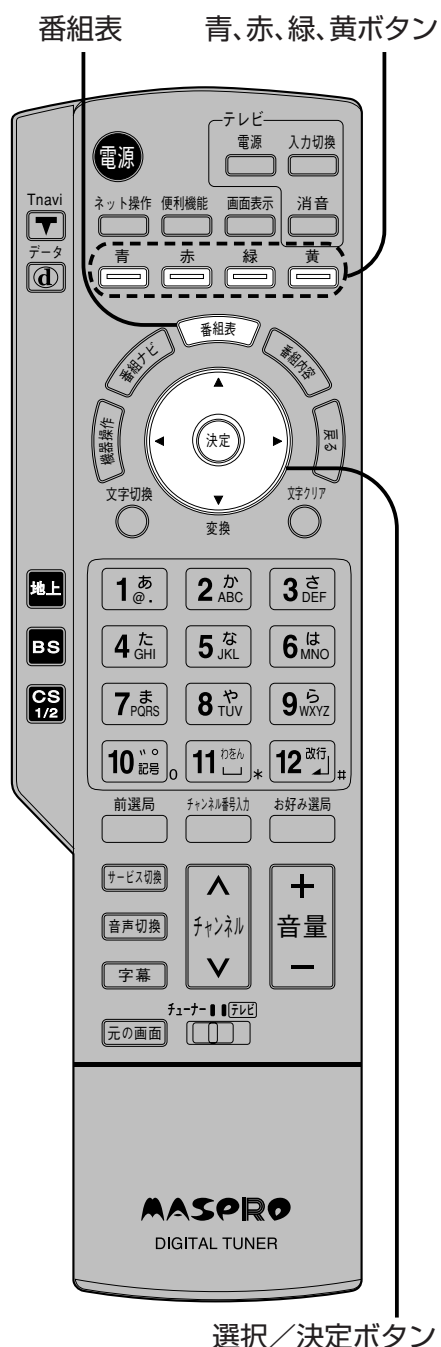
録画購入（料金を払うと録画できるときのみ表示）
視聴および、録画ができます。

お知らせ

●コピーガードについて
デジタル放送には、ビデオデッキなどで録画できないようにしている（コピーガードのある）番組があります。その番組は正常に録画できません。
コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。
ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

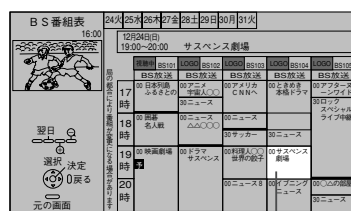
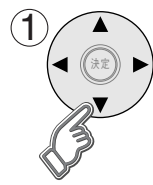
番組表から見る

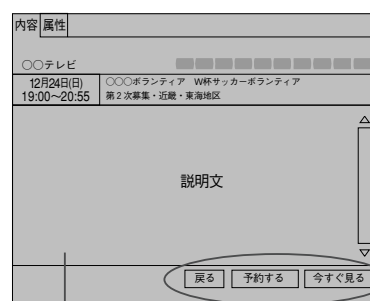
番組表　青、赤、緑、黄ボタン

選択／決定ボタン

1 「番組表」を押す

2 番組表から、見たい番組を選び、決定する

①

②

例：選んでいる番組が黄色になる

3 番組内容と選択ボタンが表示される

「予約する」か「今すぐ見る」を選ぶ

番組の内容を紹介

（右ページの選択へ続く☞）

お知らせ

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに約1分程度かかる場合があります。

今、放送中の番組を見る

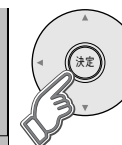
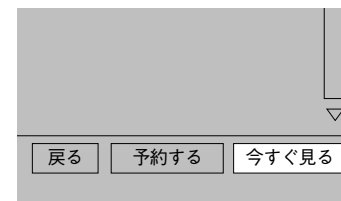
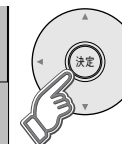
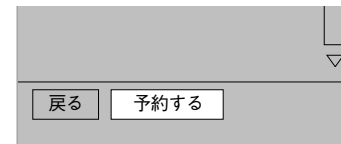
今すぐ見る

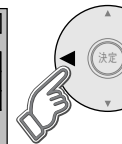
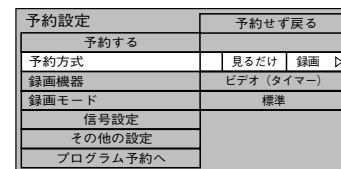
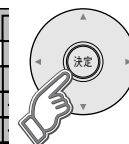
「今すぐ見る」を選び、決定する

➡ 選んだ番組が映る

放送予定の番組を予約

見るだけ予約

●予約した番組が始まると、そのチャンネルに切り換わります。

①「予約する」を選び、決定する

②「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

③「予約する」を選び、決定する

●予約時刻になると、番組が映る。

お知らせ

●電源を「切」にしている場合、見るだけ予約は無効になります。

番組表の見かた

■別の放送の番組表を見たいとき

➡ 地上 BS CS で切り換える。

■別の日の放送の番組表を見たいとき

➡ （青ボタン）で前日、（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■番組表を拡大、縮小したいとき

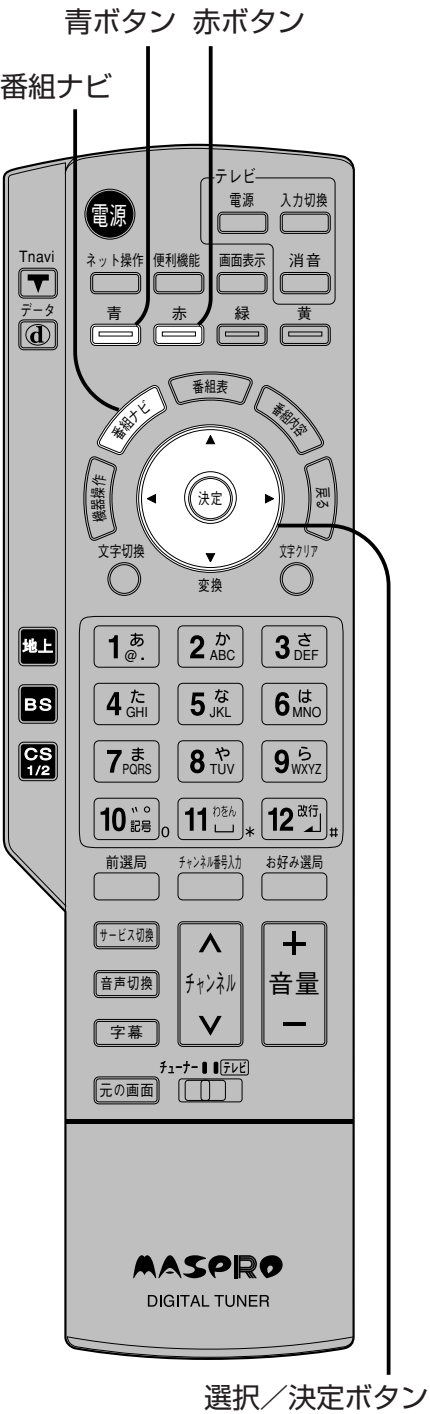
➡ （緑ボタン）で拡大、（黄ボタン）で縮小。

■番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ

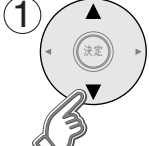
●地上デジタル放送の番組表について
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。（数分かかることがあります）

●チャンネル番号入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。

お好みの番組を探す

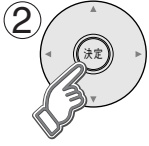
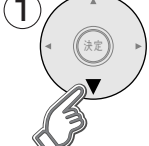
青ボタン　赤ボタン
番組ナビ
選択／決定ボタン

1 「番組ナビ」を押す

2 「番組を探す」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3 探す項目を選び、決定する

①
②

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。
（☞ 54ページ）

（右ページの選択へ続く ☞ ）

番組内容で探す（項目は一定ではありません）

今の時間帯で放送されている番組から探す　今放送中から

裏番組一覧表から番組を選び、決定する

●探す範囲
便利機能ボタンを押して探す範囲を変更できます。

選んだ番組が映る

■別の放送の裏番組を見たいとき
➡ 地上 BS CS1/2 で切り換える。

映画やスポーツなど ジャンルで探す　ジャンル別に

① メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定する

メインジャンル	サブジャンル
映画	すべて
ドラマ	スポーツニュース
スポーツ	野球
音楽	サッカー
バラエティ	ゴルフ
情報・ワイドショー	テニス
ニュース・報道	バスケットボール
アニメ・漫画	ラグビー／アメフト
ドキュメンタリー・教養	ボクシング
劇場・公演	プロレス
趣味・教育	相撲・格闘技
福祉	国際大会

② 検索結果から…
番組を選び、決定する

選んだ番組の内容を表示

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは
（前日：青ボタン、翌日：赤ボタン）

探す範囲
●便利機能ボタンを押して探す範囲を変更できます。

番組データ取得状況の目安
●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

●番組を録画したいとき
（☞ 58ページ）

●番組を見たいとき
（☞ 54ページ）

録画予約の前に

●録画機器を接続した状態に合わせて、次の操作をしてください。
（90ページの「録画機器の接続の前に」および、録画機器の取扱説明書もよくお読みください）

i.LINKやIrシステムで接続していないとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で、録画したい番組を選ぶ ●60ページ「上記以外の機器で録画する」の操作を行う	●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画開始、終了時刻を設定し、予約する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

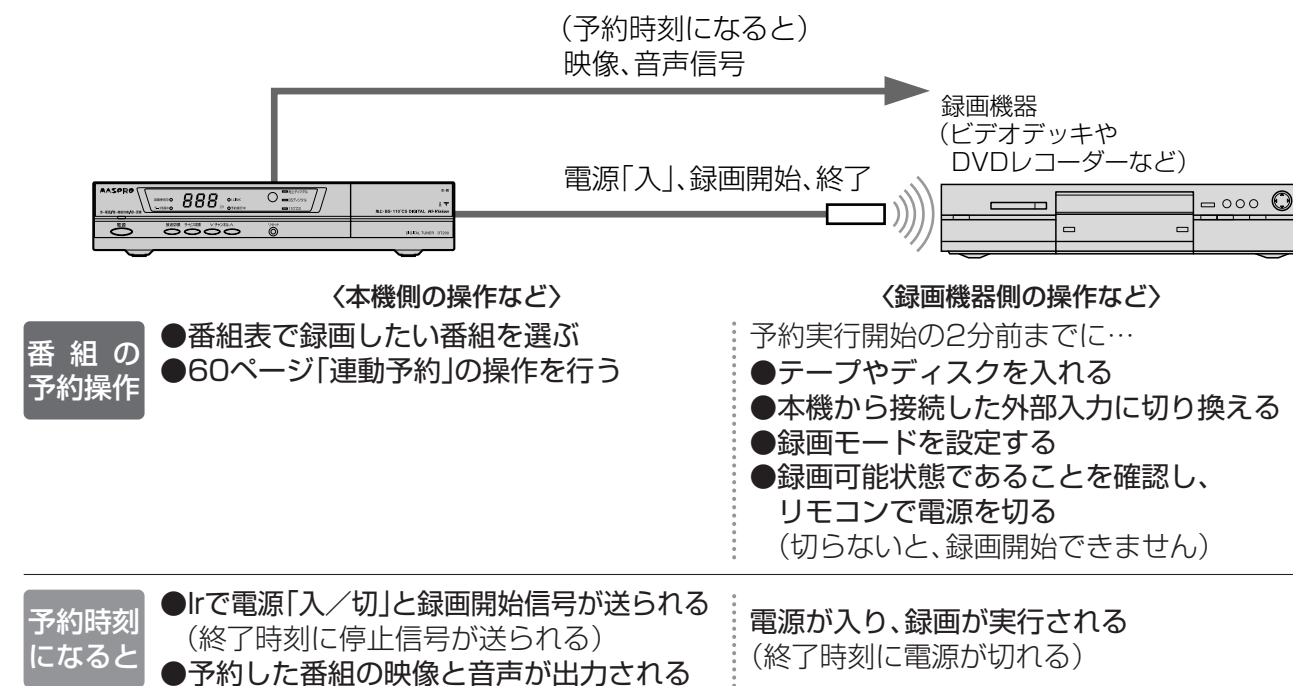
i.LINKで接続したとき

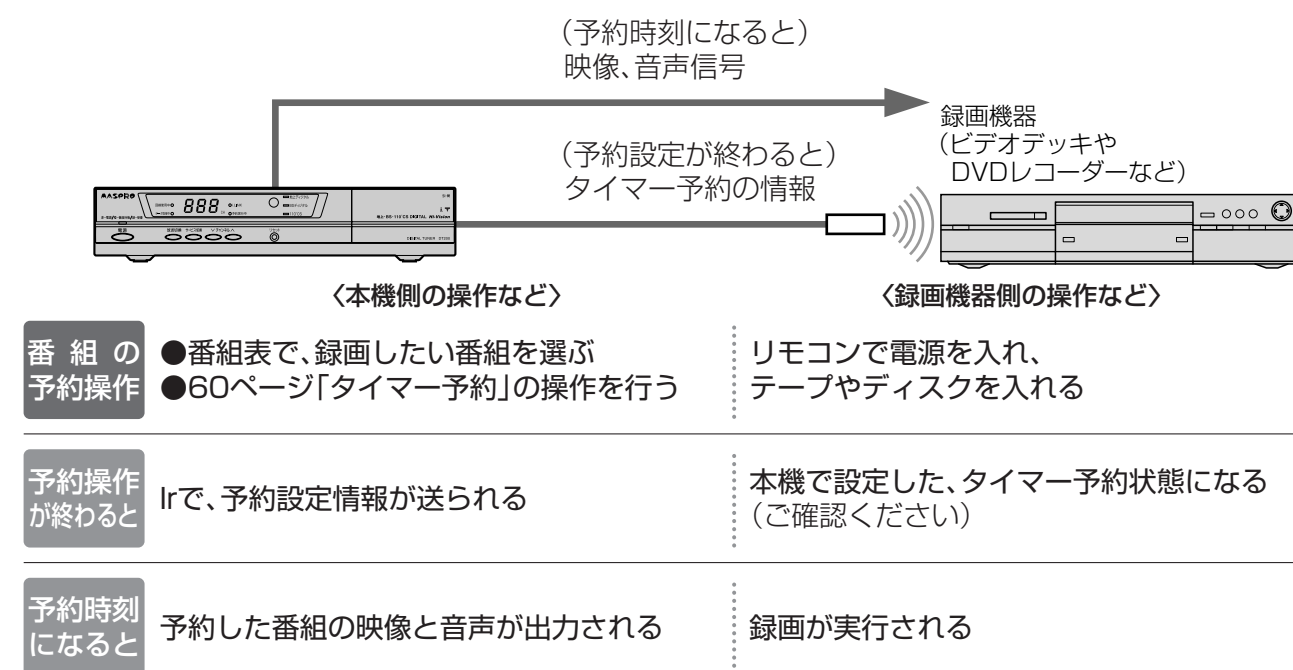
	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で、録画したい番組を選ぶ ●60ページ「D-VHSビデオデッキ、HDRで録画する」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープを入れる
予約操作が終わると	i.LINKで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、予約状態になる （ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

お知らせ

●ハイビジョン放送の録画はi.LINKの使用をお勧めします。それ以外の方法では、従来の地上アナログ放送と同等の画質になります。
●有料番組（☞ 53ページ）の予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。
●地上デジタルやCSデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに、放送（地上デジタルやCS）やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。（松下製NV-HDR1000、NV-DH1／DHE10、NV-DH2／DHE20、NV-HVH1など）

Irシステムで接続し「連動予約」をするとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で録画したい番組を選ぶ ●60ページ「連動予約」の操作を行う	予約実行開始の2分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	●Irで電源「入／切」と録画開始信号が送られる （終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される （終了時刻に電源が切れる）

Irシステムで接続し「タイマー予約」をするとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	●番組表で、録画したい番組を選ぶ ●60ページ「タイマー予約」の操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープやディスクを入れる
予約操作が終わると	Irで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、タイマー予約状態になる （ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

●タイマー予約は1995年以後発売の松下製タイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダーのみ使用できます。（W-VHSを除く）
●深夜番組など日付が変わって放送される番組は、正しく録画されない場合があります。
また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、連動予約をお使いください。

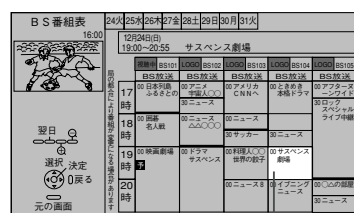
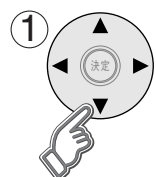
番組表から録画予約する

まず
●機器の接続は
お済みですか?
(☞ 90ページ)
●操作の全体手順は
「録画予約の前に」
(☞ 58ページ)
をご覧ください。

番組表　選択／決定ボタン

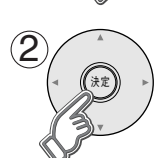
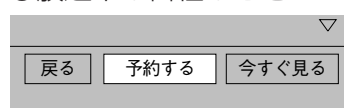
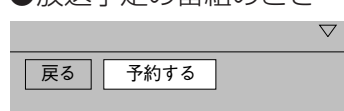
1 「番組表」を押す

2 番組表から、録画したい番組を選び、決定する

①②

番組表
(☞右ページ)

例：選んでいる番組が
黄色になる

3 「予約する」を選び、決定する

① ●放送中の番組のとき

② ●放送予定の番組のとき

戻る　予約する

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(☞ 80ページ)

4 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ

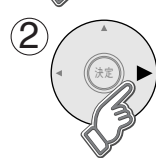
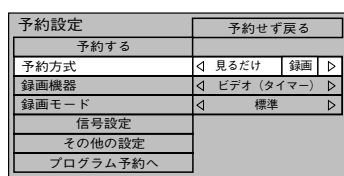
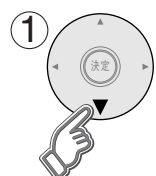
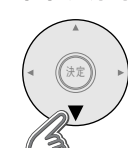
①

予約設定 | 予約せず戻る
予約する
予約方式 ◁ 見るだけ | 録画 ▷
録画機器 ◁ ビデオ（タイマー） ▷
録画モード ◁ 標準 ▷
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

②

(右ページの選択へ続く ☞)

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

IrシステムでビデオやDVDレコーダーで録画する

連動予約

各項目ごとに、設定する

予約設定 | 予約せず戻る
予約する
予約方式 見るだけ | 録画
録画機器 ビデオ（連動）
録画モード ーー
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

●「ビデオ(連動)」または「DVDレコーダー(連動)」

●DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が3分以内のときは、1つの番組として録画されることがあります。

タイマー予約

各項目ごとに、設定する

●「ビデオ(タイマー)」または「DVDレコーダー(タイマー)」
●ビデオのとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
●DVDレコーダーのとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

●本機と録画機器のチャンネル設定は同一にしてください。同一でない場合、タイマー予約時に異なった番組が録画されることがあります。

i.LINKでつないだD-VHSビデオデッキやHDR(ハードディスクビデオレコーダー)で録画する

●新しいタイプのi.LINK機器が発売された場合に、本機のダウンロード機能により、設定項目が変更になる場合があります。

各項目ごとに、設定する

予約設定 | 予約せず戻る
予約する
予約方式 見るだけ | 録画
録画機器 HDR*
録画モード 標準
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

●「D-VHS*」または「HDR*」(93ページで「使用」を「する」にした機器名を表示)
●「標準」「3倍」「5倍」「自動※」から選ぶ

※録画モードの「自動」は、高画質なモードを優先して録画します。
•デジタルハイビジョン放送→「HS」で録画
•デジタル標準テレビ放送　→「STD」で録画
(放送局側の設定により変わることがあります)
•デジタル録画できない場合
→録画機器で設定しているモードでアナログ録画

●HDRの場合、標準はSP、3倍はLP、5倍はEPでMPEG2-TSエンコード録画します。
(松下製NV-HDR1000)

上記以外の機器で録画する

●画面上で「録画機器」を選び、▶で「ーー」に設定する。

設定が終わったら…

「予約する」を選び、決定する

予約設定
予約する
予約方式
録画機器
録画モード
信号設定

●確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
●タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

■録画機器側の操作をしてください
(☞ 58ページ)

■さらに詳細な設定をしたいときは
●映像や音声が複数ある番組を録画するときは
→「信号設定」
(☞ 62ページ)
●予約の時間を微調整したいときなどは
→「その他の設定」
(☞ 62ページ)

お知らせ

録画モードについて
●録画機器の取扱説明書をご覧ください。
●「5倍」に対応していない録画機器では「標準」で録画されます。
●「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

録画予約時のご注意

録画予約後のエラーメッセージ

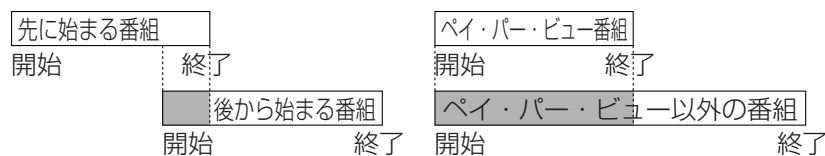
表示	内容
予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●予約は24件までです。予約一覧で不要な予約を取消してください。(☞ 64ページ)
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●重なる時間帯の重なる番組を予約しています。

●そのまま実行すると、次のように録画されます。
　▭ 部分は録画されません。

●放送開始時刻の早い番組を優先

先に始まる番組 開始 終了
後から始まる番組 開始 終了

●開始時刻が同じ場合
ペイ・パー・ビュー(有料番組)を優先

ペイ・パー・ビュー番組 開始 終了
ペイ・パー・ビュー以外の番組 開始 終了

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画。

正しく録画するために

●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。(松下製品での一例)
●ビデオデッキ：約15秒
●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒
●DVDレコーダー：約90秒
●番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
●年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。

録画中のご注意

●録画中は
→現在録画中の放送のチャンネルしかご覧いただけません。
→本機前面の電源ボタン以外は操作できなくなります。
ただし、データ放送の番組の場合、データ放送で使用するボタンは操作できます。

録画の　詳細設定

マルチビュー放送や複数の映像、音声がある番組で

録画する信号を選ぶ

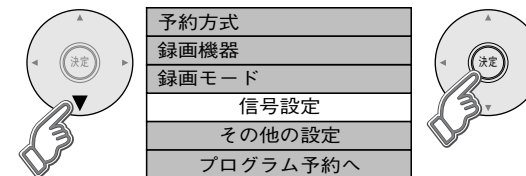
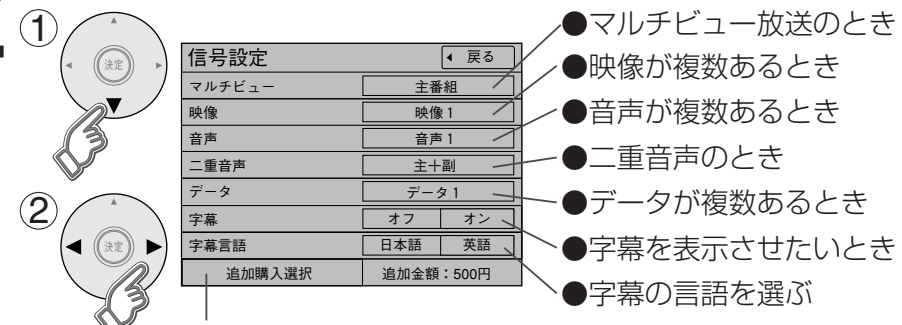
信号設定

●マルチビュー放送
(☞ 115ページ)

1 60ページ手順4の画面で、「信号設定」を選び、決定する

2 各項目ごとに、録画する信号(映像、音声)を選ぶ

①②

信号設定	◂ 戻る	
マルチビュー	主番組	●マルチビュー放送のとき
映像	映像1	●映像が複数あるとき
音声	音声1	●音声が複数あるとき
二重音声	主+副	●二重音声のとき
データ	データ1	●データが複数あるとき
字幕	オフ / オン	●字幕を表示させたいとき
字幕言語	日本語 / 英語	●字幕の言語を選ぶ
追加購入選択	追加金額：500円	

■番組の中に購入が必要な信号があるとき
➡ ▲▼で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選ぶ。

●信号設定で表示される項目と設定内容は番組によって変わります。

(終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 61ページ〉)

●番組の時間変更に合わせて予約時間を変更する(時間変更追従)
●別のチャンネルでの延長番組を録画する(イベントリレー)
●予約の時間を微調整する
●マルチビュー番組を録画する

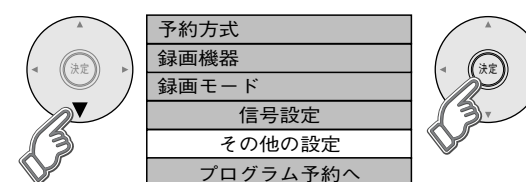
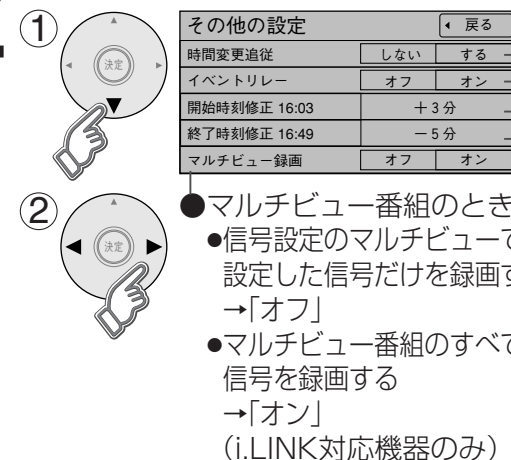
その他の設定

1 60ページ手順4の画面で、「その他の設定」を選び、決定する

予約方式
録画機器
録画モード
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

2 各項目ごとに、設定する

①②

その他の設定	◂ 戻る
時間変更追従	しない / する
イベントリレー	オフ / オン
開始時刻修正 16:03	+3分
終了時刻修正 16:49	−5分
マルチビュー録画	オフ / オン

●番組の時間変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)
番組の時間変更に関係なく最初の予約設定時間で予約を実行したいとき→「しない」
(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

●延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画したいとき→「オン」
(局からの情報があるときのみ)

●マルチビュー番組のとき
●信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」
(i.LINK対応機器のみ)

ご注意
●時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。

●予約時刻を微調整する
(開始時刻：−1分まで、終了時刻：+1分まで)
※開始時刻〜終了時刻が7分以上あることが必要です。

(終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する〈☞ 61ページ〉)

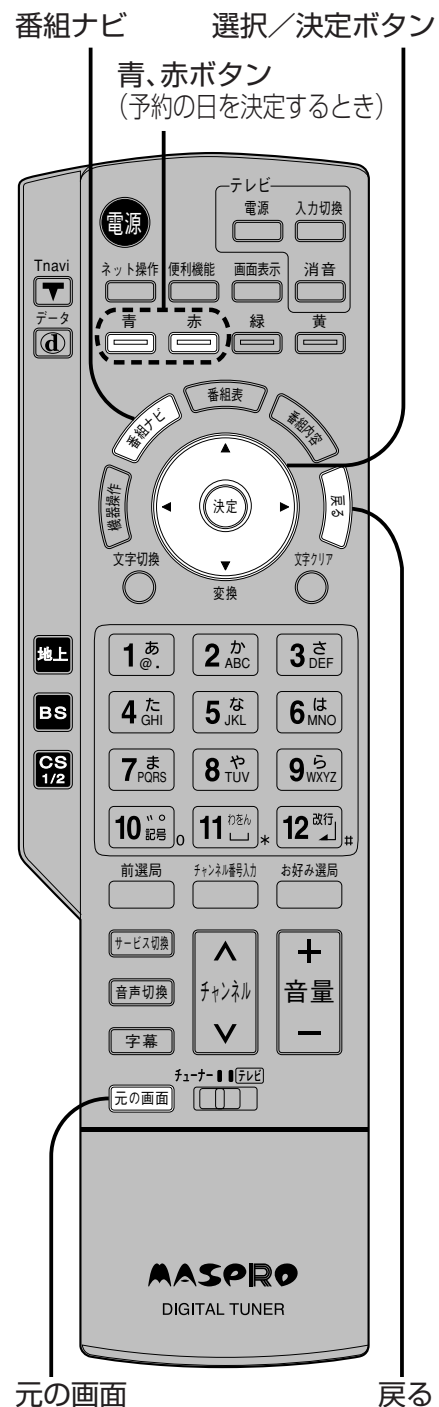
日時を指定して予約する／予約の　確認・変更／事前設定

（プログラム予約）　　（録画・視聴設定）

まず ●「プログラム予約」をするときは、予約したい放送（地上、BS、CS1、CS2）を選局してください。

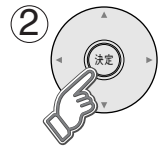
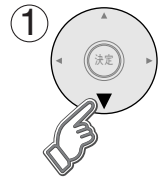
番組ナビ　選択／決定ボタン

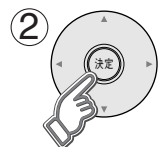
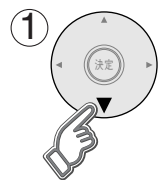
青、赤ボタン（予約の日を決定するとき）

元の画面　戻る

1 「番組ナビ」を押す

2 「予約する」を選び、決定する

①

②

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報
- システム設定
- 初期設定

3 各項目を選び、決定する

①

②

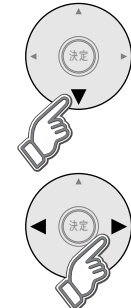
（右ページの選択へ続く ☞ ）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

日時を指定して予約する

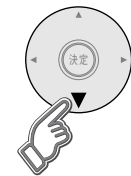
プログラム予約

●視聴に年齢制限をしているときは暗証番号入力画面が表示されます。（数秒経つと消えます）
暗証番号を入力しないと、以下の設定をしても年齢制限のある番組は視聴や録画できません。

① 各項目ごとに、設定する

	予約せず戻る	
予約方式	見るだけ	録画
放送種別	ＢＳ	
予約チャンネル	２００	
曜日／日	１２月１８日（火）	
開始時刻　１２月１８日	２０：００	
終了時刻　１２月１８日	２１：００	
録画機器	Ｄ－ＶＨＳ	
録画モード	自動	
信号設定		
その他の設定		
予約する		

- ●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
- ●放送種別を選ぶ
- ●チャンネルを選ぶ
- ●曜日／日を選ぶ※
- ●開始時刻を選ぶ
- ●終了時刻を選ぶ
- ●録画機器を選ぶ（詳しくは☞61ページ）
- ●録画モードを選ぶ（詳しくは☞61ページ）

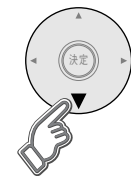
※曜日／日は ◀▶ を押すたびに切り換わります。
「日付指定（1カ月先まで）」↔「毎日」↔「毎週（月～土）」
↕　↕
「毎週（日）」～「毎週（土）」↔「毎週（月～金）」
（青ボタンと赤ボタンでも、切り換わります）

② 「予約する」を選び、決定する

録画モード
信号設定
その他の設定
予約する

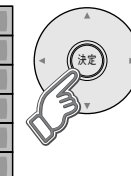
- ●確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- ●タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

予約の確認や変更、取消しをする

予約一覧

変更や取消したい項目を選び、決定する

CS1 777	12月12日(水) 9:15～10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	
CS2 105	12月12日(水) 10:15～10:45	ＣＧアニメーションコンテスト　関西予選	
BS 101	12月12日(水) 9:03～ 9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	
BS 155	12月12日(水) 9:15～ 9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	
CS1 222	12月12日(水) 10:30～10:55	○○○ドキュメント　間違いだらけの○○○	
CS1 333	12月12日(水) 9:30～ 9:55	名画劇場□□□　さよならサターン	
BS 444	12月12日(水) 10:15～11:55	懐メロ大全集　お○○ン子クラブのすべて	

予約一覧

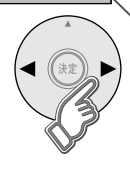
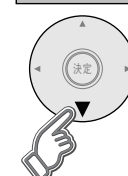
●予約の状態をアイコン表示（詳しくは☞103ページ）

予約内容や実行結果を表示

- ●実行済みの予約は「履歴削除」を選んで決定すると履歴の削除ができます。
- ●実行前の予約は「変更」「取消し」を選んで決定すると、予約の変更や取消しができます。（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します。）
- ●「タイマー予約」の変更、取消しは録画機器側でも行ってください。

「時間変更追従」「マルチビュー録画」を事前に設定する

録画・視聴設定

各項目ごとに、設定する

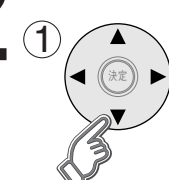
録画・視聴設定	◀ 戻る	
時間変更追従	しない	する
マルチビュー録画	オフ	オン

- ●放送時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」（詳しくは☞63ページ）
- ●マルチビュー番組のとき（詳しくは☞63ページ）
  - ●すべての信号を録画する→「オン」
  - ●設定した信号のみを録画する→「オフ」（i.LINK対応機器のみ）

（ で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

ホームページを見てみよう

Tナビ(ポータルサイト)を見る

1 「T navi」を押す

●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 見たい項目を選び、決定する

①と②を繰り返し、見たい情報のホームページへ。

(ポータルサイトの画面イメージ例)

ページタイトル

ページのセキュリティ 通常 保護

ページの読込み状況

■ポータルサイトに戻るとき➡ Tnavi を押す

3 Tナビを終了するとき

● ∧ ∨ を押しても終了します。(テレビ画面に戻る)

■初めてお使いになるときは…

① Tnavi を押すと、端末情報送信の画面を表示します。

② 画面の指示に従って、端末情報を送信してください。

●端末情報とは、郵便番号や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)などのTナビの通信制御に必要な情報のことです。
●端末情報を送信しないと、Tナビ機能の一部が使えません。
●一度送信を行うと、次回から送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

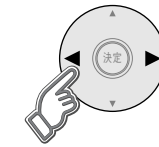
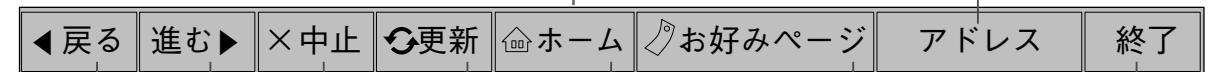
(お知らせ)

●天災やシステム障害その他の事由により、Tナビのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●Tナビのポータルサイトの利用条件については、別途、ポータルサイトにてご確認ください。
●予約録画が開始されると、Tナビは終了します。(テレビ放送の画面に戻ります)

便利な「ネット操作」パネルを使う

ホームページを見ているときに

① ネット操作 を押す ●押すと、パネルを表示します。 (もう一度 ネット操作 を押すと消えます)

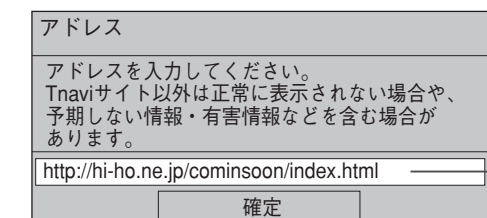
② 項目を選び、決定する

アドレスを入力してホームページを見る

① 上記の「ネット操作」から▶で「アドレス」を選び、決定ボタンを押す

② アドレス(URL)を入力する
●文字の入力方法は(☞72~75ページ)

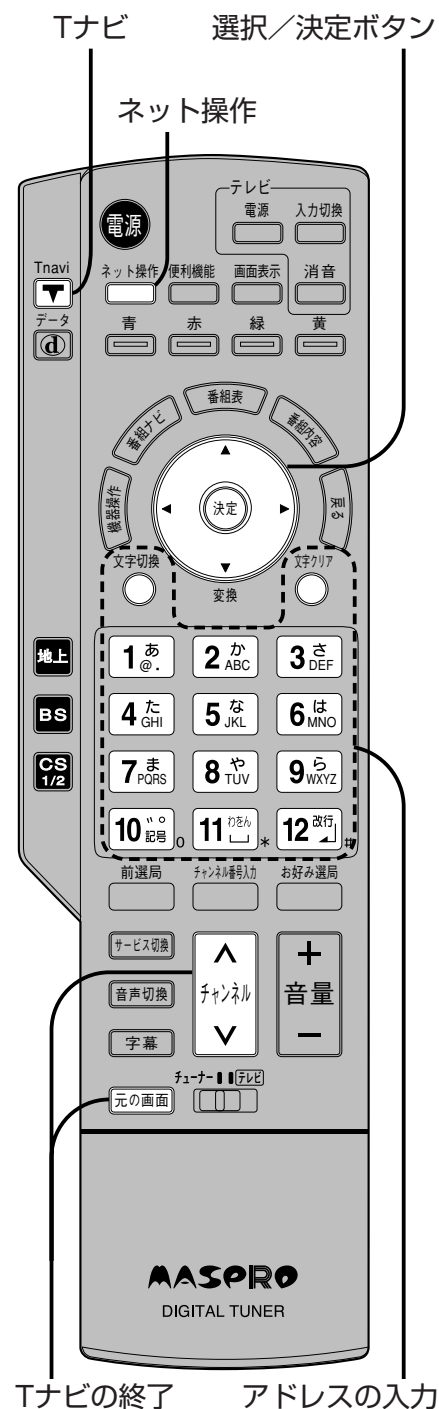
③ 「確定」を選び、決定ボタンを押す

●アドレス入力画面

アドレス
アドレスを入力してください。Tnaviサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://hi-ho.ne.jp/cominsoon/index.html ― アドレス(URL)
確定

(お知らせ)

●Tナビのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
●クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

■Tナビのコンテンツのみを見るようにするには

(1) 元の画面 を押して、テレビ放送の画面にする。
(2)番組ナビボタンを押す。
(3)▼で「システム設定」を選び、決定ボタンを押す。
(4)▼で「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す。
(5)▼で暗証番号を入力する。(☞80ページ)
(6)▼で「ブラウザ制限」を選び、◀ ▶で設定を選ぶ。
アドレス入力制限 Tナビのコンテンツ以外は暗証番号の入力が必要
すべて制限 T naviボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
無制限 制限なし(暗証番号の入力が不要)

「お好みページ」を使う

●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。

ネット操作　選択／決定ボタン

便利機能

気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

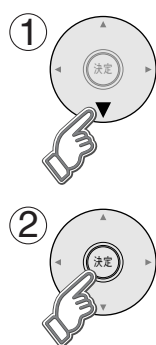
1 登録したいホームページを見ているときに
「便利機能」を押す

便利機能

2 「お好みページ追加」を選び、決定する

①

お好みページ追加
お好みページ

②

3 「確認」を選び、決定する

○○○○○○○○○
をお好みページに登録しました。

確認	編集

①

②

(お知らせ)

●「お好みページ」の登録は、20件までです。
手順2で「これ以上登録できません」と表示されたら、「編集」を選び決定ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。
(☞70ページ)

「お好みページ」に登録したホームページを見る

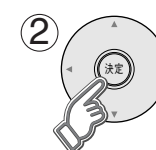
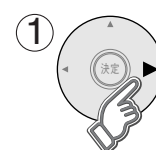
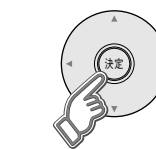
1 ホームページを見ているときに
「ネット操作」を押す

ネット操作

2 「お好みページ」を選び、決定する

◀戻る	進む▶	×中止	更新	ホーム	お好みページ	アドレス	終了

①

②

3 見たいタイトルを選び、決定する

左ページで登録したページのタイトルを表示。

選んだページが表示される

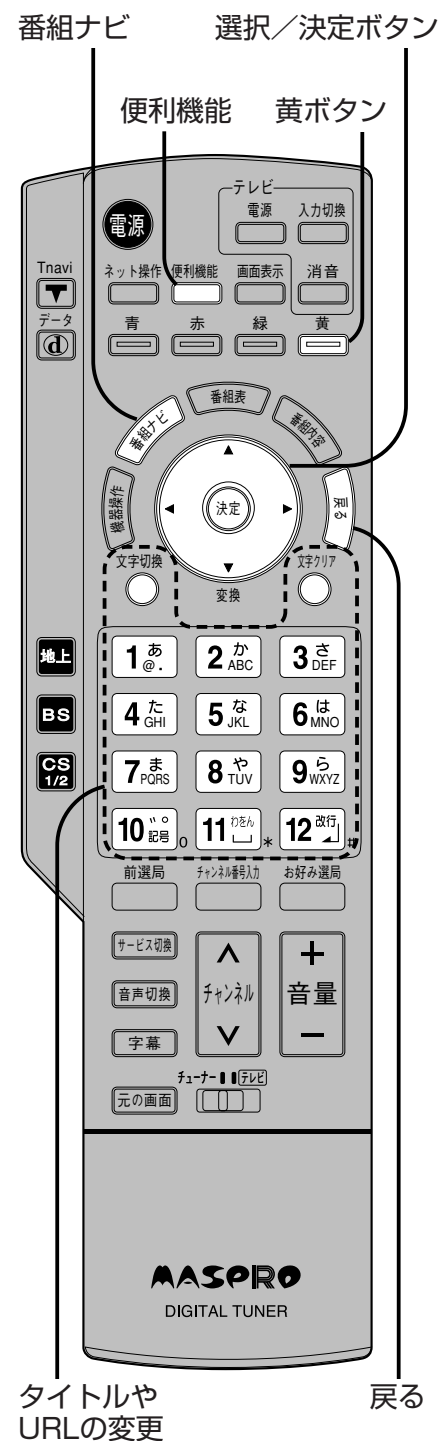
■「お好みページ」の編集(削除や変更)をしたいときは
➡70ページへ。

(お知らせ)

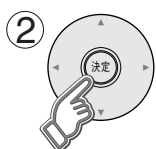
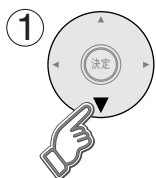
●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合により無くなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

番組ナビ　選択／決定ボタン

便利機能　黄ボタン

タイトルやURLの変更　戻る

1 ホームページを見ているときに「便利機能」を押す

2 「お好みページ」を選び、決定する

①
お好みページ追加
お好みページ

②
3 削除や変更したい「タイトル」を選び、便利機能ボタンを押す

1行目：タイトル
2行目：URL

①
②便利機能
●「データ放送」になっているときは、青ボタンを押して「Tナビ」に戻す

（右ページへ続く）

テレビ放送の画面から操作するときは

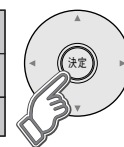
（1）番組ナビ を押す。
（2）▼で「メール／情報」を選び、決定ボタンを押す。
（3）▼で「お好みページ」を選び、決定ボタンを押す。
（4）上記の手順3を行う

「お好みページ」を削除する

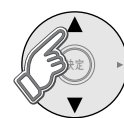
① 「削除」を選び、決定する

タイトル	hi-hoレシピ	
URL	http://kurashi.hi-ho.ne.jp/tnavi...	
更新	削除	編集中止

② 確認画面で「はい」を選び、決定する

●一覧に戻る。（ご確認ください）
●確認したら 戻る を押す。

●画面キーボードが表示されたときは、（黄ボタン）を押すと、下の項目へ移動します。

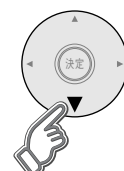
一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

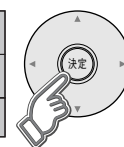
① 「タイトル」を選ぶ

タイトル	hi-hoレシピ	
URL	http://kurashi.hi-ho.ne.jp/tnavi...	
更新	削除	編集中止

② タイトルを変更する（例：「料理情報」に変えるとき）

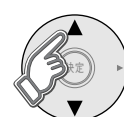
タイトル	料理情報	
URL	http://kurashi.hi-ho.ne.jp/tnavi...	
更新	削除	編集中止

●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は（☞72〜75ページ）

③ 「更新」を選び、決定する

タイトル	料理情報	
URL	http://kurashi.hi-ho.ne.jp/tnavi...	
更新	削除	編集中止

④ 確認画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す

●一覧に戻る。（ご確認ください）
●確認したら 戻る を押す。

「お好みページ」のアドレス（URL）を変更する

① 「URL」を選ぶ

タイトル	hi-hoレシピ	
URL	http://kurashi.hi-ho.ne.jp/tnavi...	
更新	削除	編集中止

●画面キーボードが表示されたときは、（黄ボタン）を押して選ぶ。

② アドレス（URL）を変更する

●元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
●文字の入力方法は（☞72〜75ページ）

③ 「更新」を選び、決定ボタンを押す

④ 確認画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す

●一覧に戻る。（ご確認ください）
●確認したら 戻る を押す。

携帯（リモコン）方式で文字を入力する

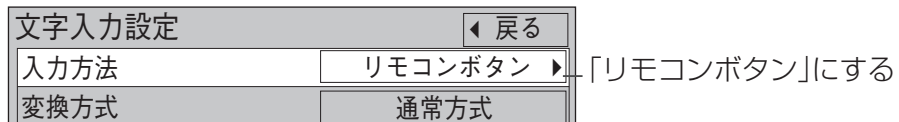
ホームページ上で
文字を入力するとき

●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

文字入力方法を「リモコンボタン」にする

① [元の画面]を押して、テレビ放送の画面にする
② [番組ナビ]を押す
③ ▼で「システム設定」を選び、決定ボタンを押す。
④ ▼で「文字入力設定」を選び、決定ボタンを押す。
⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定	◀ 戻る
入力方法	リモコンボタン ▶
変換方式	通常方式

└「リモコンボタン」にする

└1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」

（終わったら [元の画面] を押す）

■文字入力欄にカーソルを移動させると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、決定する

①

かな
カナ
英数
数字

─選択中

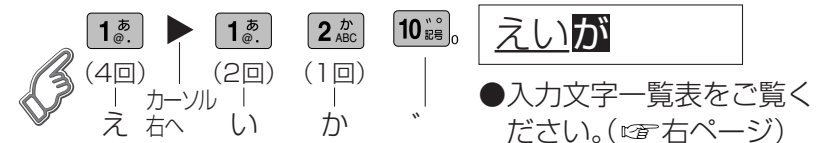
●押すたびに切り換わる。
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

②

●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例：英数と数字のみ)

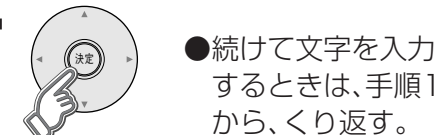
2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。(☞右ページ)

3 漢字に変換しないときは(☞手順4へ)
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す

4 決定する

●続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す。

●カーソル
文字が追加される位置を示す

映画|

リモコンボタンでの入力文字一覧表

ボタン＼入力モード	かな	カナ	英数	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	― , ; ' " ? ! ( ) & ¥ 0	0
11	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12	改行	改行	改行	#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは [1] を2回押す)
　未確定の文字があるときに [12] を押すと、表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。（▼を押すと全角に変換されるものもあります）
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて [10] を押す。

こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは（例：「あい」）

➡ [1] を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ [1] [1] と押す。

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

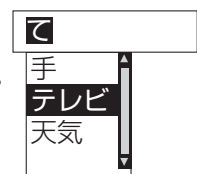
➡ ①「えいが」と入力して▼を押す。 映画
　②◀を押して「えい」だけを選ぶ。 えいが
　③▼を押して変換する。 映が

■記号を入力するときは

➡ ①「きごう」と入力する。
　②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）

➡ ① [4] を4回押す。 て
　●本機が予測して変換できると、「て」で始まる言葉の候補を表示します。
　●うまく変換できないときは、文字切換ボタンで、一時的に通常方式に切り換えられます。
　②▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す。

手
テレビ
天気

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
■文字を削除するときは ➡ ◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→文字クリアボタンを押す。
（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

画面キーボード方式で文字を入力する

文字入力方法を「画面キーボード」にする

① 72ページ上段の手順 ①～④ を行う

② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

文字入力設定	◀ 戻る
入力方法	画面キーボード ▶
変換方式	通常方式 ▶

―「画面キーボード」にする

└1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」

（終わったら 元の画面 を押す）

赤ボタン
（文字切換）

青ボタン
（漢字変換）

緑ボタン
（キーボード移動）

黄ボタン（確定・決定）

選択／決定ボタン

文字削除

■文字入力にカーソルを移動させると、文字が入力できます。

（自動的に画面キーボードを表示）

●文字を入力しないときは、（黄ボタン）を押す。

1 入力モードを選ぶ

（赤ボタン）●押すたびに切り換わる。

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、決定する

●この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは

（黄ボタン）

漢字に変換するときは

①（青ボタン）●画面キーボードが消え、漢字を表示

●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

②

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す。

4 入力を終了する

（黄ボタン）

●画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

文字の入力

選び、

決定する

改行するとき
スペースを入力するとき
文字を消すとき
入力位置のカーソルを移動

例 入力モードが「かな」のとき

改行	ー	や	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 変換
文字クリア	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 文字切換
入力位置移動	！	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え	緑 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ移動
	？	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お	黄 決定

選んでいる文字が黄色になる

決定：文字入力を終了する
確定：入力変換中の文字を確定させる

●入力モードが「カナ」のとき ●入力モードが「英数」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
!	ッ	ェ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
?	ヮ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	／	：	7	8	9
～	＿	ー	,	;	’	”	?	&	¥	*	0	#
小文字	（）	!										

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

➡（緑ボタン）を押すたびに移動する。

こんなときは

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

➡①「えいが」と入力して（青ボタン）を押す。

② ◀を押して「えい」だけを選ぶ。

③ ▼を押して変換する。

映画
えいが
映が

■記号を入力するときは

➡①「きごう」と入力する。

②（青ボタン）を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。

●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）

➡① ◀▶▲▼で「て」を選び、決定ボタンを押す。

●本機が予測して変換できると、キーボードの上に「て」で始まる言葉の候補を表示します。

●うまく変換できないときは、（青ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。

② ◀▶▲▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す

●変換したい字が無い場合は、続けて次の文字を入力します。

変換候補

◀	手	テレビ	▶	予測変
	天気	てっきり		

改行	ー	や	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 変換
文字クリア	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡① ◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。

② ◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定ボタンを押す。

③ 文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡① ◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。

② ◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→文字クリアボタンを押す。

（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

データ放送を見る

■データ放送の
番組では…
●画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…
「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
（アイコンが表示されない番組もあります）

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

●確認したら、再度 番組内容 を押す。
（データ放送を見る場合は、押して元の画面にしてから、下記の操作でご覧ください。）

データ　番組内容

元の画面　選択／決定ボタン

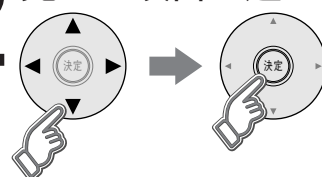
データ放送を見る

1 データボタンを押す

データ

（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定する

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
●お好みページへの登録の案内が出ることがあります。
（使い方は ☞ 88ページ）

■デジタル放送に戻るときは

➡ 元の画面 を押す。

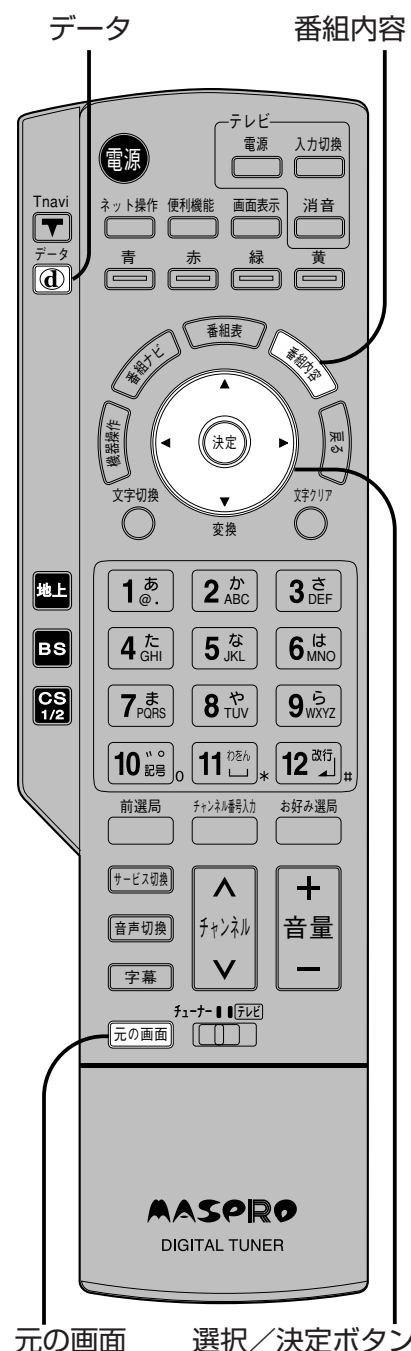
（お知らせ）

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中（回線使用中ランプが点灯 ☞ 14ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。

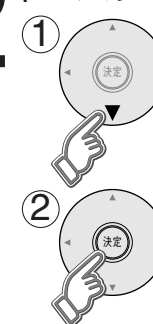
●独立したデータ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。

字幕、文字スーパー

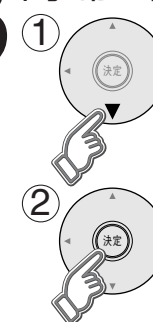
字幕や文字スーパーを表示する

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

文字スーパーとは…
●文字スーパーは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

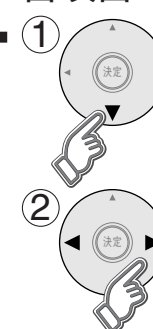
1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

①②

3 「字幕の設定」を選び、決定する

①②

システム設定	戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて

4 各項目ごとに、設定する

①②

字幕の設定		戻る
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

●字幕のオン／オフ
●字幕の言語
●文字スーパーのオン／オフ
●文字スーパーの言語

●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

選局対象

チャンネルボタン(∧/∨)(チャンネルボタン)を押して

順送りできるチャンネルを選ぶ

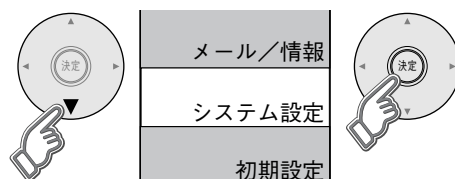
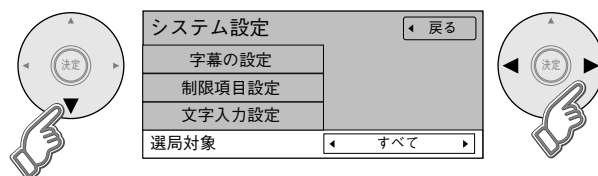
選局対象

1 「番組ナビ」を押す

番組ナビ

2 「システム設定」を選び、決定する

3 「選局対象」を選び、設定する

システム設定	◂ 戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	◂ すべて ▸

お好み	リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、チャンネル設定（☞ 28～31ページ）で設定した13～36までのチャンネル。
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ	ラジオ放送（音声のみ）のチャンネルのみ。
データ	データ放送のチャンネルのみ。
すべて	現在受信できる、すべてのチャンネル。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

■ お好み選局 で「お好み選局」チャンネルを設定するとき

➡（1）設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を約3秒間押して「お好み設定」画面にする。

お好み設定　ＢＳ								101 LOGO
1／3ページ			2／3ページ			3／3ページ		
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO	①300 LOGO	②316 LOGO	③320 LOGO	①900 LOGO	②910 LOGO	③933 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO	④744 LOGO	⑤755 LOGO	⑥766 LOGO	④940 LOGO	⑤955 LOGO	⑥963 LOGO
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO	⑦777 LOGO	⑧780 LOGO	⑨791 LOGO	⑦	⑧	⑨999 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO	⑩800 LOGO	⑪333 LOGO	⑫633 LOGO	⑩	⑪	⑫
▲▼◀▶ 選択			決定 登録			お好み選局1秒押し削除		

お好み設定画面

（2）▲▼◀▶で画面上のボタンを選び、決定ボタンを押す。（受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。）

●設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。

ダウンロード予約

デジタル放送を見るときの設定

衛星から送られる新しい情報の

ダウンロード方法を選ぶ

ダウンロード予約

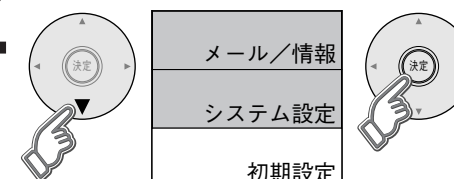
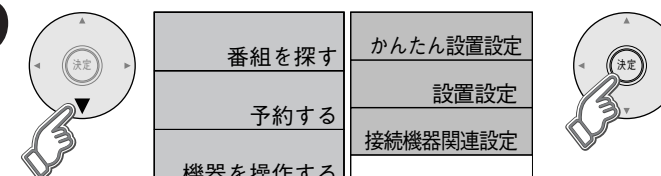
1 「番組ナビ」を押す

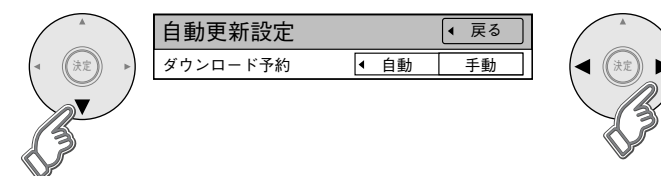
ダウンロードについて
●衛星からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

2 「初期設定」を選び、決定する

3 「自動更新設定」を選び、決定する

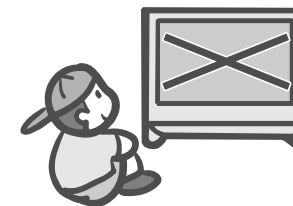
- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報
- システム設定
- 初期設定

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定 ▸
- 設定リセット

4 「ダウンロード予約」を選び、「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定	◂ 戻る	
ダウンロード予約	◂ 自動	手動

自動	リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードする。（通常は「自動」）
手動	情報が届いた場合は、メールで知らせる。

➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。
（☞84ページ、「放送メール」手順 ①～②）

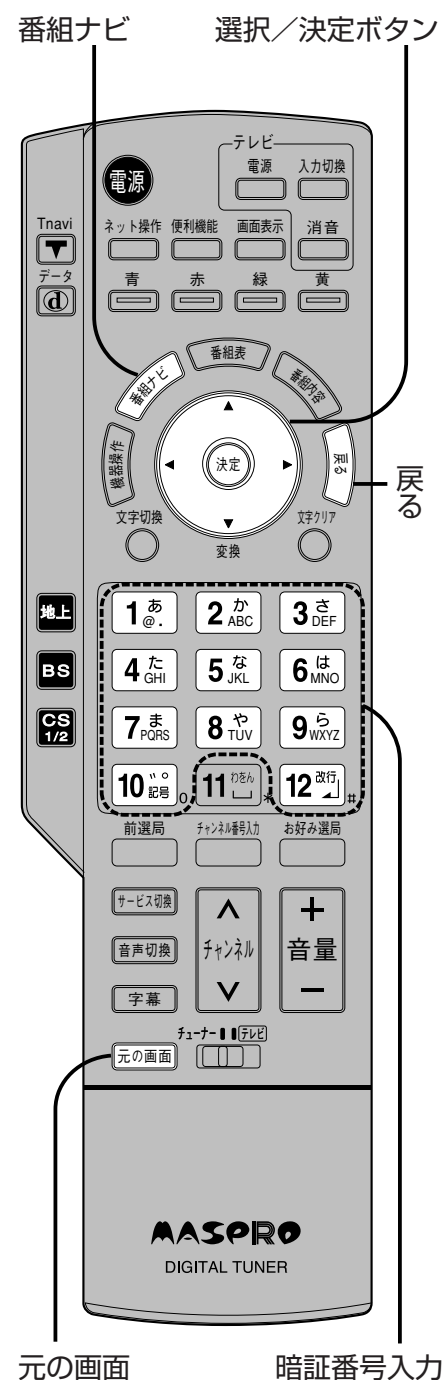
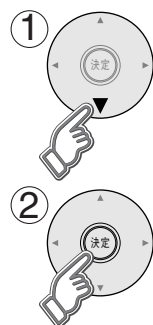
（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

視聴制限

■視聴制限とは…
- ●年齢や購入金額の上限を設定できます。
- ●上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- ●年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示されます。

1 「番組ナビ」を押す

2 「システム設定」を選び、決定する

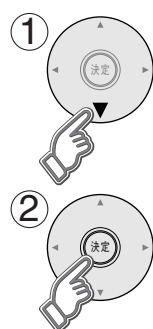
①

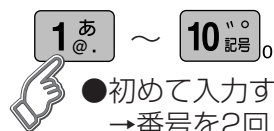
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

3 「制限項目設定」を選び、決定する

①

システム設定	戻
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて

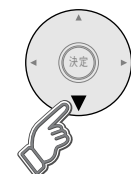
②

4 画面上の指示に従って暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10。

●初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモしてください。

（右ページの選択へ続く☞）

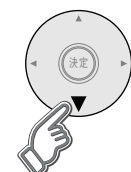
●入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。

視聴できる年齢を制限する
視聴可能年齢

「視聴可能年齢」を選び、年齢の上限を決める

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

●制限できる年齢は
→「4才」～「19才」（1才単位）、「無制限（工場出荷時）」

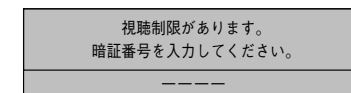
有料番組のとき 1番組の購入金額を制限する
一番組限度額

「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

●制限できる金額は
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限（工場出荷時）」

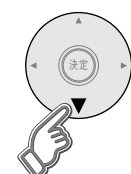
■設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと

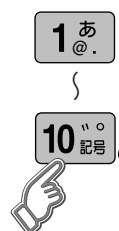
➡（1）暗証番号の入力画面が表示される。

視聴制限があります。
暗証番号を入力してください。
－－－－

（2）1 ～ 10。を押して、暗証番号を入力する。
●12。を押すごとに最後の桁が取り消される。

（3）番組が映る。
●「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する
暗証番号変更

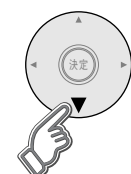
① 「暗証番号変更」を選び、決定する

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

② 新しい暗証番号を4桁で入力する

●入力が無いと約10秒後「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面上の指示に従って再度暗証番号を4桁で入力する

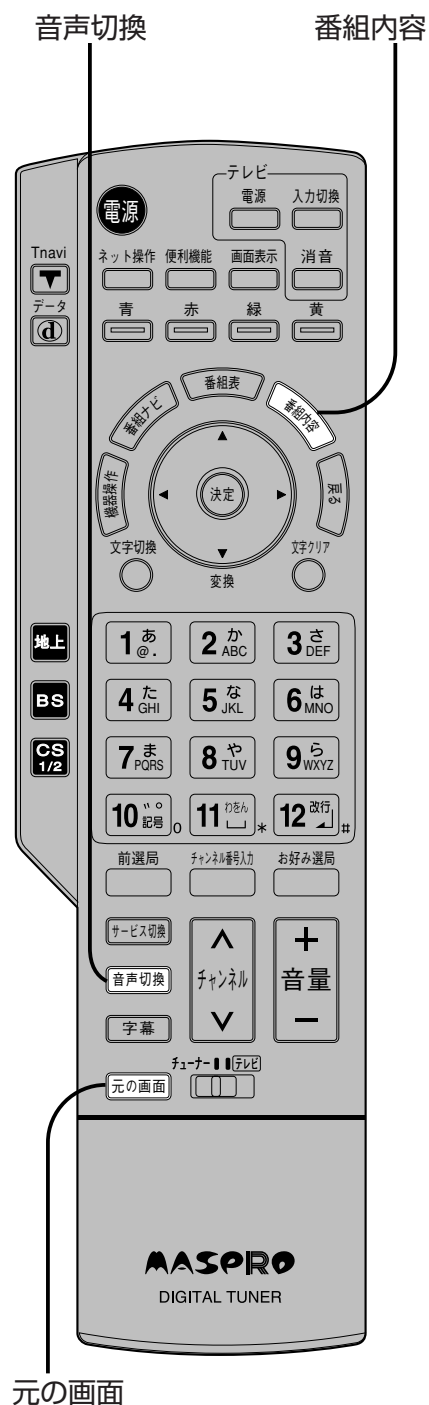
●忘れないように、メモをしておいてください。

暗証番号を取り消す
暗証番号取消し

① 「暗証番号取消し」を選び、決定する

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

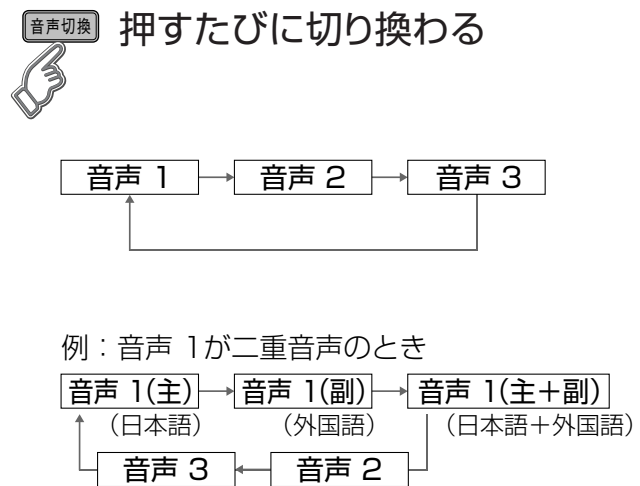
② 「はい」を選び、決定する

●視聴制限は、無効になります。

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

音声を切り換える

2ヵ国語放送や
デジタル放送で
音声を切り換える
音声切換

押すたびに切り換わる

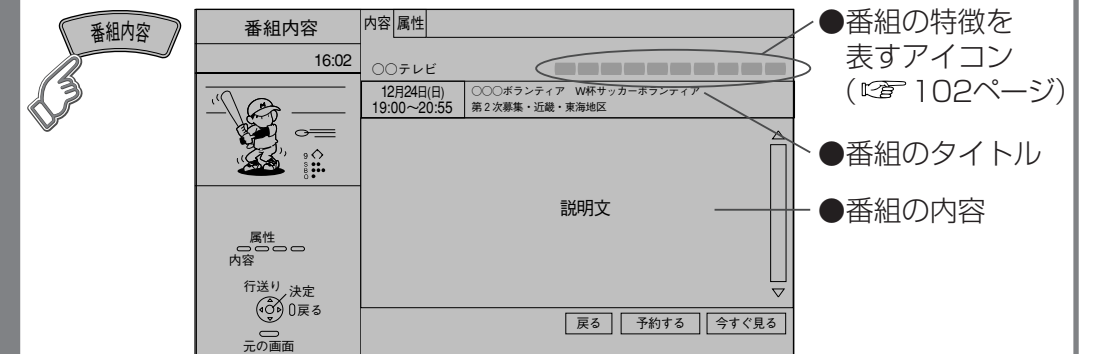
例：音声 1が二重音声のとき

お知らせ

●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。ただし、i.LINK接続のD-VHSでデジタル録画したデジタル放送の番組は、本機で切り換えられます。
●切り換えた音声が有料の場合もあります。

番組内容

見ている番組や
選んでいる番組の
内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す

■アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性)などを見たいときは

➡ 赤 を押す。

● 青 で番組の内容に戻る。

(確認したら 元の画面 を押す)

いろいろな情報を見る 放送メール 購入記録 購入記録送信結果

1 「番組ナビ」を押す

未読の放送メールがある場合に表示

2 「メール/情報」を選び、決定する

①

②

（右ページの選択へ続く ☞）

放送局や本機からの お知らせや情報を見る 放送メール

●インターネットメールではありません。

① 「放送メール」を選び、決定する

放送メール
購入記録
購入記録送信結果

●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② 確認したいメールを選び、決定する

既読	BS	メール1
既読	BS	メール2
既読	BS	メール3
未読	CS1	メール4
未読	CS1	メール5
未読	CS2	メール6

未読、既読を表示　最新の31通を保存

●B-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

メールの内容が表示される

●メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。選んで決定すると、関連画面を表示します。

購入した有料番組を確認する 購入記録

「購入記録」を選び、決定する

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

購入した番組が表示される

累計金額

最新の25番組を表示

■累計金額をリセットする(0円に戻す)には

➡ (1) 12 を押して、リセット画面を表示する。
(2) ◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

データ放送で回線を使用した履歴などを確認する 購入記録送信結果

「購入記録送信結果」を選び、決定する

最新の送信記録が表示される

前回の送信の結果を表示

現在の送信状況

●前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び、決定ボタンを押すと再送信されます。
●通常は自動送信されます。

（ で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

いろいろな情報を見る 双方向通信一覧 B-CASカード ID表示 ボード

1 「番組ナビ」を押す

2 「メール/情報」を選び、決定する

①

②

（右ページの選択へ続く☞）

双方向通信の結果一覧を見る 双方向通信一覧

「双方向通信一覧」を選び、決定する

購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード

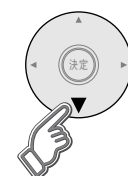
一覧が表示される

エラーコード（通信失敗時に表示）

B-CASカードの番号などを見る B-CASカード

「B-CASカード」を選び、決定する

カードの状況が表示される

本機に関する情報を見る ID表示

「ID表示」を選び、決定する

B-CASカード
ID表示
ボード

デコーダーIDなどの情報が表示される

ID表示
デコーダーID 0000-0000
ステータス 0070-1010
12345-67890
12345-67890

青 でソフト情報 赤 でルート証明書を表示。

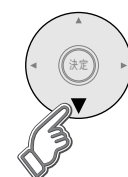
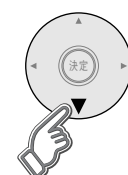
●テレビ放送を見ているときに 番組ナビ ボタンを5秒以上押してもID表示します。

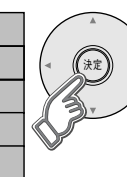
110度CSデジタル放送から送られる情報を見る ボード

① 「ボード」を選び、決定する

③ 確認したい情報を選び、決定する

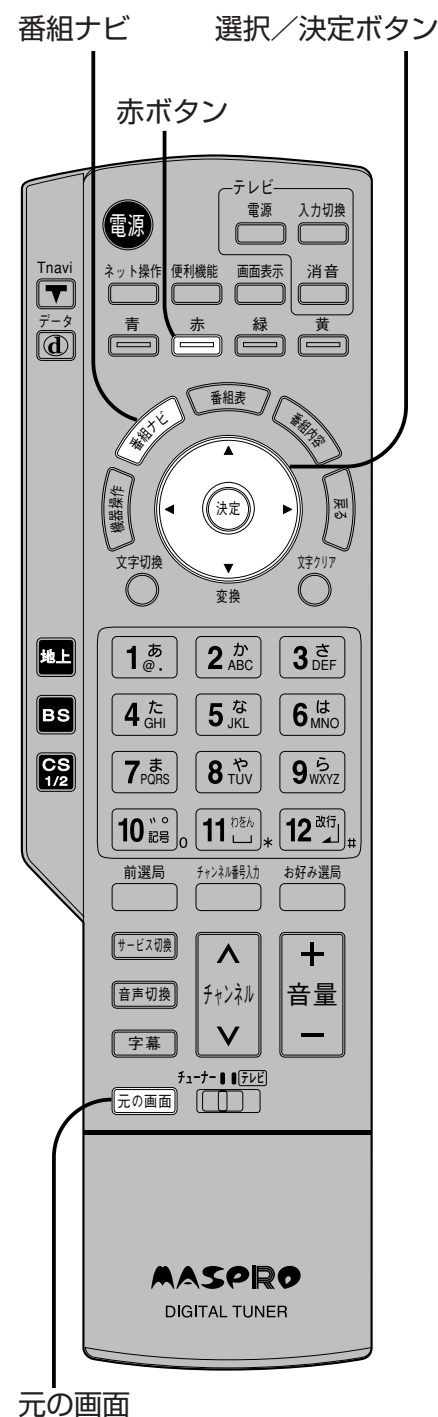
CS放送からお客さまへの情報1
CS放送からお客さまへの情報2
CS放送からお客さまへの情報3
CS放送からお客さまへの情報4
CS放送からお客さまへの情報5
CS放送からお客さまへの情報6
CS放送からお客さまへの情報7

内容が表示される

② 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定する

ボード
CS1ボード
CS2ボード

CS1ボード 「プラットワン」からの情報
CS2ボード 「スカパー！2」からの情報

（ 戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

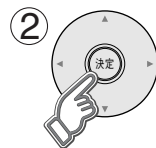
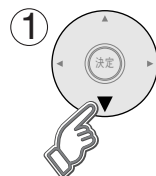
いろいろな情報を見る

データ放送からの お好みページ

データ放送の画面上で指示があって操作したときに「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されて行く予定です。（2003年11月現在）

1 「番組ナビ」を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

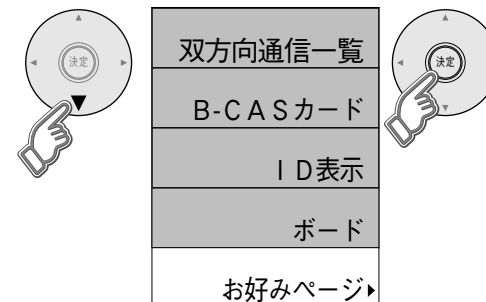
2 「メール/情報」を選び、決定する

①
②

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール／情報
システム設定
初期設定

（右ページの選択へ続く ☞）

データ放送からのお好みページを使う

お好みページ

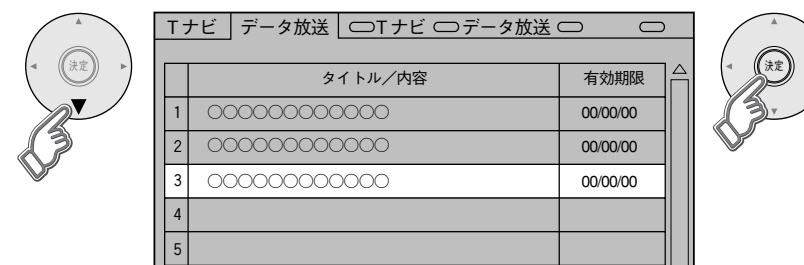
※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

① 「お好みページ」を選び、決定する

Tナビのお好みページが表示される

② 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える

●「Tナビ」に戻すときは、青ボタンを押します。

③ 実行したい「タイトル」を選び、決定する

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		

●登録されている内容に従った動作が行われます。
例えば、
・指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
・Tナビに似た画面でインターネットのページを表示します。
（ブロードバンド環境の無い場合は動作しません）
・エラーメッセージが表示された場合は111ページを参照ください。

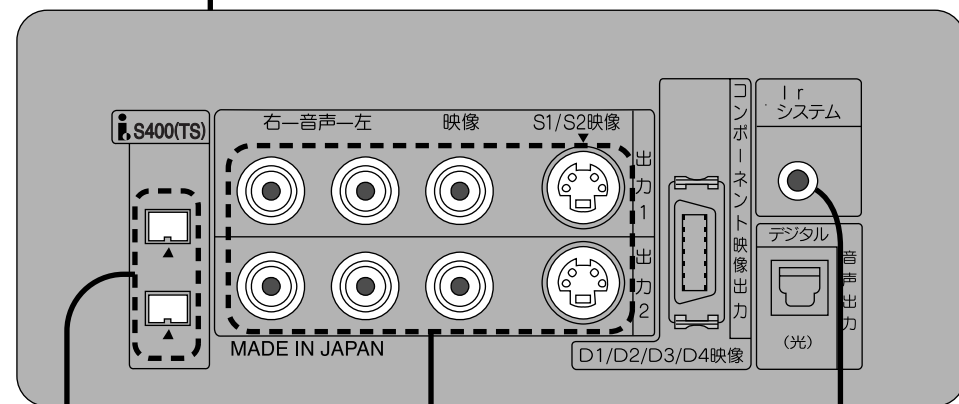
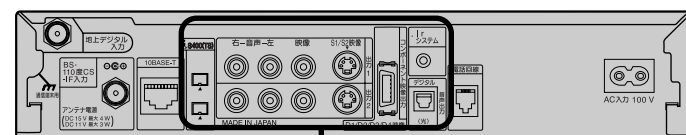
■お好みページの削除
1：手順③で「便利機能」を押す。
2：「削除」を選び、決定ボタンを押す。

■お好みページの自動消去
・データ放送からの指示で自動的に削除させる場合
1：手順③で「便利機能」を押す。
2：「消去許可設定」の項目を選び、設定を「許可」に変える。
3：「更新」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

録画機器の接続の前に

●録画時の信号の流れについては
（☞ 58ページ）

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。

背面端子部（映像・音声出力端子）

■i.LINK端子（2組）

●i.LINKは、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の入出力を可能にし、本機から接続機器(D-VHSビデオデッキなど)の録画や再生など基本操作もできる大変便利な機能です。
●ハイビジョン映像やマルチビュー放送などのデジタル映像に対応しています。
●本機では、2台までの松下製i.LINK機器を制御できます。
●録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。

■Irシステム端子

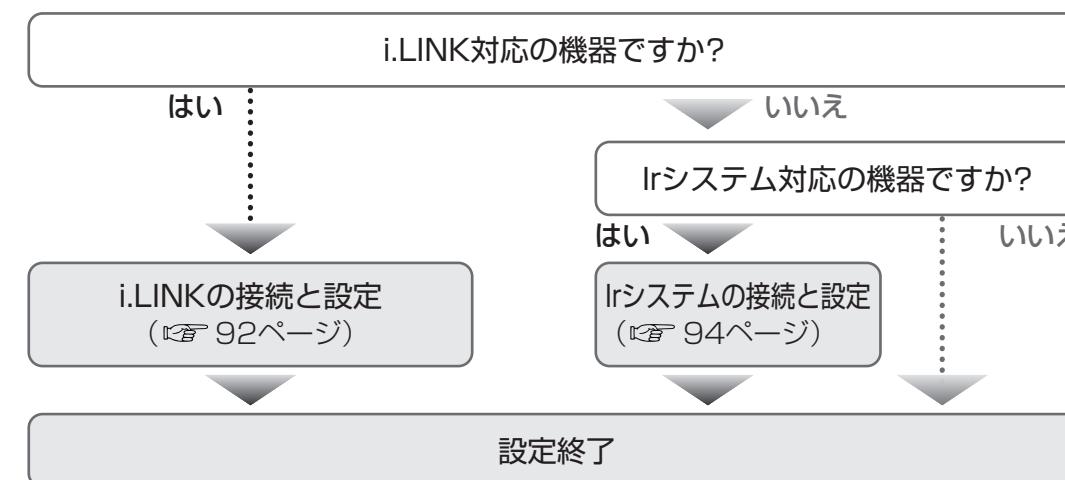
●Irシステムは、ビデオデッキやDVDレコーダーなどのリモコンの赤外線信号（Infrared）を利用して、本機からビデオデッキなどの電源「入」「切」や録画の開始など、一部の操作ができる機能です。
●付属のIrシステムケーブルを接続します。

■映像・音声出力端子（2組）

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
●本機で受信したテレビ放送の信号を出力します。
●予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

S1/S2映像出力端子
●「映像」出力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●録画機器の「S」「S1」「S2」入力端子と接続してください。
・S端子　：色のにじみが少ない
・S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
・S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
●S1/S2映像出力端子に接続するときは、音声出力端子にも同時に接続してください。

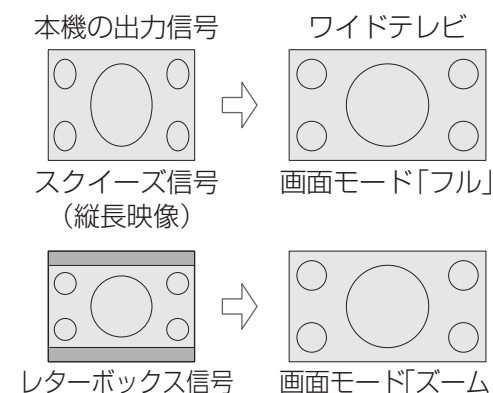
録画機器の接続と設定

●VHSやD-VHSのビデオデッキ、DVDレコーダー、ハードディスクビデオレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。

S1映像信号とは

● 映像信号をY(輝度信号)とC(色信号)に分離したS映像機能に加え、ワイド映像(スクイーズ信号)を自動判別するための識別信号が付加された信号です。ワイドテレビでは、この識別信号により自動的に画面モードを「フル」に切り換えます。

本機の出力信号　ワイドテレビ

スクイーズ信号
（縦長映像）

画面モード「フル」

S2映像信号とは

● S1映像機能に加え、ワイド映像(レターボックス信号)を自動判別するための識別信号が付加された信号です。
ワイドテレビでは、この識別信号により、自動的に画面モードを「ズーム」に切り換えます。

レターボックス信号

画面モード「ズーム」

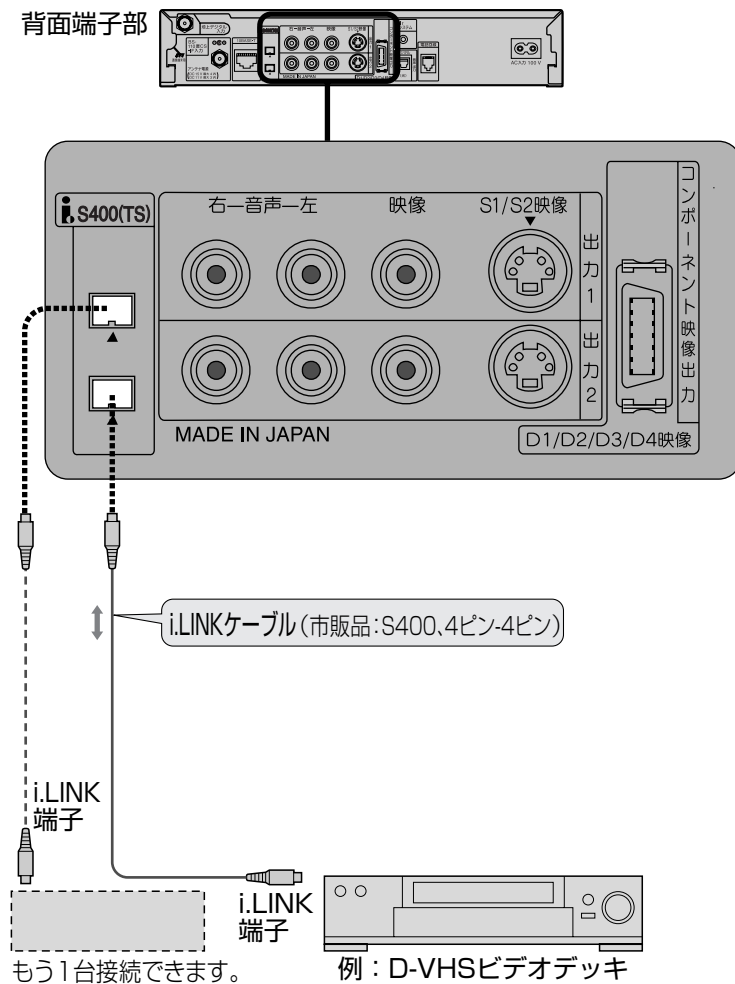
■本機のコンポーネント映像出力端子から出力される映像信号について

D端子出力の設定により、放送局から送信される信号方式［1125i、750p、525i、525p］を本機は下表のように出力しています。D端子出力の設定については40ページをご覧ください。

放送局から送信される信号方式		「D端子出力の設定」により本機から出力される信号方式				
		D1 の場合	D2 の場合	D3 の場合	D4 の場合	1125i 固定 の場合
HD	1125i の放送	525i に変換して出力します	525p に変換して出力します	1125i をそのまま出力します	1125i をそのまま出力します	1125i をそのまま出力します
	750p の放送			1125i に変換して出力します	750p をそのまま出力します	1125i に変換して出力します
SD	525i の放送	525i をそのまま出力します	525i をそのまま出力します	525i をそのまま出力します	525i をそのまま出力します	
	525p の放送	525i に変換して出力します	525p をそのまま出力します	525p をそのまま出力します	525p をそのまま出力します	

※「1125i 固定」にすると525i、525p は1125i に変換されますが、画質は525i、525p と同等になります。

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキ、HDR(ハードディスクビデオレコーダー)の接続と設定

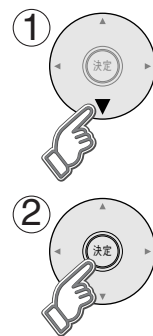
接　続（例）

■i.LINKを接続すると

- デジタル放送の録画ができます。
- 本機から、松下製のD-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー（HDR）を操作できます。（☞ 96ページ）

ご注意

- i.LINK未対応のHDR（ハードディスクビデオレコーダー）もあります。（松下製DMR-HS2など）

■接続上のお願い

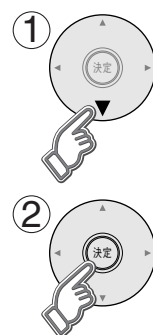
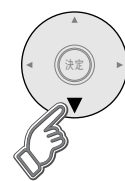
- ケーブルを購入する際は「S400対応の4ピンのi.LINK（アイリンク）ケーブル」とご指定ください。
- i.LINK端子はどちらも同じように使えます。
ただし、接続が輪（ループ）になったり、i.LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。

○

×

設　定

1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

4 「i.LINK接続設定」「i.LINK待機」「i.LINK自動切換」のどれかを選ぶ

（右ページの選択へ続く ☞）

i.LINK接続した機器が使用できることと本機に登録された機器名を確認する

i.LINK接続設定

前ページ手順4で「i.LINK接続設定」を選択

① 決定ボタンを押して「i.LINK接続設定」画面にする

② 使いたい機器の「使用」が「する」になっているか確認する
（2台まで同時に使用可能）

「オン」電源オン
「オフ」電源オフ（本機で操作可能）
「未接続」一度接続したが現在は未接続。
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」のとき。

「する」使用する機器
「しない」使用しない機器
「不可」使用できない機器

- 「する」「しない」を変えるには
（1）▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
（2）「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。
  - 「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び決定ボタンを押すと、画面から消えます。

電源「切」時 i.LINK機器からの制御信号を受け付けるとき

i.LINK待機

前ページ手順4で「i.LINK待機」を選択

「する」を選ぶ

「しない」…電源「切」時の消費電力を少なくしたいとき。
「する」……電源「切」時に、i.LINK機器からの制御を受け付けるとき。電源ランプ（☞14ページ）が橙色に点灯。

お知らせ

- 「しない」に設定しても、電源「入」「切」にかかわらず、i.LINK接続された各機器間のデータ中継はできます。

i.LINK機器の再生時 画面の切り換えを自動で行うかどうか

i.LINK自動切換

前ページ手順4で「i.LINK自動切換」を選択

「する」または「しない」を選ぶ

Irシステム設定	
i．LINK待機	◂ しない　する
デジタル音声出力	PCM
i．LINK自動切換	しない　する

（工場出荷時は「する」）

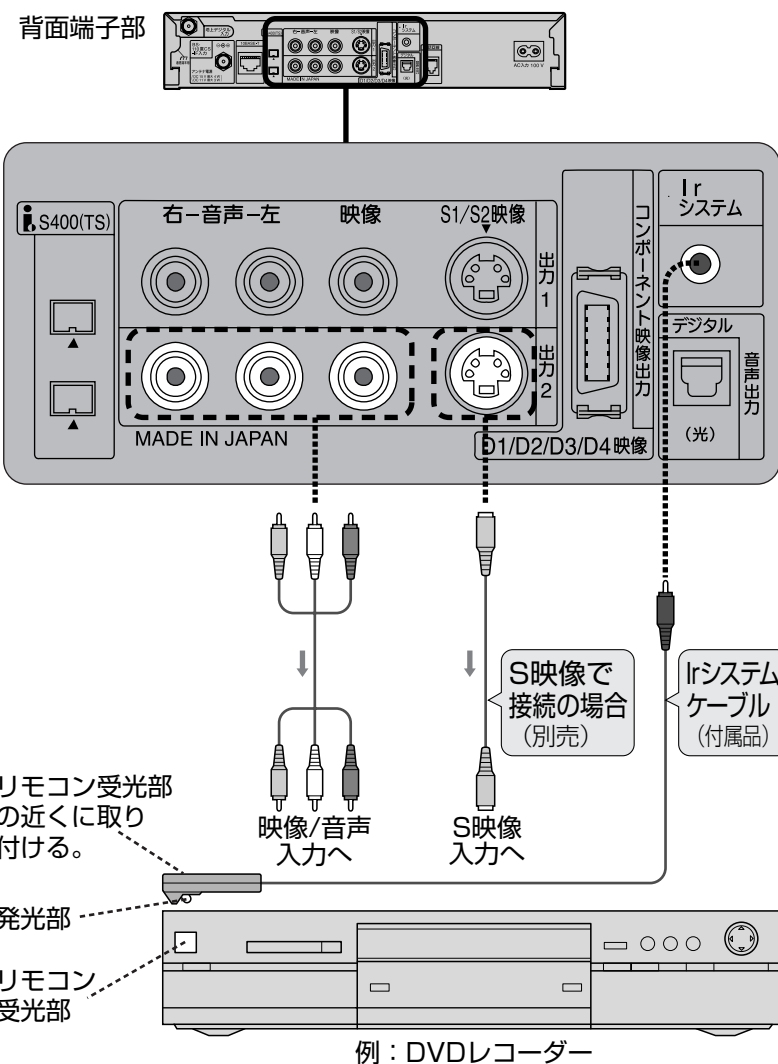
「する」……機器側の再生操作で、入力を自動的に再生画面へ切り換える。
「しない」…自動で切り換えない。

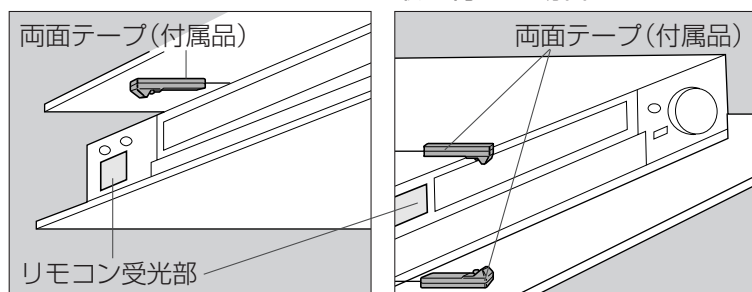
お知らせ

- 「する」の場合、電源を切っていても自動的に本機の電源が入り再生画面に切り換わります。（i.LINK待機「する」設定時）
- 「しない」の場合、再生操作は機器側ではなく、本機の機器操作パネル（☞97ページ）で行ってください。（機器側で再生すると再生画面に切り換えられません。）

（戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る）

録画機器の接続とIr(アイアール)システムの設定

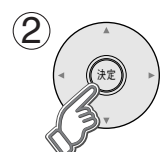
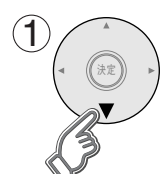
接　続

■Irシステムケーブルの取り付け例

天板に取り付ける場合　　録画機器または棚に取り付ける場合

●録画機器のリモコン受光部の位置を確認してください。
●両面テープは、貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
●Irシステムケーブルに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合があるので、ご注意ください。

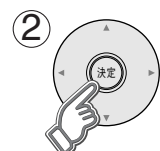
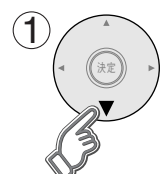
設　定

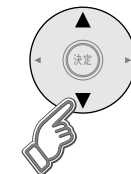
1 「番組ナビ」を押す

2 「初期設定」を選び、決定する

①
②
3 「接続機器関連設定」を選び、決定する

4 「Irシステム設定」を選び、決定する

①
②
(右ページの選択へ続く ☞)

Irシステムで接続した機器を使えるように設定する

Irシステム
メーカー
リモコン種別
外部入力

各項目ごとに、設定する

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

●「オン」にする。
●接続した機器のメーカーを選ぶ。
●下記のテストで、うまく動作しないときに切り換える。

●松下製のビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」をするときのみ設定してください。
→本機に接続した、ビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力端子の番号(1、2、3)に合わせる。
(他メーカーの機器では設定できません)

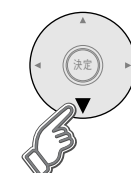
●本機で設定できるメーカーは以下の通りです。
松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC、パイオニア　※一部、使用できない商品もあります。

●「リモコン種別」について
- メーカーによってはリモコン種別が複数あります。下記のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてください。
- 「DVDレコーダー1～3」に設定した場合は、番組表からの録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトル情報が送られます。この番組タイトル情報を受信して表示できる松下製のDVDレコーダーはDMR-E50、DMR-E60、DMR-E70V、DMR-E80H、DMR-E100H、DMR-E200Hの6機種です。(2003年11月現在)
ただし、番組タイトル情報に🄽、🅂、🄳などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。

(終わったら下記のテストを行う)

Irシステムで接続した機器が正しく動作するか確認する

テスト

① 「テスト」を選び、決定する

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

② 録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する

●「送信中」が表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。

③ 決定ボタンを押す

(くり返し送信が終了)

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
➡ ●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。
(☞ 左ページ)
●リモコン種別を変える。(上記)

(で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

●録画機器の接続とIrシステムの設定

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキやHDR（ハードディスクビデオレコーダー）を　操作する

2通りの方法があります

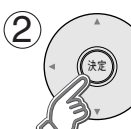
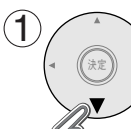
1 「機器操作」を押す

●押すたびに、表示される機器操作パネルが切り換わる。
●i.LINK接続設定（☞ 92ページ）で「使用」を「する」にした機器のパネルを表示。

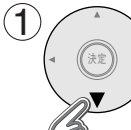
（右ページの選択へ続く ☞）

1 「番組ナビ」を押す

2 「機器を操作する」を選び、決定する

①
②

- 番組を探す
- 予約する
- 機器を操作する
- メール／情報
- システム設定
- 初期設定

3 操作する機器を選び、決定する

①
②

- D-VHS1
- HDR2

●i.LINK接続設定（☞ 92ページ）で「使用」を「する」にした機器名を表示。

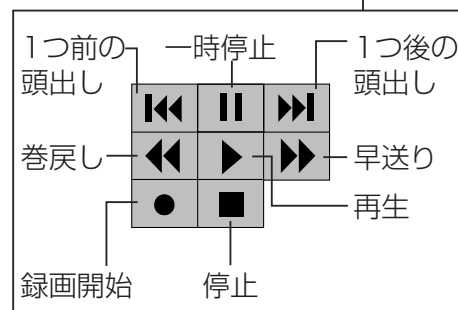
（右ページの選択へ続く ☞）

画面の操作パネルで松下製の**D-VHSやHDRを操作する**

画面に表示された機器操作パネルで
操作したい機能を選び、決定する

■操作パネル（D-VHSの例）

電源「切」「入」
●「入」にすると、赤色を表示します。

●選んで決定すると下欄のようなパネルを表示します。
（プログラムナビは松下製D-VHSのみ表示）

- D　ビデオテープの種類
  ●D：D-VHSテープ　●S：S-VHSテープ
  ●表示なし：VHSテープ
- ビデオテープが入っているとき
- 録画できないビデオテープのとき（誤消去防止用「つめ」が折れた状態）

※HDRの操作パネルでは、この表示は出ません。

■録画設定について（D-VHSの場合）

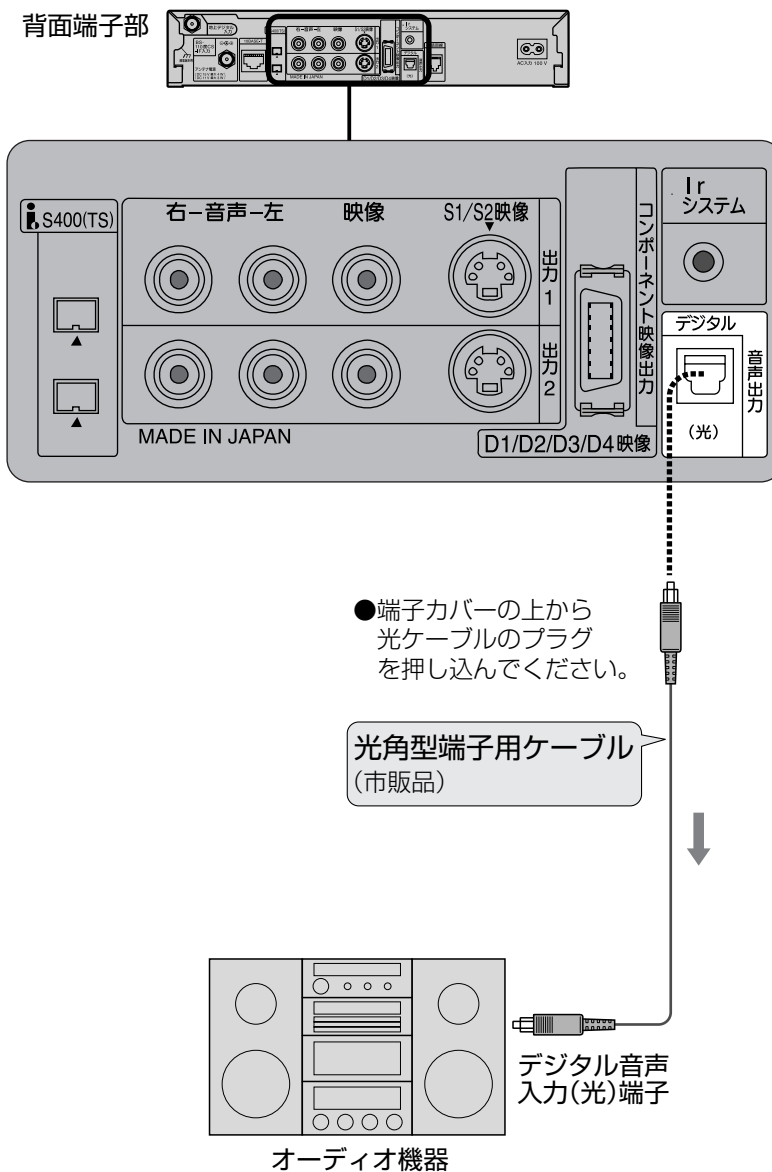
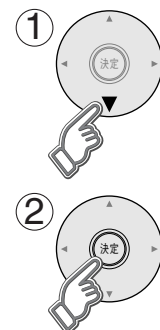
録画設定	◂ 戻る	
録画終了時間	番組終了まで	
録画モード	標準	
マルチビュー録画	オフ	オン

●「番組終了まで」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「指定なし」（停止させるかテープの終端まで録画）から選ぶ
●「自動」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ（☞ 61ページ）
※選択した録画モードのないD-VHSの場合はD-VHSに設定されている録画モードで録画されます。
●マルチビュー録画のとき
●便利機能（信号切換）のマルチビューで設定した信号のみを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」

■プログラムナビについて

●i.LINK機器で録画された内容の一覧
再生したいプログラム（番組）を選んで、決定ボタンを押すと、その番組の頭出し再生ができます。

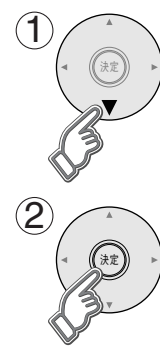
お知らせ

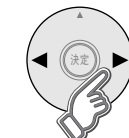
●操作パネルから録画すると、操作パネルも録画される場合がありますので、ご注意ください。
●予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。
●i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。
●i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。
●新しいタイプのi.LINK機器が発売された場合に、本機のダウンロード機能を用いて機能向上を行い、その機器を操作可能とすることがあります。この場合は新しいパネルが表示されます。

光ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

接続

設定

(右ページの選択へ続く ☞)

AAC対応の
オーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ

接続機器関連設定	◂ 戻る	
ｉ．ＬＩＮＫ接続設定		
Ｉｒシステム設定		
ｉ．ＬＩＮＫ待機	◂ しない	する
デジタル音声出力	ＰＣＭ	
ｉ．ＬＩＮＫ自動切換	しない	する

PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。(工場出荷時)
AAC	常に「AAC」出力。
自動	サラウンド·ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

- ●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- ●AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。
- ●AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

■接続できるオーディオ機器

- ●デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
- ●本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- ●オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

(戻る で1つ前の画面、元の画面 でテレビ放送の画面に戻る)

地上デジタル放送チャンネル一覧表
（地域名を用いた設定）

●かんたん設置設定（☞ 24ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)		北海道(釧路)		北海道(北見)		北海道(室蘭)	
放送局名	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路	1	HBC北見	1	HBC室蘭
	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路	6	HTB北見	6	HTB室蘭
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路	8	UHB北見	8	UHB室蘭
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭

お住まいの地域	宮城		秋田		山形		岩手		福島 NHK総合は県域'21'優先して割り当て		青森		東京	
放送局名	3	NHK総合・仙台	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京
	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6	ATV青森テレビ	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	8	めんこいﾃﾚﾋﾞ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6	ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島			5	テレビ朝日
													7	テレビ東京
													9	東京MXﾃﾚﾋﾞ
													12	放送大学

お住まいの地域	神奈川		群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		長野	
放送局名	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・長野
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	テレビ信州
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	5	ABN長野朝日放送
	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6	SBC信越放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	8	NBS長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京		
	3	TVKテレビ	3	群馬テレビ	12	放送大学	3	ちばテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレビ埼玉		
	12	放送大学	12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学		

お住まいの地域	新潟		山梨		大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
放送局名	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	6	BSN	4	YBS山梨放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	8	NST	6	UTY	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	4	TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟			8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	新潟テレビ21			10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
					7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

■表の見方

（2003年6月25日現在）

お住まいの地域	滋賀		広島		岡山		香川		島根		鳥取		山口	
放送局名	1	NHK総合・大津	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取	2	NHK教育・山口
	4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4	KRY山口放送
	6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	5	KSB瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	3	TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8	関西テレビ	5	広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6	RSKテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	5	YAB山口朝日
	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	8	TSS	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち						
	3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ	8	OHKテレビ						

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
放送局名	3	NHK総合・名古屋	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・金沢	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ			6	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
放送局名	1	NHK総合・松山	3	NHK総合・徳島	1	NHK総合・高知	3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎	3	NHK総合・鹿児島
	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・徳島	2	NHK教育・高知	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎	2	NHK教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK教育・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送	1	MBC南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK教育・北九州	8	TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8	KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8	KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6	あいテレビ			8	さんさんﾃﾚﾋﾞ	1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送	5	KKB鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4	KYT鹿児島讀賣TV
							5	FBS福岡放送						
							7	TVQ九州放送						
							8	TNCﾃﾚﾋﾞ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄							
放送局名	1	NHK総合・宮崎	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・那覇						
	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀	2	NHK教育・那覇						
	6	MRT宮崎放送	3	OBS大分放送	3	STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3	RBCテレビ						
	3	UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4	TOSﾃﾚﾋﾞ大分			5	QAB琉球朝日放送						
			5	OAB大分朝日放送			8	沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)						

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明
テレビ	テレビ放送(映像＋音声)の番組。
ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。
臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
+d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
16:9 1125i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
主	二重音声信号で、「主」を選択している場合。
副	二重音声信号で、「副」を選択している場合。
モノラル	モノラル音声の番組。
主+副	二重音声信号で、「主＋副」を選択している場合。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
有料	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
デジタル XCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組。(i.LINKで録画できません)
無料	無料の番組。
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)
マルチ ビュー	マルチビュー放送の番組。
デジタル 1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組。(録画後、ダビングできません)
字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組。(デジタルで録画できません)
20 才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)
アナログ X出力	アナログ(出力1／2、コンポーネント映像出力)出力していない番組

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組。
	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
録画 i.LINK / 録画 D-VHS / 録画 HDR / 録画 Ir	録画予約した番組。(下：録画機器、方式)
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。
検索中	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
月~土 / 月~金 / 毎日 / 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。
取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。
警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していないなどの時に表示。
録画 済 / 視聴 済	予定通り終了した、録画・見るだけ予約。
PPV	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
録画 実行中 / 視聴 実行中	現在、実行中の録画・見るだけ予約。
リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の番組。(☞ 63ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 56ページ)

 映画　音楽　ニュース・報道　 劇場・公演
ドラマ　バラエティ　アニメ・漫画　趣味・教育
スポーツ　情報・ワイドショー　ドキュメンタリー・教養　福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。

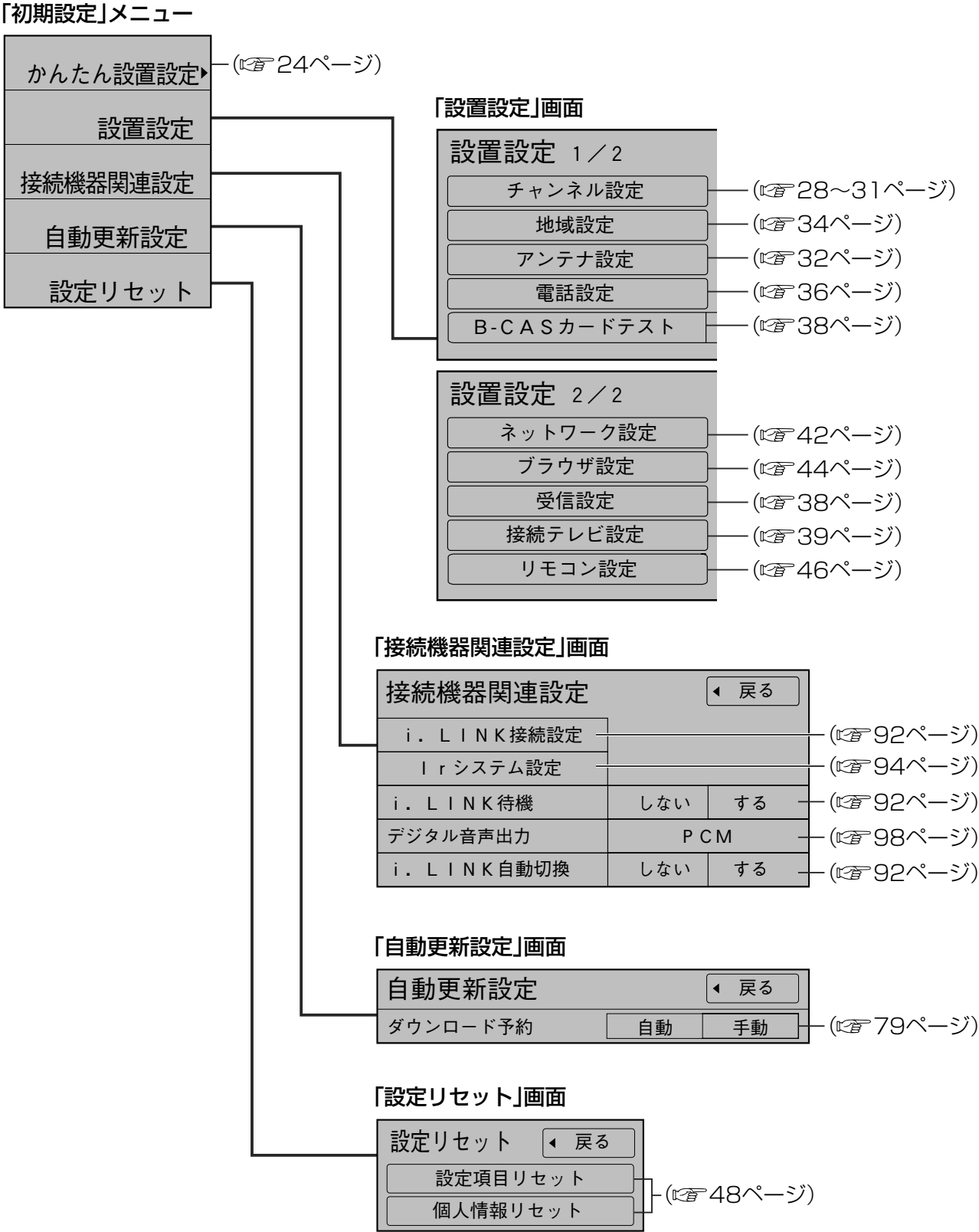
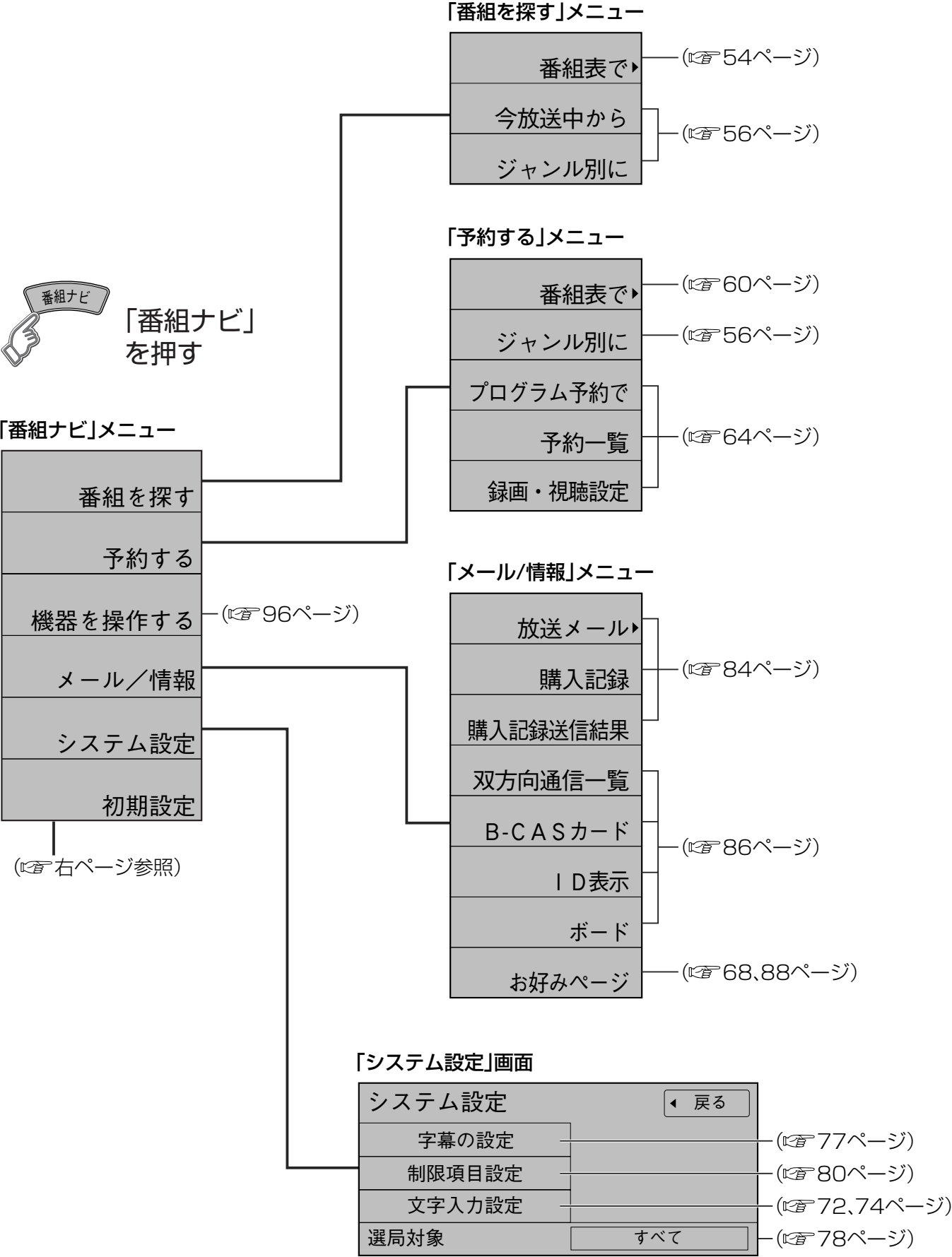
一番組限度額の設定より高い金額の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に表示。

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)

メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)

本機が電話回線を使用中の場合。

メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

故障かな!?

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
リモコンが操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に向けて操作していますか？ ●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体前面にあるリセットボタンを押してください。	4 14 46 14
リモコンで他の機器が誤動作する	●リモコン信号の設定を変えてください。	46
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。	52
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため天面の一部で温度が高くなります。品質・性能には異常ありません。（風通しの良い所に設置してください。）	12
横長映像や縦長映像になる	●「接続テレビ設定」が、接続されているテレビに合っていますか？ ●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定されていますか？	39 39
電源「切」時にデータ取得中ランプが点灯する	●自動的に放送情報を受信するため、データ取得中ランプが一時的に点灯する場合があります。 （通常、深夜から早朝）	14
電源「切」時に回線使用中ランプが点灯する	●自動的に視聴記録の送信を行うため、回線使用中ランプが一時的に点灯する場合があります。 （通常、深夜から早朝）	14
電源を入れても映像がすぐに出ない	●本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。	–
乱れた映像になる または 特定のチャンネルで映像が乱れる	●本機のコンポーネント映像出力端子を使用していませんか？ D端子出力設定が間違っていないか確認してください。	40

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像も音も出ない	●BS・110度CSデジタル放送対応アンテナをご使用ですか？ BSデジタル放送のみを受信する場合でも従来のBSアンテナでは受信できない場合があります。 ●「アンテナ設定」は正しく設定されていますか？ ●テレビ側の入力切換え（テレビ／ビデオ）は間違っていませんか？	16 32 –
110度CSデジタル放送が受信できない	●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースタ、ケーブルなどが必要です。 ●110度CSデジタル放送のチャンネルでアンテナ入力レベル調整をしてください。	– 33
特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？（PHS デジタルコードレス電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります）	–
映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →アンテナを調整して「衛星アンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にしてください。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	32 –
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	112

故障かな!?（つづき）

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	– 77 102
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	20 – 21 36
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 ●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	21・36 20

録画、予約のとき

症状	原因と処置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	94 95 59
i.LINKで録画機器の録画予約ができない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか？ →本機で制御できるi.LINK対応機器は松下製D-VHSビデオデッキやハードディスクレコーダー2台までです。 ●「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていますか？ （「しない」に設定していると操作できません）	– 93
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約した場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	55

地上デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ないまたは、時々出なくなる 映像が静止するまたは、時々静止する	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「地上デジタルアンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが受信可能レベルに達しているかご確認ください。	33
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →現在の地上アナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	– – –

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。
●下記のエラーが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ（エラーコード）	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続をご確認ください。 （C200）	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど（☞ 下記）をご確認ください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 （C201）	ネットワーク設定でIPアドレスが 「---. ---. ---. ---」 になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C203）	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど（☞ 下記）をご確認ください。 上記で問題がなければルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。 ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 （C204）	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のPCや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認ください。
接続テストを実行できませんでした。（C205） アドレスが正しく設定されませんでした。（C206）	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C207）	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど（☞ 下記）をご確認ください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを、ご確認ください。

ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクタの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●Tナビ接続時およびデータ放送からのお好みページ操作時の
主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。

メッセージ（エラーコード）	内容
無効なURLが指定されました。（B015）	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーがみつかりません。（B019）	アドレス（URL）が間違っていませんか。ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定は正しいですか。
サーバーへの接続に失敗しました。（B020）	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。（B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。リモコンで今日の日付を設定してください。この場合、メッセージに従って、正しい日付を入力して下さい。（B022）	衛星アンテナを接続していない場合などに、表示されることがあります。
認証に失敗しました。（B401）	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。（B404）	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。 接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

ブラウザ仕様

記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.4/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（静止画）	JPEG、PNG、GIF
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯（リモコン）方式
画面解像度	800×450
カラーモデル	フルカラー

●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。

メッセージ表示一覧（つづき）

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
購入できません。電話の接続・設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（21、36ページ参照）
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。 視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組の購入をしなかった場合などに表示されます。 決定ボタンで、再度選局操作が行えます。
データを送信します。よろしいですか。	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組情報が表示できない場合もあります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。本機専用のB-CASカードを正しく挿入してください。（20ページ参照）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、アンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（33ページ参照）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
放送の受信状況が変わりました。 再度、地上デジタルチャンネル設定を行ってください。	地上デジタル放送局が新規に開局するなど、受信状況が変わったことを検出しました。新規開局時は、地上デジタルチャンネル設定の修正より、放送局を追加できます。（30ページ参照）

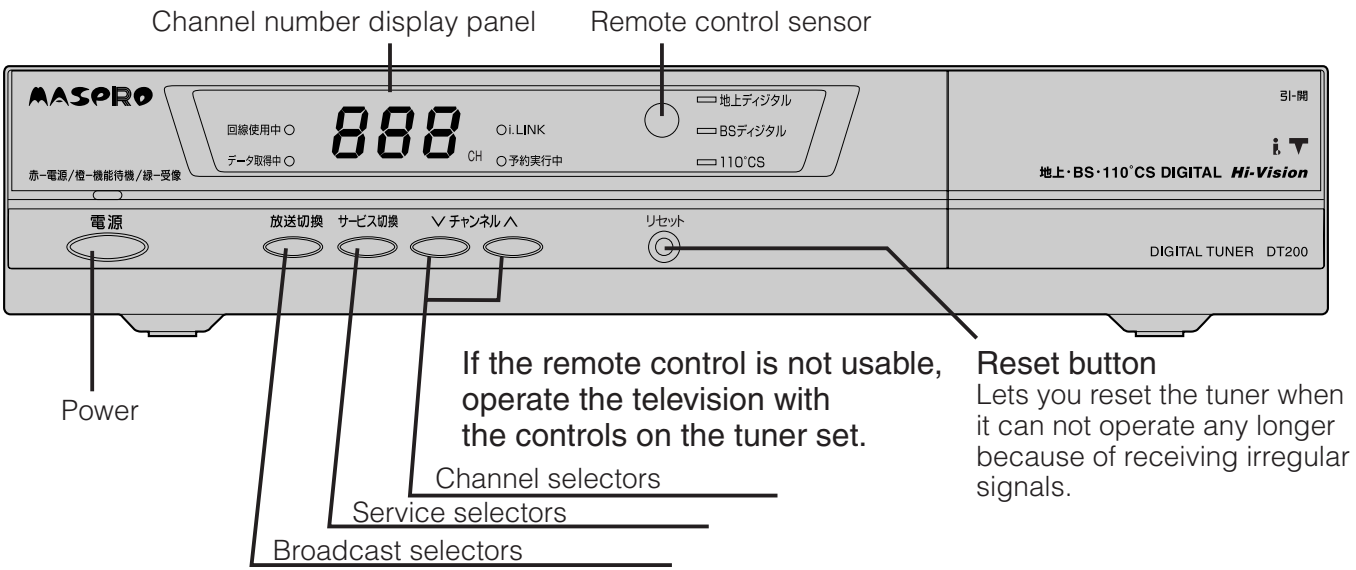
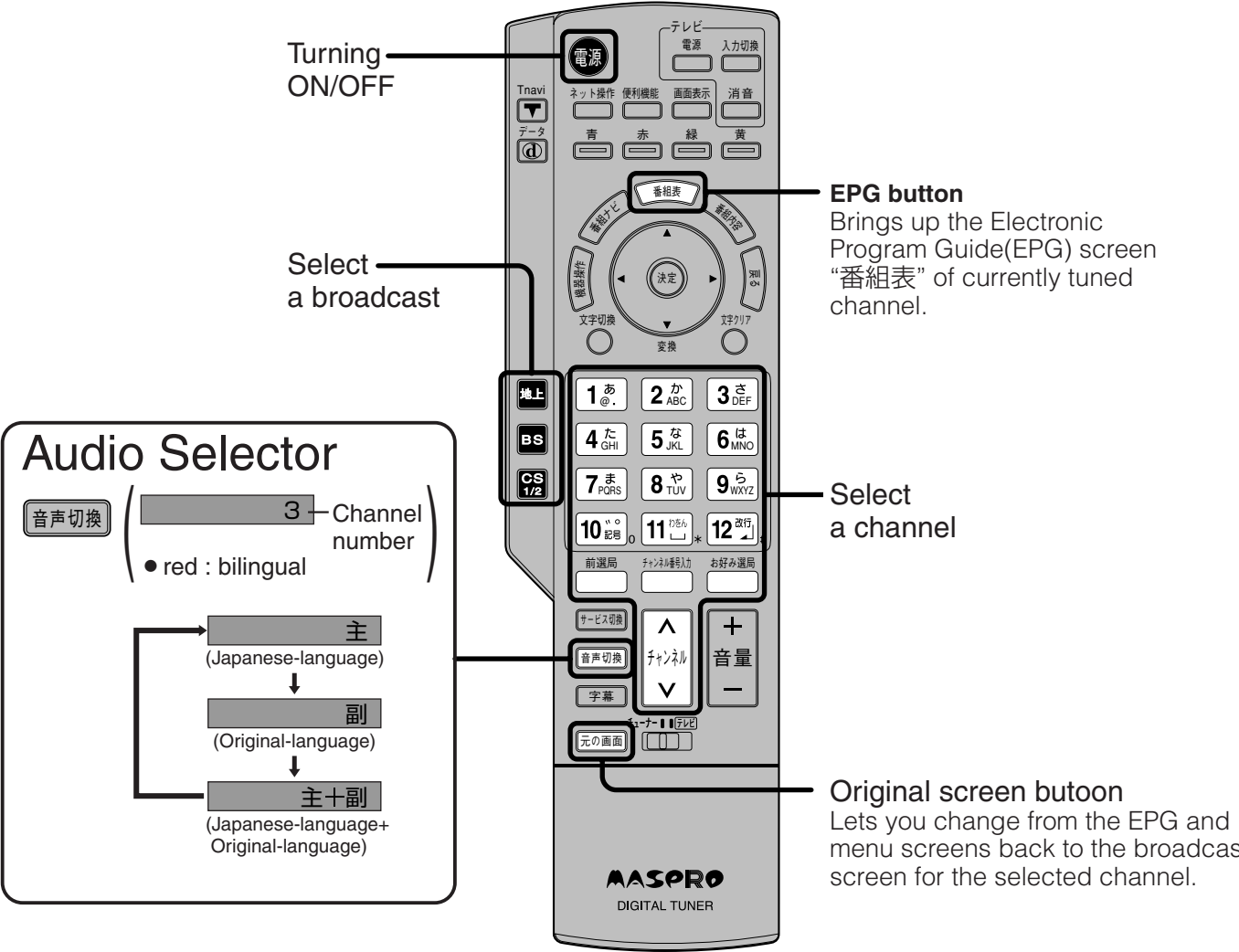
お手入れについて

キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけないでください。
  変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

How to Use

Basic Operations

● For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

用語解説

英数字順

1125i（1080i）
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

5.1chサラウンド
左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

525i（480i）
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

525p（480p）
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

750p（720p）
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

AAC
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド･オーディオ･コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

ADSL
電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

DHCP
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

D端子
コンポーネント（色差）ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子です。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像が、お楽しみになれます。

IPアドレス
T ナビTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）

Irシステム
Irとは、Infrared（赤外線）の略で、リモコンの赤外線信号を利用して録画機器を制御するシステムのことです。94ページの要領で、付属のIrシステムケーブルを接続･設置すれば、Irシステム対応録画機器の録画や予約が本機側で制御できるようになります。

MACアドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス･コード･モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

五十音順

アンテナレベル
アンテナから入ってくる電波の強さです。
受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

アドレス（URL）
インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp）

お好みページ
お気に入りのページのアドレス（URL）を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。

（株）B-CAS
BSデジタル放送の限定受信システム（CAS）を管理するために設立された（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行･管理をしています。110度CSデジタル放送も同システムを使用しています。

ゲートウェイアドレス
インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレス。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）

サブネットマスク
ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送（SD）とデジタルハイビジョン放送（HD）があります。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

データ放送
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどが行われます。

ネット操作
ブラウザでいろいろなページを表示させるときに使う、便利なボタンの集まりです。リモコンの「ネット操作」ボタンで画面に表示されます。

プライマリDNS／セカンダリDNS
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

ブラウザ
インターネット上のページを表示するためのソフトウェアです。本機には、Tナビ用のブラウザがあらかじめ入っています。

ブロードバンド
ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

プロバイダー
ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。「panasonic hi-ho（ハイホー）」など、多くの会社があります。

ポータルサイト
「T navi」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関･入り口の意味です）

マルチビュー放送
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

さくいん

英数字　ページ

あ　行　ページ

ページ

さ　行　ページ

ページ

な　行　ページ

は　行　ページ

ページ

や　行　ページ

ら　行　ページ

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

修理を依頼されるとき

●106～109ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、お買い上げの販売店が修理させていただきます。なお、修理料金についてはご販売店にご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このデジタルハイビジョンチューナーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ご連絡いただきたい内容	
品　名	地上・BCディジタルチューナー
品　番	DT200
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

技術相談

TEL 名古屋（052）805－3366

当社支店・営業所

地域	支店・営業所	電話	〒	住所
九州・沖縄	沖　縄	☎（098）854-2768	〒 902-0073	那覇市上間425
	鹿児島	☎（099）812-1200	〒 890-0072	鹿児島市新栄町6-18
	宮　崎	☎（0985）25-3877	〒 880-0023	宮崎市和知川原3-146
	熊　本	☎（096）381-7626	〒 862-0913	熊本市尾ノ上2-9-1
	長　崎	☎（095）864-6001	〒 852-8012	長崎市淵町2-30
	福　岡（支）	☎（092）531-3861	〒 810-0014	福岡市中央区平尾2-9-7
	北九州	☎（093）941-4026	〒 802-0074	北九州市小倉北区白銀2-10-2
中国	下　関	☎（0832）55-1130	〒 751-0853	下関市川中豊町2-6-39
	徳　山	☎（0834）32-2954	〒 745-0056	周南市新宿通6-10-12
	広　島	☎（082）230-2351	〒 733-0004	広島市西区打越町5-24
	松　江	☎（0852）21-5341	〒 690-0048	松江市西嫁島1-5-5
	岡　山	☎（086）252-5800	〒 700-0087	岡山市津島京町2-6-7
四国	松　山	☎（089）973-5656	〒 790-0044	松山市余戸東1-3-22
	高　知	☎（088）882-0991	〒 780-0816	高知市南宝永町15-12
	高　松	☎（087）865-3666	〒 761-8056	高松市上天神町東長曽725
近畿	姫　路	☎（0792）34-6669	〒 672-8071	姫路市飾磨区構4-64
	神　戸	☎（078）843-3200	〒 658-0046	神戸市東灘区御影本町4-3-8
	大　阪（支）	☎（06）6635-2222	〒 556-0006	大阪市浪速区日本橋東2-5-2
	工事営業部	☎（06）6632-1144		
	京　都	☎（075）646-3800	〒 612-8413	京都市伏見区竹田三ツ杭町35
東海	津	☎（059）234-0261	〒 514-0816	津市高茶屋小森上野町1068-1
	岐　阜	☎（058）275-0805	〒 500-8267	岐阜市茜部寺屋敷1-32
	名古屋（支）	☎（052）802-2233	〒 470-0194	愛知県日進市浅田町
	工事営業部	☎（052）804-6262		
	豊　橋	☎（0532）33-1500	〒 441-8083	豊橋市東脇4-13-8
	静　岡	☎（054）283-2220	〒 422-8055	静岡市寿町4-8
	松　本	☎（0263）57-4625	〒 399-0033	松本市笹賀6531-16
北陸	福　井	☎（0776）23-8153	〒 918-8231	福井市問屋町3-1002
	金　沢	☎（076）249-5301	〒 921-8061	金沢市森戸2-30
	新　潟	☎（025）287-3155	〒 950-0922	新潟市山二ツ4-2-25
関東	横　浜	☎（045）784-1422	〒 236-0003	横浜市金沢区幸浦2-15-7
	渋　谷（支）	☎（03）3409-5505	〒 150-0002	東京都渋谷区渋谷3-27-1
	工事営業部	☎（03）3499-5631		
	青　戸	☎（03）3695-1811	〒 124-0012	東京都葛飾区立石6-35-16
	八王子	☎（0426）37-1699	〒 192-0911	八王子市打越町33-1
	千　葉	☎（043）232-5335	〒 264-0023	千葉市若葉区貝塚町1118-1
	さいたま	☎（048）663-8000	〒 331-0811	さいたま市北区吉野町1-411-3
	前　橋	☎（027）263-3767	〒 379-2166	前橋市野中町95-2
	水　戸	☎（029）248-3870	〒 310-0845	水戸市吉沢町36-2
	宇都宮	☎（028）660-5008	〒 321-0906	宇都宮市中久保2-11-17
東北	郡　山	☎（024）952-0095	〒 963-8041	郡山市富田町墨染8-1
	仙　台	☎（022）786-5060	〒 983-0014	仙台市宮城野区高砂1-6-4
	盛　岡	☎（019）641-1681	〒 020-0122	盛岡市みたけ3-38-49
	秋　田	☎（018）862-7523	〒 010-0802	秋田市外旭川水口160
	青　森	☎（017）742-4227	〒 030-0965	青森市松森1-2-8
北海道	函　館	☎（0138）53-7355	〒 041-0843	函館市花園町5-22
	札　幌	☎（011）782-0711	〒 065-0021	札幌市東区北21条東16-1-6
	釧　路	☎（0154）23-8466	〒 085-0012	釧路市川上町9-5
	旭　川	☎（0166）25-3111	〒 070-0039	旭川市9条通13-右6
	北　見	☎（0157）61-0480	〒 090-0001	北見市小泉482